

## 第2部 児童生徒調査

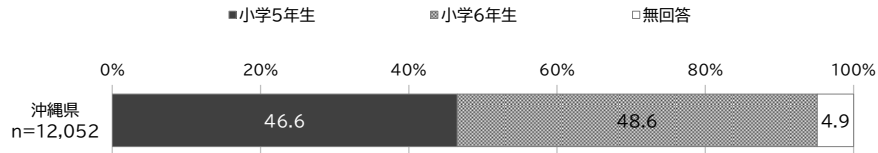
### 第2章 小学生調査結果



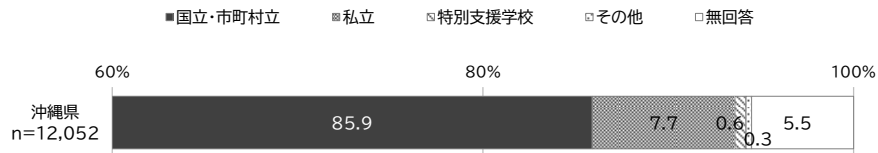
# 1. 単純集計・クロス集計結果

## (1) 基本属性

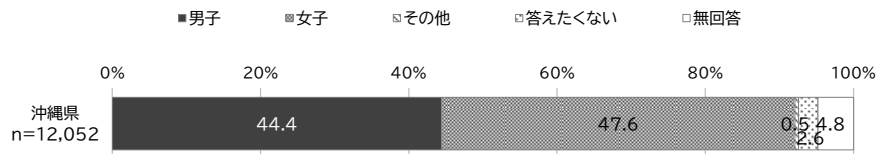
### ① 学年



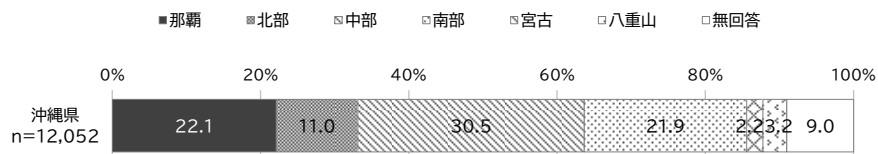
### ② 学校種別



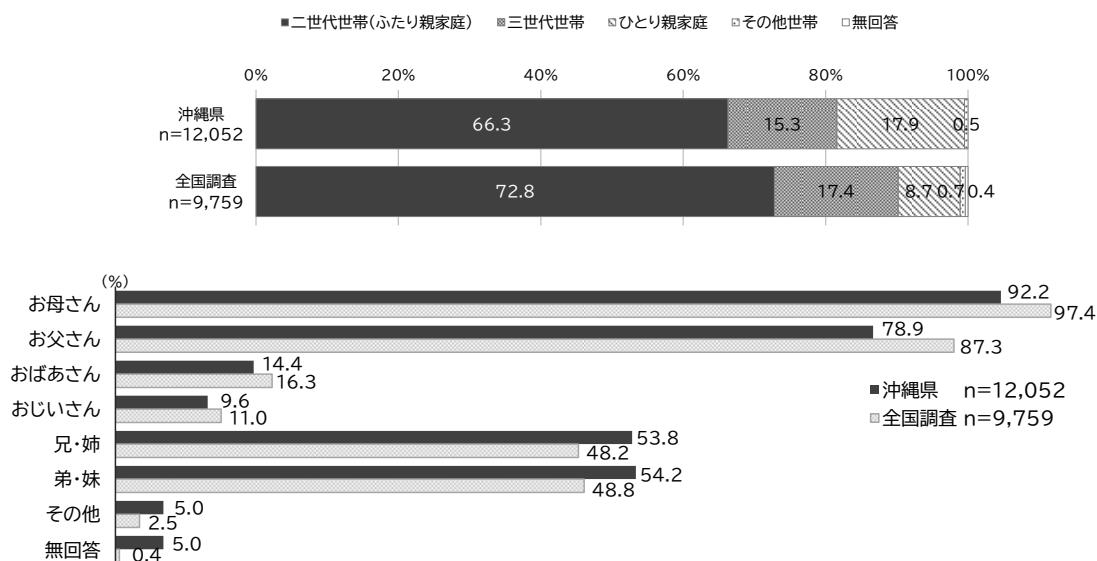
### ③ 性別



### ④ 居住地域

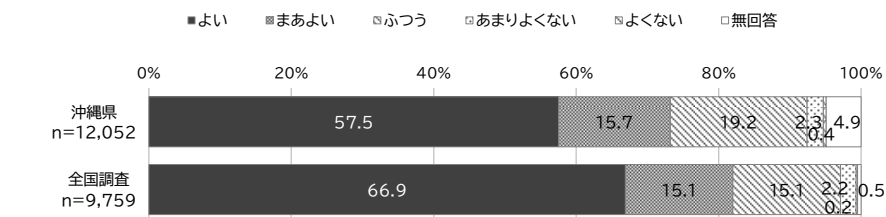


⑤ 同居家族



		回答数	二世代世帯 (ふたり親家庭)	三世代世帯	ひとり親家庭	その他世帯	無回答
全 体		12,052	66.3	15.3	17.9	0.5	0.0
学校種別	国立・市町村立	10,352	69.9	15.8	13.8	0.5	0.0
	私立	929	63.5	19.4	15.9	1.2	0.0
	特別支援学校	70	67.1	10.0	17.1	4.3	1.4
	その他	42	66.7	11.9	14.3	7.1	0.0
居住地域	那覇	2,661	70.2	15.2	14.2	0.4	0.0
	北部	1,322	67.9	16.5	14.8	0.8	0.0
	中部	3,678	70.3	15.7	13.6	0.4	0.0
	南部	2,644	71.1	16.6	11.5	0.9	0.0
	宮古	271	65.7	17.0	17.0	0.4	0.0
お世話の有無	八重山	387	66.1	16.3	17.1	0.5	0.0
	いる	1,584	64.5	18.5	16.0	1.0	0.0
	いない	9,663	70.0	15.6	13.9	0.5	0.0

⑥ 健康状態

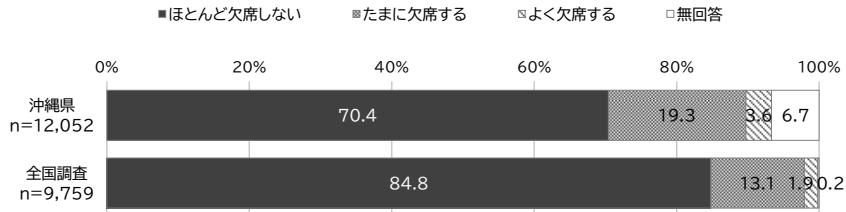


		回答数	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	無回答
全 体		12,052	57.5	15.7	19.2	2.3	0.4	4.9
学校種別	国立・市町村立	10,352	60.7	16.3	19.8	2.4	0.3	0.5
	私立	929	56.7	16.9	22.7	2.8	0.4	0.4
	特別支援学校	70	47.1	15.7	24.3	7.1	4.3	1.4
	その他	42	61.9	21.4	4.8	4.8	4.8	2.4
居住地域	那覇	2,661	57.7	17.4	21.4	2.8	0.3	0.5
	北部	1,322	62.9	14.5	19.1	2.4	0.6	0.4
	中部	3,678	60.7	16.8	19.4	2.4	0.2	0.5
	南部	2,644	62.6	15.4	19.5	2.0	0.3	0.2
	宮古	271	66.8	12.9	18.8	1.1	0.0	0.4
お世話の有無	八重山	387	58.9	14.0	23.3	2.8	0.5	0.5
	いる	1,584	54.3	19.6	20.7	3.6	0.6	1.3
	いない	9,663	61.0	15.9	20.0	2.3	0.3	0.6

(2) 普段の生活について

① (ア) 学校への通学状況－出欠の状況

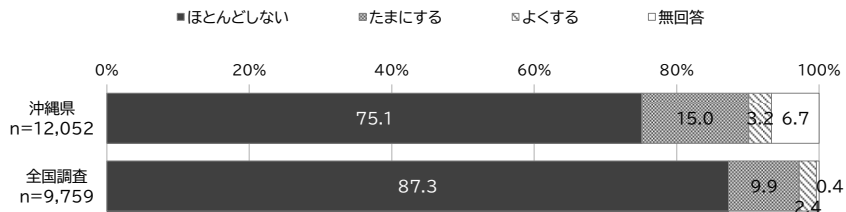
学校への出欠状況は、「ほとんど欠席しない」(70.4%)が最も高くなっているが、全国調査と比較すると、14.4ポイント低くなっている。



		回答数	ほとんど欠席しない (%)	たまに欠席する (%)	よく欠席する (%)	無回答 (%)
全体		12,052	70.4	19.3	3.6	6.7
学校種別	国立・市町村立	10,352	74.1	20.1	3.6	2.3
	私立	929	70.7	21.6	4.7	2.9
	特別支援学校	70	68.6	17.1	8.6	5.7
	その他	42	52.4	28.6	14.3	4.8
居住地域	那覇	2,661	72.4	21.6	3.7	2.3
	北部	1,322	72.7	22.1	3.6	1.7
	中部	3,678	74.4	18.9	3.7	3.0
	南部	2,644	76.4	19.0	3.2	1.4
	宮古	271	76.8	19.6	2.6	1.1
	八重山	387	72.6	20.7	4.7	2.1
お世話の有無	いる	1,584	64.9	27.0	6.4	1.8
	いない	9,663	76.2	19.5	3.4	0.9

① (イ) 学校への通学状況－遅刻・早退の状況

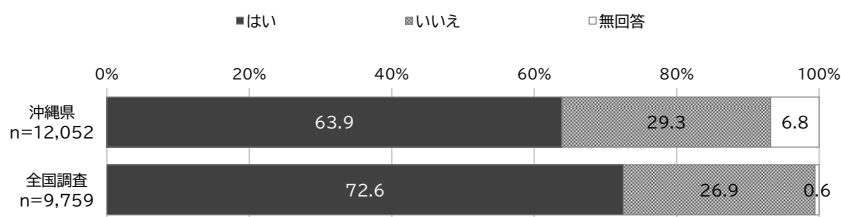
学校への遅刻・早退の状況は、「ほとんどしない」(75.1%)が最も高くなっているが、全国調査と比較すると、12.2ポイント低くなっている。



		回答数	ほとんどしない (%)	たまにする (%)	よくする (%)	無回答 (%)
全体		12,052	75.1	15.0	3.2	6.7
学校種別	国立・市町村立	10,352	79.2	15.2	3.3	2.3
	私立	929	75.1	18.7	3.2	2.9
	特別支援学校	70	74.3	17.1	5.7	2.9
	その他	42	52.4	31.0	11.9	4.8
居住地域	那覇	2,661	77.5	16.1	4.2	2.2
	北部	1,322	77.9	16.6	3.8	1.7
	中部	3,678	79.8	14.4	2.7	3.0
	南部	2,644	81.2	14.8	2.8	1.3
	宮古	271	83.0	11.8	3.7	1.5
	八重山	387	76.7	17.6	3.6	2.1
お世話の有無	いる	1,584	72.2	20.8	5.2	1.9
	いない	9,663	81.0	15.0	3.1	0.8

### ② 習い事等への参加状況

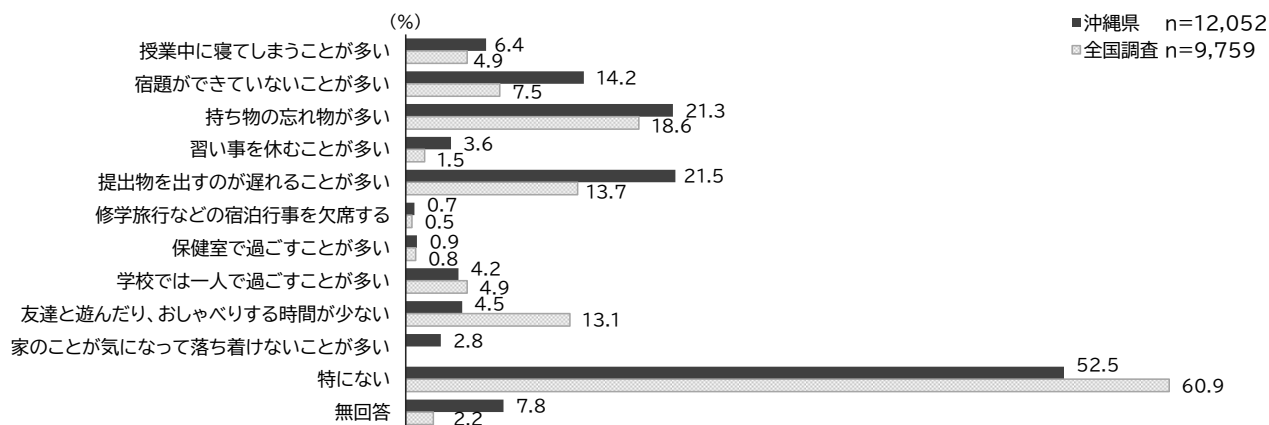
習い事等への参加状況は、「はい」(63.9%)が最も高く、次いで「いいえ」(29.3%)となっており、全国調査と比較すると、「はい」は8.7ポイント低くなっている。



		回答数	はい	いいえ	無回答
全 体		12,052	63.9	29.3	6.8
学校種別	国立・市町村立	10,352	67.3	30.3	2.4
	私立	929	66.1	31.0	2.9
	特別支援学校	70	35.7	58.6	5.7
	その他	42	57.1	35.7	7.1
居住地域	那覇	2,661	71.4	26.4	2.2
	北部	1,322	68.5	29.7	1.8
	中部	3,678	64.9	31.8	3.3
	南部	2,644	67.5	31.1	1.4
	宮古	271	67.5	31.4	1.1
	八重山	387	61.0	36.2	2.8
お世話の有無	いる	1,584	65.8	31.9	2.3
	いない	9,663	68.0	31.0	1.0

### ③ 普段の学校生活等であてはまること

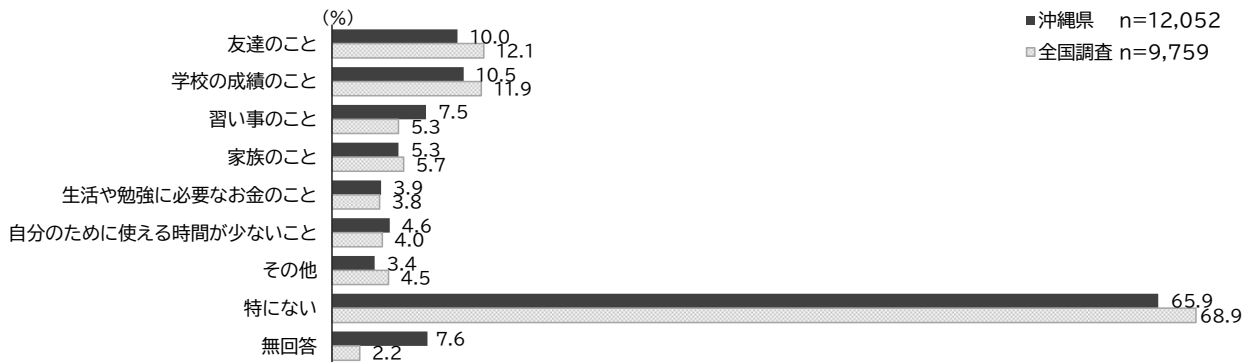
普段の学校生活等であてはまることは、「特にない」(52.5%)が最も高く、次いで「提出物を出すのが遅れることが多い」(21.5%)、「持ち物の忘れ物が多い」(21.3%)、「宿題ができていないことが多い」(14.2%)となっている。



		回答数	授業中に寝てしまうことが多い	宿題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	習い事を休むことが多い	提出物を出すのが遅れることが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では一人で過ごすことが多い	友達と遊んだり、おしゃべりする時間が少ない	家のことが気になって落ち着けないことが多い	特にない	無回答
全 体		12,052	6.4	14.2	21.3	3.6	21.5	0.7	0.9	4.2	4.5	2.8	52.5	7.8
学校種別	国立・市町村立	10,352	6.5	14.7	22.3	3.8	22.2	0.6	0.9	4.3	4.6	2.9	55.6	3.4
	私立	929	8.7	15.6	23.4	3.3	25.3	1.5	0.9	5.0	5.7	3.2	50.2	4.0
	特別支援学校	70	2.9	5.7	12.9	1.4	10.0	1.4	1.4	5.7	2.9	2.9	70.0	5.7
	その他	42	7.1	26.2	26.2	4.8	28.6	2.4	0.0	11.9	11.9	4.8	26.2	7.1
居住地域	那覇	2,661	8.0	15.3	23.0	3.8	25.0	0.6	0.8	4.6	5.6	3.3	52.8	3.3
	北部	1,322	8.4	16.6	22.9	4.5	22.0	0.7	1.7	4.3	4.6	3.1	54.1	3.0
	中部	3,678	5.5	13.4	20.3	3.8	20.8	0.7	0.8	4.3	4.8	2.7	56.5	4.4
	南部	2,644	6.4	14.7	22.0	3.4	21.8	0.7	0.9	4.0	3.9	2.5	57.6	2.2
	宮古	271	3.7	6.3	21.8	0.7	8.5	0.4	0.0	1.5	0.4	3.3	70.1	2.6
	八重山	387	4.9	15.8	27.1	3.9	21.7	1.8	0.5	7.0	7.5	4.1	53.7	3.1
お世話の有無	いる	1,584	9.6	22.2	30.1	5.8	30.1	1.5	1.8	6.3	7.8	6.8	42.7	3.0
	いない	9,663	6.3	13.8	21.3	3.5	21.5	0.6	0.8	4.2	4.3	2.4	57.9	2.0

④ 現在の悩み事

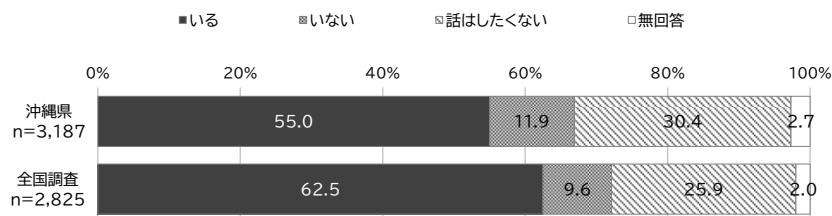
現在の悩み事は、「特にない」(65.9%)が最も高くなっており、全国調査と比較すると、全体的に同じ傾向がみられる。



		回答数	友達のこと	学校の成績のこと	習い事のこと	家族のこと	生活や勉強に必要なお金のこと	自分のために使える時間が少ないこと	その他	特にない	無回答
全 体		12,052	10.0	10.5	7.5	5.3	3.9	4.6	3.4	65.9	7.6
学校種別	国立・市町村立	10,352	10.4	10.8	7.8	5.5	3.9	4.8	3.6	69.3	3.3
	私立	929	11.9	12.9	9.1	5.6	6.2	5.9	3.1	65.0	3.2
	特別支援学校	70	7.1	7.1	1.4	4.3	5.7	1.4	2.9	80.0	5.7
	その他	42	14.3	21.4	9.5	7.1	4.8	4.8	2.4	57.1	4.8
居住地域	那覇	2,661	11.4	12.7	10.6	6.3	5.6	5.8	3.7	64.7	3.6
	北部	1,322	12.0	11.1	8.1	5.7	4.6	5.2	4.6	67.7	2.8
	中部	3,678	10.3	10.9	7.1	5.0	3.6	3.9	3.3	69.6	3.9
	南部	2,644	10.0	9.5	7.0	5.5	3.4	5.1	3.7	72.7	1.9
	宮古 八重山	271 387	6.3 9.6	4.8 7.8	3.0 5.7	4.8 5.9	0.7 4.1	1.1 5.4	0.4 2.8	84.5 71.3	3.0 3.1
お世話の有無	いる	1,584	14.5	17.2	12.1	9.7	7.6	10.1	3.9	55.5	2.8
	いない	9,663	10.0	10.0	7.3	4.9	3.6	4.1	3.5	72.5	1.7

⑤ 悩み事について話を聞いてくれる人の有無

悩み事について話を聞いてくれる人の有無は、「いる」(55.0%)が最も高く、次いで「話はしたくない」が30.4%となっており、全国調査と比較すると、「いる」は7.5ポイント低くなっている。

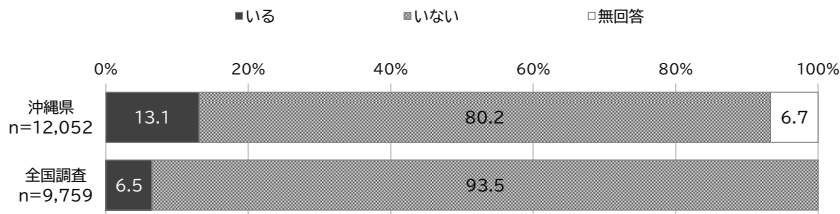


		回答数	いる	いない	話はしたくない	無回答
全 体		3,187	55.0	11.9	30.4	2.7
学校種別	国立・市町村立	2,837	55.3	11.5	30.5	2.7
	私立	295	54.9	14.6	28.5	2.0
	特別支援学校	10	50.0	10.0	40.0	0.0
	その他	16	37.5	31.3	25.0	6.3
居住地域	那覇	843	56.3	12.9	28.5	2.3
	北部	390	53.3	15.4	29.0	2.3
	中部	974	55.5	10.2	30.6	3.7
	南部	670	54.0	10.9	33.0	2.1
	宮古 八重山	34 99	67.6 54.5	5.9 14.1	26.5 29.3	0.0 2.0
お世話の有無	いる	660	52.6	13.9	31.1	2.4
	いない	2,489	56.0	11.3	30.6	2.0

### (3)家庭・家族のことについて

#### ① 世話をしている家族の有無

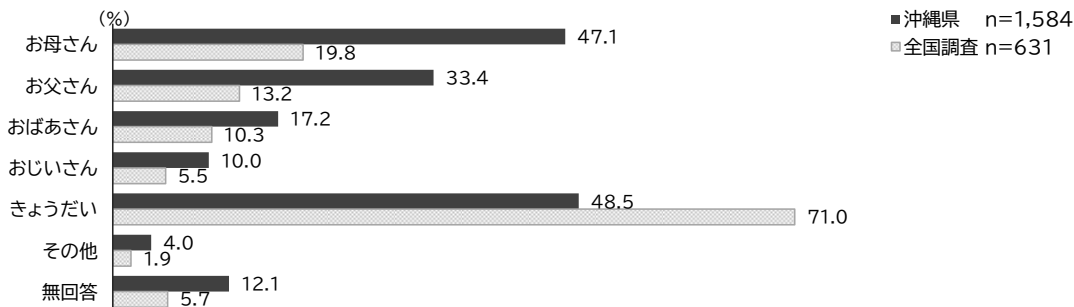
世話をしている家族の有無は、「いない」(80.2%)、「いる」(13.1%)となっており、全国調査と比較すると、「いる」がおよそ2倍の数値となっている。



		回答数	いる (%)	いない (%)	無回答 (%)
全体		12,052	13.1	80.2	6.7
学校種別	国立・市町村立	10,352	13.1	84.3	2.6
	私立	929	17.9	78.8	3.3
	特別支援学校	70	17.1	77.1	5.7
	その他	42	21.4	76.2	2.4
居住地域	那覇	2,661	14.1	84.0	1.9
	北部	1,322	16.0	82.5	1.5
	中部	3,678	12.0	83.9	4.1
	南部	2,644	13.0	85.6	1.4
	宮古	271	4.4	93.0	2.6
お世話の有無	いる	1,584	100.0	0.0	0.0
	いない	9,663	0.0	100.0	0.0

#### ② 世話を必要としている家族の続柄

世話を必要としている家族の続柄は、「きょうだい」(48.5%)が最も高く、次いで「お母さん」(47.1%)、「お父さん」(33.4%)となっており、全国調査と比較すると、「お母さん」、「お父さん」は2倍以上高くなっている。

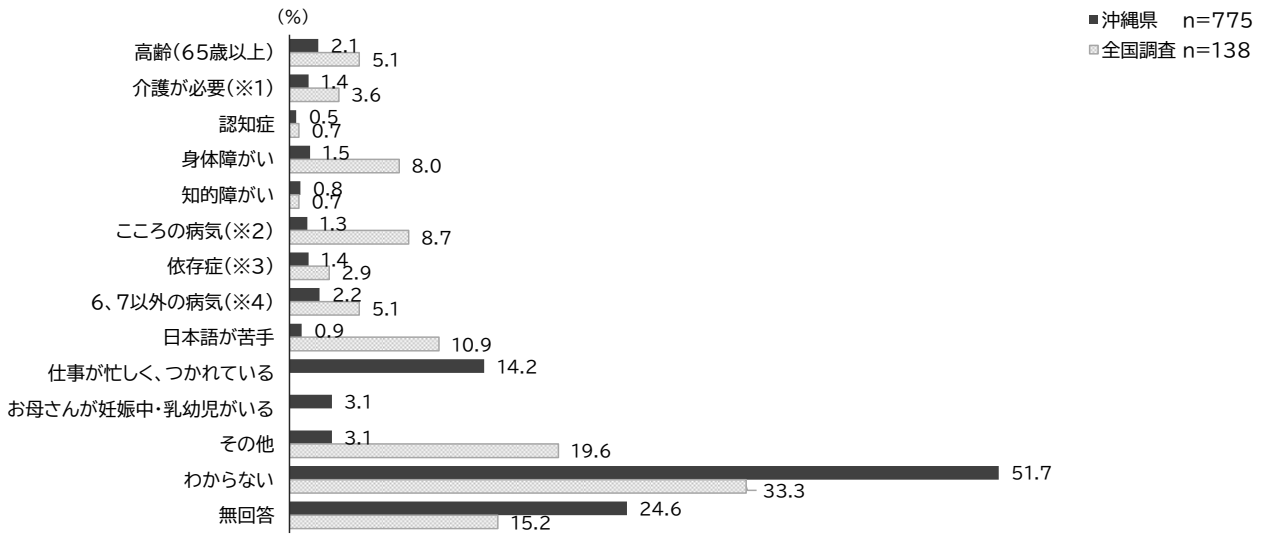


		回答数	お母さん (%)	お父さん (%)	おばあさん (%)	おじいさん (%)	きょうだい (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体		1,584	47.1	33.4	17.2	10.0	48.5	4.0	12.1
学校種別	国立・市町村立	1,356	46.8	33.7	17.1	10.1	50.0	3.6	11.3
	私立	166	48.2	28.3	16.3	7.8	42.8	7.2	14.5
	特別支援学校	12	75.0	58.3	16.7	8.3	16.7	16.7	16.7
	その他	9	77.8	55.6	66.7	44.4	33.3	0.0	11.1
居住地域	那覇	376	43.9	31.6	15.7	8.2	48.1	4.3	10.9
	北部	212	51.9	37.7	22.6	15.6	48.6	3.3	12.3
	中部	441	48.1	34.2	15.4	8.2	49.7	2.9	12.7
	南部	345	43.8	30.7	17.7	10.7	52.8	5.2	10.4
	宮古	12	33.3	25.0	8.3	0.0	50.0	0.0	8.3
お世話の有無	いる	1,584	47.1	33.4	17.2	10.0	48.5	4.0	12.1
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-



③ (ア)世話を必要としている人の状況－父母

父母の状況は、「わからない」(51.7%)が最も高く、次いで「仕事が忙しく、つかれている」(14.2%)であった。全国調査と比較すると全体的に低いが、「わからない」は県調査が突出している。

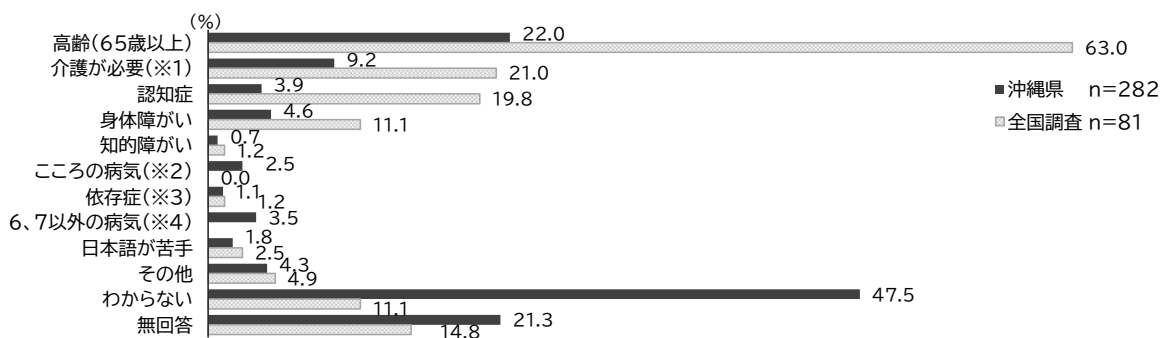


		回答数	高齢(65歳以上)	介護が必要※1	認知症	身体障がい	知的障がい	こころの病気※2	依存症※3	6、7以外の病気※4
全体		775	2.1	1.4	0.5	1.5	0.8	1.3	1.4	2.2
学校種別	国立・市町村立	655	1.4	1.2	0.5	1.2	0.6	1.4	1.2	2.4
	私立	85	4.7	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	特別支援学校	9	11.1	22.2	11.1	33.3	22.2	11.1	22.2	11.1
	その他	7	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	174	2.9	1.7	0.6	2.3	1.7	1.7	1.1	2.3
	北部	113	0.9	2.7	0.9	1.8	0.9	1.8	2.7	0.9
	中部	221	0.9	0.0	0.5	0.9	0.5	1.4	1.4	1.8
	南部	153	2.0	0.7	0.0	0.7	0.0	1.3	0.0	2.0
	宮古	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八重山	24	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	0.0	0.0	4.2	
お世話の有無	いる	775	2.1	1.4	0.5	1.5	0.8	1.3	1.4	2.2
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体		775	0.9	14.2	3.1	3.1	51.7	24.6		
学校種別	国立・市町村立	655	0.9	13.1	3.4	3.4	51.1	25.8		
	私立	85	0.0	17.6	1.2	1.2	60.0	18.8		
	特別支援学校	9	11.1	55.6	11.1	11.1	11.1	0.0		
	その他	7	0.0	14.3	0.0	0.0	71.4	0.0		
居住地域	那覇	174	1.1	16.1	4.0	4.0	47.1	25.9		
	北部	113	1.8	10.6	5.3	3.5	46.0	31.9		
	中部	221	0.5	17.2	1.8	2.3	52.0	23.5		
	南部	153	0.7	10.5	2.0	3.9	56.2	26.1		
	宮古	5	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	20.0		
八重山	24	4.2	20.8	8.3	0.0	70.8	8.3			
お世話の有無	いる	775	0.9	14.2	3.1	3.1	51.7	24.6		
	いない	-	-	-	-	-	-	-		

※1) 介護：食事や身の回りの世話  
 ※2) こころの病気：(うつ病など)※疑い含む  
 ※3) 依存症：お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に、問題を抱えている※疑い含む  
 ※4) 6、7以外の病気：こころの病気(うつ病など)※疑い含む、依存症(※疑い含む)以外の病気

### ③ (イ)世話を必要としている人の状況－祖父母

祖父母の状況は、「わからない」(47.5%)が最も高く、次いで「高齢者(65歳以上)」(22.0%)となっている。全国調査と比較すると全体的に低い、「わからない」は県調査が突出し、「高齢者(65歳以上)」は全国調査が突出している。

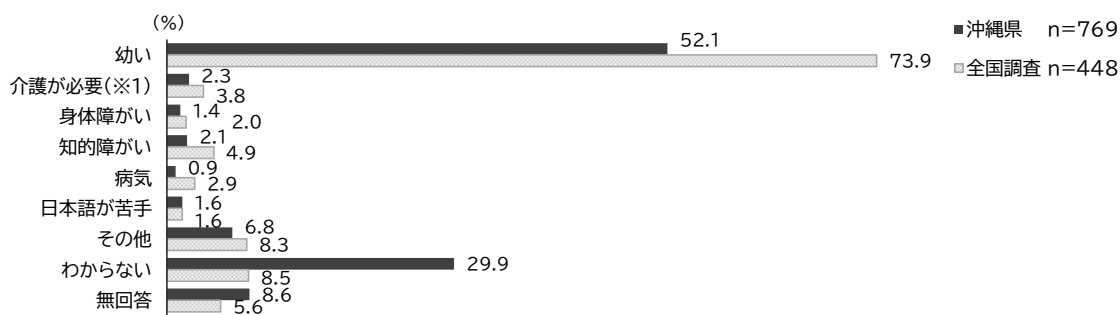


	回答数	状況 (%)												
		高齢(65歳以上)	介護が必要(※1)	認知症	身体障がい	知的障がい	こころの病気(※2)	依存症(※3)	6、7以外の病気(※4)	日本語が苦手	その他	わからない	無回答	
全体	282	22.0	9.2	3.9	4.6	0.7	2.5	1.1	3.5	1.8	4.3	47.5	21.3	
学校種別	国立・市町村立	240	21.7	9.6	2.9	5.0	0.4	2.1	0.8	3.8	1.7	4.6	45.8	22.1
	私立	27	22.2	3.7	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	59.3	18.5	
	特別支援学校	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	その他	6	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3	0.0
居住地域	那覇	62	33.9	14.5	4.8	6.5	1.6	3.2	1.6	3.2	1.6	6.5	35.5	22.6
	北部	48	16.7	8.3	4.2	4.2	2.1	2.1	2.1	4.2	2.1	2.1	50.0	29.2
	中部	70	12.9	5.7	4.3	0.0	0.0	2.9	0.0	2.9	1.4	7.1	57.1	17.1
	南部	63	23.8	7.9	1.6	4.8	0.0	0.0	0.0	3.2	1.6	3.2	47.6	19.0
	宮古	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	八重山	10	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	60.0	0.0
お世話の有無	282	22.0	9.2	3.9	4.6	0.7	2.5	1.1	3.5	1.8	4.3	47.5	21.3	
有無	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(※1) 介護：食事や身の回りの世話  
 (※2) こころの病気：(うつ病など)※疑い含む  
 (※3) 依存症：お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に、問題を抱えている※疑い含む  
 (※4) 6、7以外の病気：こころの病気(うつ病など)(※疑い含む)、依存症(※疑い含む)以外の病気

### ③ (ウ)世話を必要としている人の状況－きょうだい

きょうだいの状況は、「幼い」(52.1%)が最も高く、次いで「わからない」(29.9%)となっている。全国調査と比較すると全体的に低い、「わからない」は県調査が突出している。

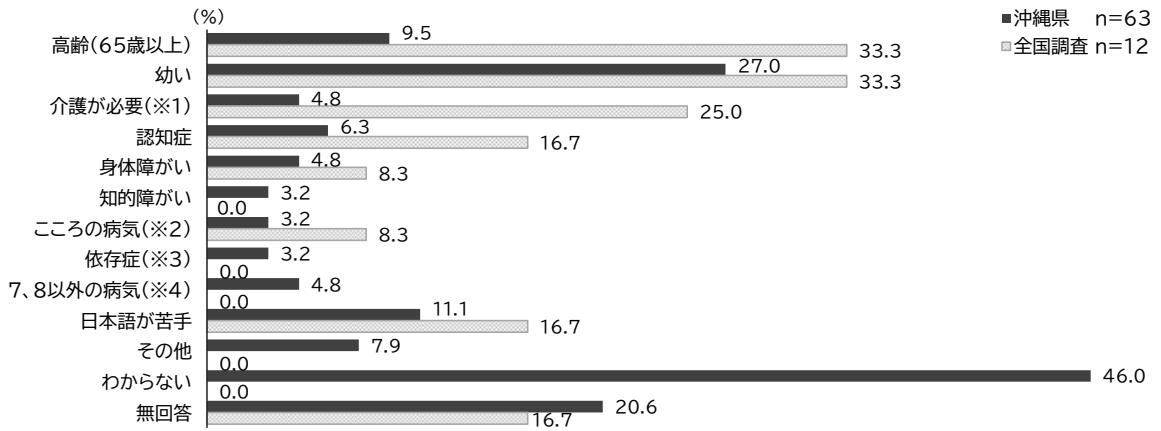


	回答数	状況 (%)										
		幼い	介護が必要(※1)	身体障がい	知的障がい	病気	日本語が苦手	その他	わからない	無回答		
全体	769	52.1	2.3	1.4	2.1	0.9	1.6	6.8	29.9	8.6		
学校種別	国立・市町村立	678	54.6	2.4	1.3	2.1	0.7	1.5	6.9	27.1	8.8	
	私立	71	33.8	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	4.2	54.9	5.6	
	特別支援学校	2	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	
	その他	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	
居住地域	那覇	181	54.1	3.3	0.6	1.7	0.6	2.2	7.7	32.0	5.0	
	北部	103	53.4	1.9	1.0	1.9	1.9	1.9	7.8	29.1	11.7	
	中部	219	49.3	2.3	1.8	2.3	0.0	0.9	7.3	28.8	11.0	
	南部	182	53.8	1.6	1.6	2.7	1.1	2.2	6.0	28.0	8.2	
	宮古	6	83.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	八重山	30	60.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	6.7	30.0	3.3	
お世話の有無	769	52.1	2.3	1.4	2.1	0.9	1.6	6.8	29.9	8.6		
有無	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(※1) 介護：食事や身の回りの世話

③ (工)世話を必要としている人の状況－その他

その他の人の状況は、「わからない」(46.0%)が最も高く、次いで「若い」(27.0%)となっている。全国調査と比較すると全体的に低く、「高齢(65歳以上)」が23.8ポイント低くなっている。

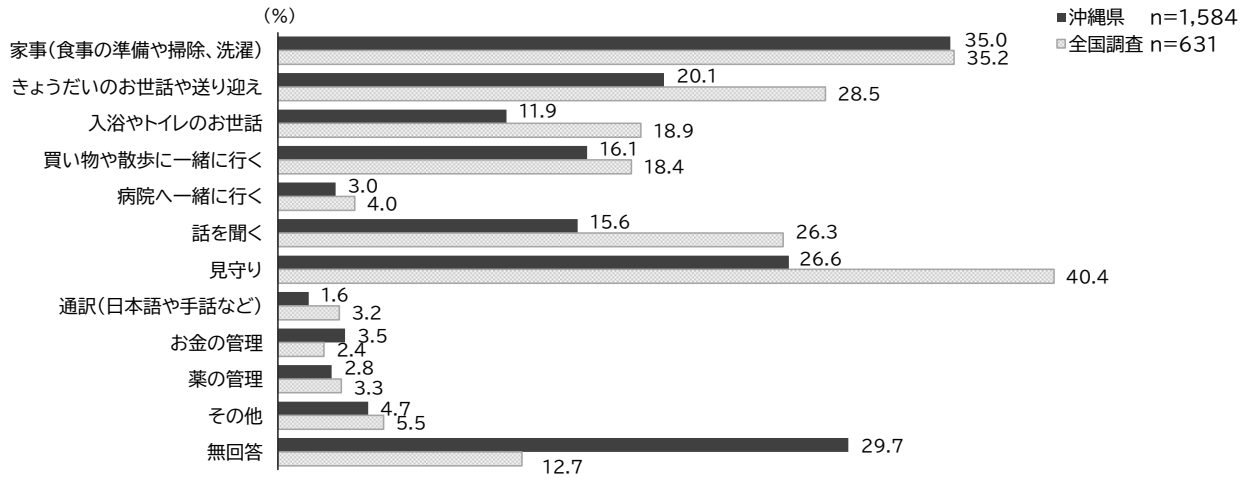


		回答数	高齢(65歳以上)	若い	介護が必要※1	認知症	身体障がい	知的障がい	こころの病気※2	依存症※3	7、8以外の病気※4	日本語が苦手	その他	わからない	無回答
全体		63	9.5	27.0	4.8	6.3	4.8	3.2	3.2	3.2	4.8	11.1	7.9	46.0	20.6
学校種別	国立・市町村立	49	8.2	24.5	2.0	6.1	4.1	2.0	2.0	2.0	2.0	8.2	6.1	46.9	22.4
	私立	12	8.3	33.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	16.7	8.3	41.7	16.7
	特別支援学校	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	16	18.8	31.3	6.3	12.5	12.5	6.3	6.3	6.3	6.3	12.5	6.3	43.8	18.8
	北部	7	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6	42.9	28.6
	中部	13	7.7	30.8	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	15.4	53.8	0.0
	南部	18	5.6	27.8	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	38.9	33.3
	宮古	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
お世話の有無	八重山	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
	いる	63	9.5	27.0	4.8	6.3	4.8	3.2	3.2	3.2	4.8	11.1	7.9	46.0	20.6
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(※1) 介護：食事や身の回りの世話  
 (※2) こころの病気：(うつ病など)※疑い含む  
 (※3) 依存症：お酒やキャンブルなどをやめられず、生活に、問題を抱えている※疑い含む  
 (※4) 7、8以外の病気：こころの病気(うつ病など)(※疑い含む)、依存症(※疑い含む)以外の病気

④ 世話をしている内容

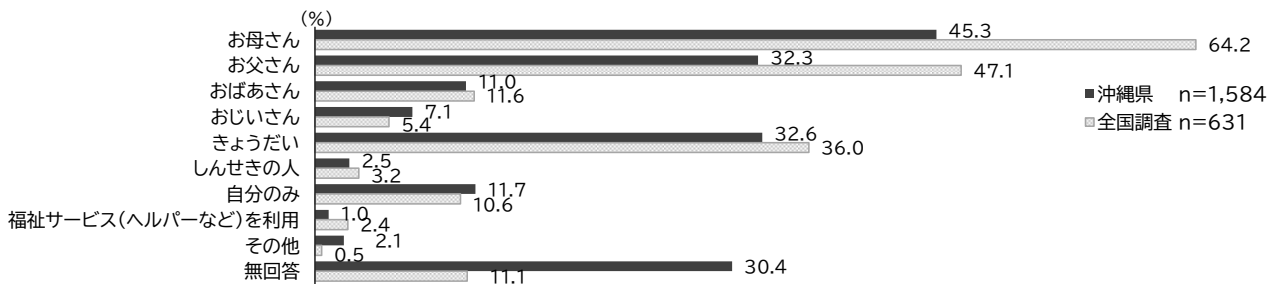
世話をしている内容は、「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」(35.0%)が最も高く、次いで「見守り」(26.6%)、「きょうだいのお世話や送り迎え」(20.1%)となっている。全国調査と比較すると、「見守り」と「話を聞く」が低い傾向にある。



		回答数	家事(食事の準備や掃除、洗濯)	きょうだいのお世話や送り迎え	入浴やトイレのお世話	買い物や散歩と一緒にいく	病院へ一緒にいく	話を聞く	見守り	通訳(日本語や手話など)	お金の管理	薬の管理	その他	無回答
全体		1,584	35.0	20.1	11.9	16.1	3.0	15.6	26.6	1.6	3.5	2.8	4.7	29.7
学校種別	国立・市町村立	1,356	34.6	20.8	12.2	17.1	2.8	16.0	27.9	1.5	3.5	2.9	4.7	28.4
	私立	166	38.0	16.9	10.8	9.6	3.6	13.3	16.9	1.8	3.6	1.8	4.8	34.9
	特別支援学校	12	41.7	25.0	16.7	16.7	16.7	25.0	33.3	16.7	8.3	8.3	8.3	33.3
	その他	9	55.6	22.2	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2
居住地域	那覇	376	42.3	27.7	13.3	16.5	2.7	18.4	29.3	1.3	5.6	2.1	3.5	22.3
	北部	212	32.1	18.9	12.3	17.9	2.8	9.9	24.5	1.4	3.3	2.8	5.7	37.3
	中部	441	30.8	16.1	11.6	12.2	2.7	16.6	26.1	2.0	2.3	2.0	7.3	32.0
	南部	345	33.9	20.3	11.0	18.8	2.6	15.9	29.6	1.4	2.9	4.3	3.2	25.8
	宮古	12	58.3	16.7	25.0	41.7	25.0	33.3	50.0	16.7	8.3	16.7	8.3	16.7
	八重山	52	40.4	23.1	19.2	30.8	5.8	17.3	30.8	0.0	3.8	5.8	1.9	15.4
お世話の有無	有	1,584	35.0	20.1	11.9	16.1	3.0	15.6	26.6	1.6	3.5	2.8	4.7	29.7
	ない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑤ 世話を一緒にしている人

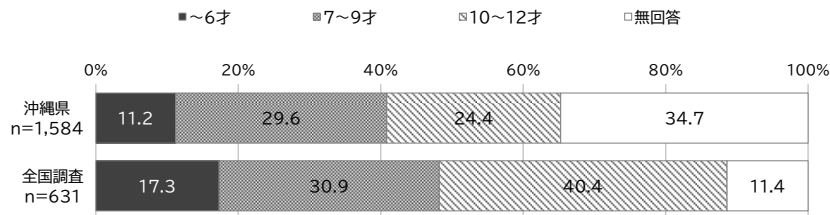
世話を一緒にしている人は、「お母さん」(45.3%)が最も高く、次いで「きょうだい」(32.6%)、「お父さん」(32.3%)となっており、全国調査と比較すると、「お母さん」と「お父さん」の占める割合が低くなっている。



		回答数	お母さん	お父さん	おばあさん	おじいさん	きょうだい	しんせきの人	自分のみ	福祉サービス(ヘルパーなど)を利用	その他	無回答
全体		1,584	45.3	32.3	11.0	7.1	32.6	2.5	11.7	1.0	2.1	30.4
学校種別	国立・市町村立	1,356	46.2	33.9	11.1	7.5	33.5	2.6	12.4	1.0	1.8	29.1
	私立	166	43.4	24.1	10.2	5.4	28.9	1.8	6.6	1.2	3.0	35.5
	特別支援学校	12	50.0	41.7	16.7	8.3	33.3	8.3	16.7	8.3	16.7	25.0
	その他	9	33.3	11.1	22.2	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	33.3
居住地域	那覇	376	52.1	37.2	9.8	5.3	32.4	4.0	11.7	1.1	1.6	24.7
	北部	212	39.2	31.6	11.3	9.0	32.1	1.9	12.7	0.9	2.8	34.9
	中部	441	44.0	27.4	13.4	9.5	31.1	1.8	10.4	0.2	2.9	31.5
	南部	345	44.6	34.2	8.7	5.2	37.7	2.0	13.6	1.7	2.3	26.1
	宮古	12	33.3	33.3	8.3	16.7	58.3	8.3	8.3	0.0	0.0	25.0
	八重山	52	57.7	40.4	17.3	13.5	44.2	3.8	17.3	3.8	0.0	23.1
お世話の有無	有	1,584	45.3	32.3	11.0	7.1	32.6	2.5	11.7	1.0	2.1	30.4
	ない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥ 世話を始めた年齢

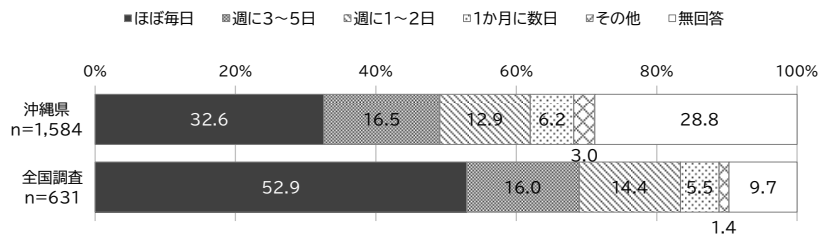
世話を始めた年齢は、「7～9才」(29.6%)が最も高く、次いで「10～12才」(24.4%)、「～6才」(11.2%)となっている。



		回答数	～6才 (%)	7～9才 (%)	10～12才 (%)	無回答 (%)	平均 (才)
全体		1,584	11.2	29.6	24.4	34.7	8.28
学校種別	国立・市町村立	1,356	11.3	31.0	25.0	32.7	8.30
	私立	166	12.0	26.5	20.5	41.0	8.12
	特別支援学校	12	16.7	0.0	33.3	50.0	7.71
	その他	9	11.1	11.1	22.2	55.6	6.80
居住地域	那覇	376	15.2	31.9	23.4	29.5	8.08
	北部	212	6.6	26.9	28.8	37.7	8.78
	中部	441	10.7	29.0	22.9	37.4	8.23
	南部	345	9.9	34.2	27.5	28.4	8.50
	宮古	12	16.7	50.0	8.3	25.0	7.56
	八重山	52	13.5	42.3	23.1	21.2	8.12
お世話の有無	いる	1,584	11.2	29.6	24.4	34.7	8.28
	いない	-	-	-	-	-	-

⑦ 世話をしている頻度

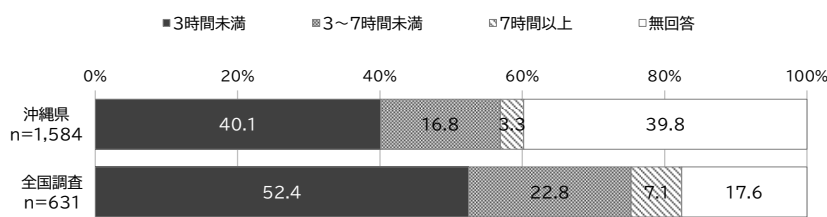
世話をしている頻度は、「ほぼ毎日」(32.6%)が最も高く、次いで「週に3～5日」(16.5%)、「週に1～2日」(12.9%)となっており、全国調査と比較すると、「ほぼ毎日」は 20.3 ポイント低いですが、他の頻度は同じ傾向がみられる。



		回答数	ほぼ毎日 (%)	週に3～5日 (%)	週に1～2日 (%)	1か月に数日 (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体		1,584	32.6	16.5	12.9	6.2	3.0	28.8
学校種別	国立・市町村立	1,356	32.7	17.4	13.3	6.5	2.7	27.4
	私立	166	33.7	11.4	10.8	4.8	4.2	34.9
	特別支援学校	12	33.3	16.7	16.7	0.0	8.3	25.0
	その他	9	22.2	11.1	22.2	0.0	22.2	22.2
居住地域	那覇	376	35.6	17.8	13.3	6.4	3.5	23.4
	北部	212	25.5	17.5	17.0	5.2	2.8	32.1
	中部	441	32.9	15.2	12.5	5.7	2.5	31.3
	南部	345	31.9	19.4	12.5	8.1	3.2	24.9
	宮古	12	58.3	0.0	8.3	0.0	8.3	25.0
	八重山	52	46.2	19.2	9.6	5.8	1.9	17.3
お世話の有無	いる	1,584	32.6	16.5	12.9	6.2	3.0	28.8
	いない	-	-	-	-	-	-	-

⑧ (ア)一日あたりの世話に費やす時間－平日

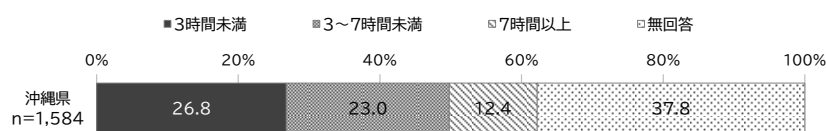
平日1日あたりの世話に費やす時間は、「3時間未満」(40.1%)が最も高く、次いで「3～7時間未満」(16.8%)、「7時間以上」(3.3%)となっており、全国調査と比較すると、「7時間以上」は3.8ポイント全国調査より低い。



		回答数	(% )				(時間)
			3時間未満	3～7時間未満	7時間以上	無回答	平均
全体		1,584	40.1	16.8	3.3	39.8	2.47
学校種別	国立・市町村立	1,356	41.9	16.7	2.9	38.5	2.33
	私立	166	31.9	18.7	4.8	44.6	3.02
	特別支援学校	12	16.7	33.3	16.7	33.3	7.13
	その他	9	22.2	22.2	11.1	44.4	3.40
居住地域	那覇	376	39.1	21.0	4.0	35.9	2.52
	北部	212	42.9	10.4	2.4	44.3	2.07
	中部	441	39.9	16.1	2.5	41.5	2.55
	南部	345	44.6	16.8	2.9	35.7	2.20
	宮古	12	33.3	41.7	0.0	25.0	4.89
お世話の有無	八重山	52	46.2	28.8	1.9	23.1	2.44
	いる	1,584	40.1	16.8	3.3	39.8	2.47
	いない	-	-	-	-	-	-

⑧ (イ)一日あたりの世話に費やす時間－休日

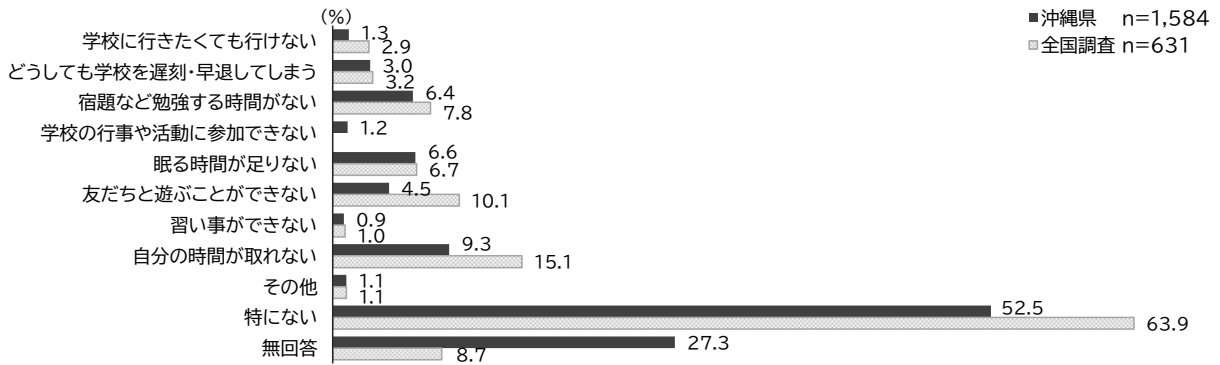
休日1日あたりの世話に費やす時間は、「3時間未満」(26.8%)、「3～7時間未満」(23.0%)、「7時間以上」(12.4%)となっている。



		回答数	(% )				(時間)
			3時間未満	3～7時間未満	7時間以上	無回答	平均
全体		1,584	26.8	23.0	12.4	37.8	4.55
学校種別	国立・市町村立	1,356	27.9	23.8	12.3	36.0	4.44
	私立	166	22.3	18.7	13.9	45.2	5.28
	特別支援学校	12	33.3	0.0	33.3	33.3	9.38
	その他	9	22.2	11.1	11.1	55.6	3.20
居住地域	那覇	376	25.5	24.2	14.9	35.4	4.89
	北部	212	31.1	21.2	7.1	40.6	3.47
	中部	441	26.8	21.8	12.0	39.5	4.57
	南部	345	27.8	26.4	12.8	33.0	4.43
	宮古	12	16.7	16.7	41.7	25.0	8.78
お世話の有無	八重山	52	34.6	30.8	15.4	19.2	4.56
	いる	1,584	26.8	23.0	12.4	37.8	4.55
	いない	-	-	-	-	-	-

⑨ 世話をしているためにやりたいけれどできないこと

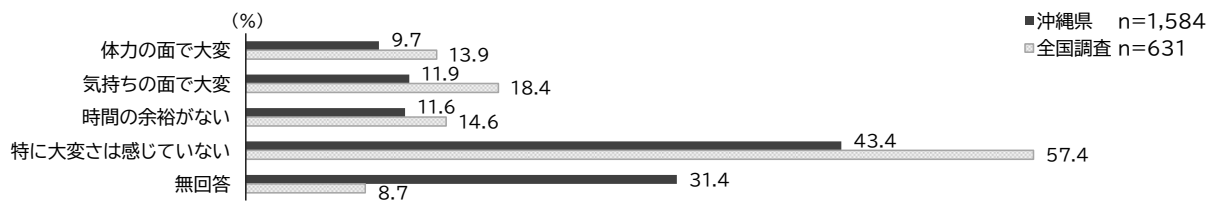
世話をしているためにやりたいけれどできないことは、「特にない」(52.5%)が最も高く、次いで「自分の時間が取れない」(9.3%)、「眠る時間が足りない」(6.6%)となっている。



		回答数	学校に行きたくても行けない	どうしても学校を遅刻・早退してしまう	宿題など勉強する時間がない	学校の行事や活動に参加できない	眠る時間が足りない	友だちと遊ぶことができない	習い事ができない	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答
全体		1,584	1.3	3.0	6.4	1.2	6.6	4.5	0.9	9.3	1.1	52.5	27.3
学校種別	国立・市町村立	1,356	1.2	3.1	6.7	1.2	6.9	4.7	0.8	9.8	1.2	53.3	25.7
	私立	166	1.8	1.8	4.8	1.8	4.2	3.0	1.2	6.0	0.6	50.6	33.1
	特別支援学校	12	8.3	8.3	16.7	0.0	16.7	8.3	8.3	16.7	0.0	41.7	25.0
	その他	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6	44.4
居住地域	那覇	376	1.9	4.0	6.6	1.1	8.0	5.6	0.3	10.9	1.3	53.7	22.1
	北部	212	1.9	2.4	9.0	1.9	4.7	5.7	0.9	8.5	0.5	51.4	28.8
	中部	441	0.7	2.5	3.9	0.9	5.9	3.4	0.7	9.1	1.4	54.9	29.0
	南部	345	0.9	2.6	7.8	0.9	7.5	5.8	1.7	9.0	0.6	54.8	23.2
	宮古	12	0.0	8.3	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0
	八重山	52	3.8	3.8	13.5	0.0	7.7	5.8	1.9	15.4	0.0	61.5	13.5
お世話の有無	いる	1,584	1.3	3.0	6.4	1.2	6.6	4.5	0.9	9.3	1.1	52.5	27.3
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑩ 世話で感じるつらさ・ストレス

世話で感じるつらさ・ストレスは、「特に大変さは感じていない」(43.4%)が最も高く、次いで「気持ちの面で大変」(11.9%)、「時間の余裕がない」(11.6%)、「体力の面で大変」(9.7%)となっている。



		回答数	体力の面で大変	気持ちの面で大変	時間の余裕がない	特に大変さは感じていない	無回答
全体		1,584	9.7	11.9	11.6	43.4	31.4
学校種別	国立・市町村立	1,356	9.4	12.3	11.9	44.3	29.9
	私立	166	11.4	10.2	8.4	40.4	36.1
	特別支援学校	12	8.3	25.0	16.7	41.7	25.0
	その他	9	11.1	11.1	11.1	44.4	44.4
居住地域	那覇	376	10.4	9.8	14.9	47.6	27.4
	北部	212	9.9	11.8	15.6	38.7	32.1
	中部	441	7.7	11.3	7.5	44.4	33.8
	南部	345	8.7	16.5	11.9	45.8	27.0
	宮古	12	25.0	8.3	25.0	41.7	25.0
	八重山	52	11.5	13.5	19.2	46.2	13.5
お世話の有無	いる	1,584	9.7	11.9	11.6	43.4	31.4
	いない	-	-	-	-	-	-

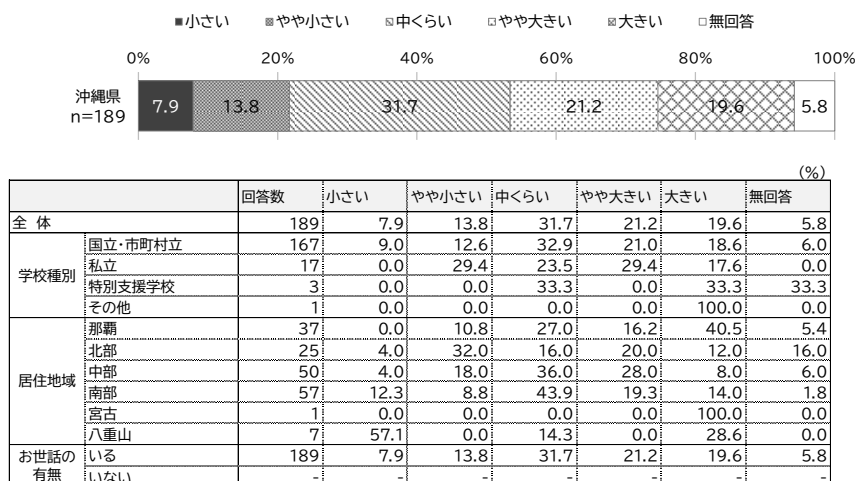
⑪ (ア)世話の大変さ－体力面

体力面は、「中くらい」(32.5%)、「やや小さい」(24.0%)、「小さい」(17.5%)となっている。



⑪ (イ)世話の大変さ－精神面

精神面は、「中くらい」(31.7%)、「やや大きい」(21.2%)、「大きい」(19.6%)となっている。



⑪ (ウ)世話の大変さ－時間面

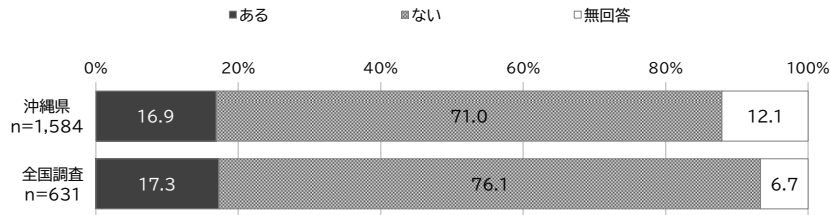
時間面は、「中くらい」(24.6%)、「やや小さい」(23.5%)、「やや大きい」(22.4%)となっている。





⑫ 世話について相談した経験

世話について相談した経験は、「ない」(71.0%)、「ある」(16.9%)となっており、全国調査と比較して同じ傾向がみられる。

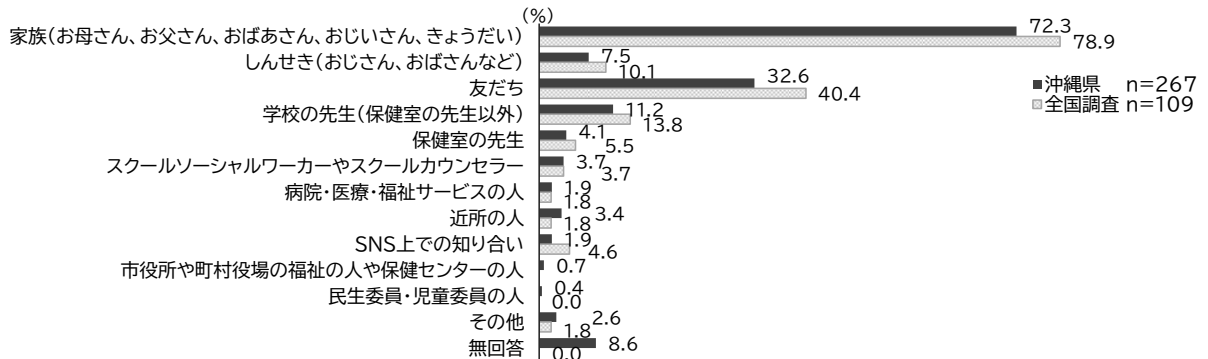


(%)

		回答数	ある	ない	無回答
全 体		1,584	16.9	71.0	12.1
学校種別	国立・市町村立	1,356	16.6	72.6	10.8
	私立	166	18.1	65.1	16.9
	特別支援学校	12	33.3	41.7	25.0
	その他	9	22.2	55.6	22.2
居住地域	那覇	376	20.2	70.7	9.0
	北部	212	16.0	76.4	7.5
	中部	441	13.2	72.1	14.7
	南部	345	14.8	74.5	10.7
	宮古	12	16.7	75.0	8.3
	八重山	52	21.2	73.1	5.8
お世話の有無	いる	1,584	16.9	71.0	12.1
	いない	-	-	-	-

⑬ 世話について相談相手

世話について相談相手は「家族」(72.3%)が最も高く、次いで「友だち」(32.6%)、「学校の先生」(11.2%)となっており、全国調査と比較すると、「家族」、「友達」が占める割合は同じ傾向となっている。

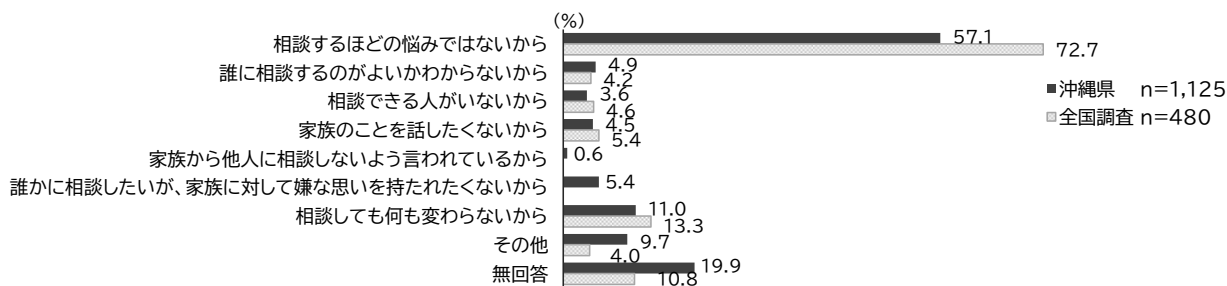


(%)

		回答数	家族(お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい)	しんせき(おじいさん、おばあさんなど)	友だち	学校の先生(保健室の先生以外)	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	病院・医療・福祉サービスの人	近所の人	SNS上での知り合い	市役所や町村役場の福祉の人や保健センターの人	民生委員・児童委員の人	その他	無回答
全 体		267	72.3	7.5	32.6	11.2	4.1	3.7	1.9	3.4	1.9	0.7	0.4	2.6	8.6
学校種別	国立・市町村立	225	74.2	8.4	32.9	12.4	4.4	3.1	1.8	3.1	1.8	0.9	0.4	2.7	6.7
	私立	30	73.3	3.3	40.0	3.3	3.3	6.7	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	3.3	10.0
	特別支援学校	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0
	その他	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
居住地域	那覇	76	67.1	9.2	39.5	3.9	2.6	2.6	2.6	1.3	3.9	1.3	1.3	1.3	15.8
	北部	34	67.6	8.8	29.4	11.8	2.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9
	中部	58	84.5	1.7	27.6	12.1	3.4	0.0	0.0	1.7	1.7	0.0	0.0	1.7	1.7
	南部	51	70.6	7.8	39.2	13.7	5.9	3.9	2.0	5.9	2.0	0.0	0.0	3.9	2.0
	宮古	2	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	八重山	11	72.7	9.1	27.3	27.3	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
お世話の有無	いる	267	72.3	7.5	32.6	11.2	4.1	3.7	1.9	3.4	1.9	0.7	0.4	2.6	8.6
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑭ 世話について相談したことがない理由

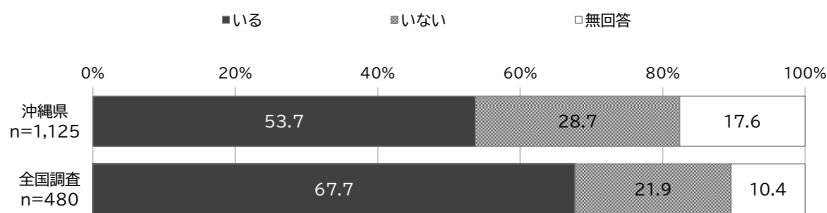
世話について相談したことがない理由は、「相談するほどの悩みではないから」(57.1%)が最も高く、次いで「相談しても何もかわらないから」(11.0%)となっており、全国調査と比較すると、「相談するほどの悩みではないから」が15.6ポイント低くなっている。



	回答数	相談するほどの悩みではないから	誰に相談するのがよいかわからないから	相談できる人がいないから	家族のことを話したくないから	家族から他人に相談しないよう言われているから	誰かに相談したいが、家族に対して嫌な思いを持たれたくないから	相談しても何も変わらないから	その他	無回答
全体	1,125	57.1	4.9	3.6	4.5	0.6	5.4	11.0	9.7	19.9
学校種別	国立・市町村立	984	57.7	5.3	4.1	4.8	0.6	5.6	11.2	9.8
	私立	108	52.8	1.9	0.0	2.8	0.9	4.6	11.1	9.3
	特別支援学校	5	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	その他	5	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
居住地域	那覇	266	62.8	6.4	3.4	3.4	0.8	4.9	11.7	6.4
	北部	162	51.9	6.8	4.3	5.6	0.6	8.0	11.1	11.7
	中部	318	54.4	2.5	2.2	4.7	0.0	3.8	11.9	13.2
	南部	257	58.8	5.4	4.3	4.7	0.8	6.6	10.9	8.2
	宮古	9	44.4	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	22.2
八重山	38	60.5	5.3	5.3	5.3	0.0	7.9	7.9	15.8	
お世話の有無	1,125	57.1	4.9	3.6	4.5	0.6	5.4	11.0	9.7	19.9
いる	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑮ 世話について話を聞いてくれる人の有無

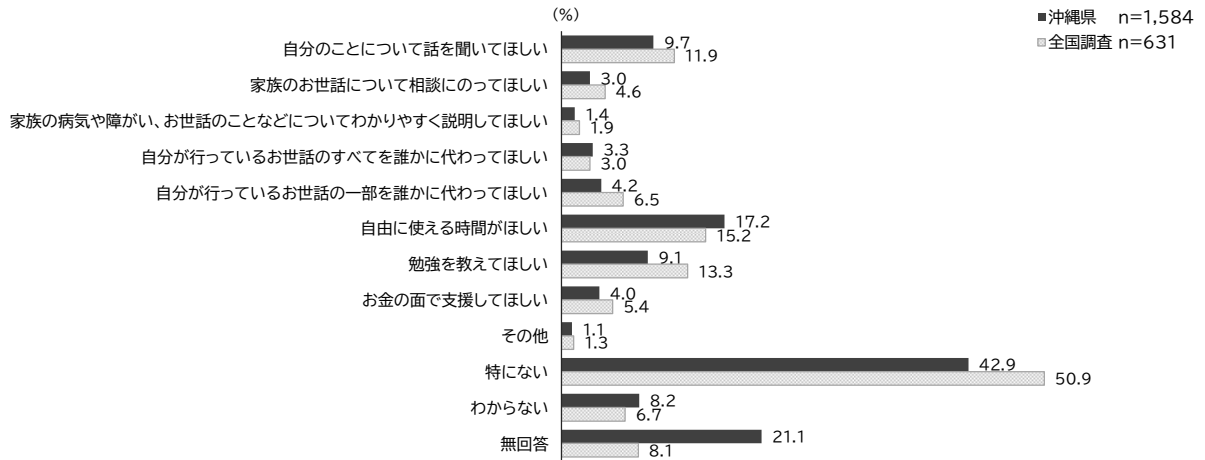
世話について話を聞いてくれる人の有無は、「いる」(53.7%)、「いない」(28.7%)となっており、全国調査と比較すると、「いる」は14.0ポイント低くなっている。



	回答数	いる (%)	いない (%)	無回答 (%)	
全体	1,125	53.7	28.7	17.6	
学校種別	国立・市町村立	984	54.0	28.9	17.2
	私立	108	54.6	25.9	19.4
	特別支援学校	5	60.0	40.0	0.0
	その他	5	40.0	60.0	0.0
居住地域	那覇	266	55.6	29.3	15.0
	北部	162	46.3	29.6	24.1
	中部	318	57.5	25.8	16.7
	南部	257	56.0	28.4	15.6
	宮古	9	33.3	55.6	11.1
八重山	38	57.9	26.3	15.8	
お世話の有無	1,125	53.7	28.7	17.6	
いる	-	-	-	-	
いない	-	-	-	-	

⑩ 学校や大人にしてもらいたいこと

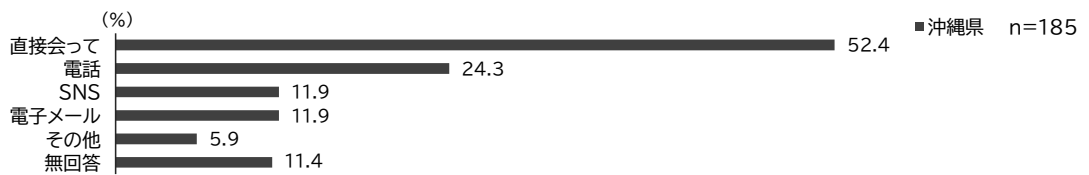
学校や大人にしてもらいたいことは、「特にない」(42.9%)が最も高く、次いで「自由に使える時間が欲しい」(17.2%)、「自分のことについて話を聞いてほしい」(9.7%)、「勉強を教えてほしい」(9.1%)となっている。



	回答数	希望事項 (%)												
		自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障がい、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい	自分が行っているお世話のすべてを誰かに代わってほしい	自分が行っているお世話の一部を誰かに代わってほしい	自由に使える時間がほしい	勉強を教えてほしい	お金の面で支援してほしい	その他	特にない	わからない	無回答	
全体	1,584	9.7	3.0	1.4	3.3	4.2	17.2	9.1	4.0	1.1	42.9	8.2	21.1	
学校種別	国立・市町村立	1,356	9.6	3.1	1.3	3.2	4.1	17.2	9.0	3.6	1.0	44.6	8.4	19.5
	私立	166	11.4	1.8	1.8	3.6	6.0	19.9	10.8	6.6	0.6	33.7	7.2	26.5
	特別支援学校	12	8.3	8.3	16.7	0.0	0.0	8.3	8.3	16.7	0.0	33.3	8.3	25.0
	その他	9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	44.4	11.1	33.3
居住地域	那覇	376	11.7	3.7	1.9	2.7	5.1	19.7	11.2	5.9	0.5	42.8	6.6	18.6
	北部	212	8.0	3.3	1.4	2.8	4.7	17.0	8.5	2.4	0.0	44.8	10.4	18.4
	中部	441	9.3	2.3	1.1	3.6	3.4	15.2	9.8	2.7	1.6	42.2	8.4	23.8
	南部	345	10.1	2.6	1.4	3.2	4.9	20.0	6.7	4.3	1.4	48.1	7.8	15.9
	宮古	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	75.0	0.0	16.7	
	八重山	52	5.8	1.9	1.9	1.9	1.9	15.4	13.5	3.8	1.9	48.1	7.7	15.4
お世話の有無	いる	1,584	9.7	3.0	1.4	3.3	4.2	17.2	9.1	4.0	1.1	42.9	8.2	21.1
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑰ 希望する相談方法

希望する相談方法は、「直接会って」(52.4%)が最も高く、次いで「電話」(24.3%)、「SNS」「電子メール」(11.9%)となっている。

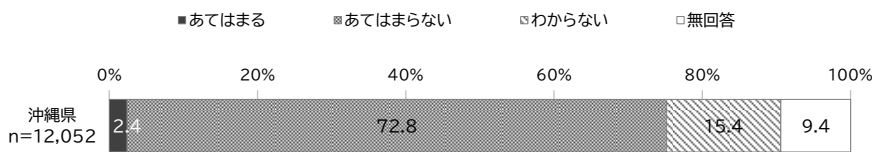


	回答数	希望する相談方法 (%)						
		直接会って	電話	SNS	電子メール	その他	無回答	
全体	185	52.4	24.3	11.9	11.9	5.9	11.4	
学校種別	国立・市町村立	158	52.5	23.4	12.0	10.1	6.3	11.4
	私立	21	57.1	28.6	4.8	19.0	4.8	9.5
	特別支援学校	2	50.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	54	51.9	22.2	18.5	13.0	5.6	13.0
	北部	21	52.4	28.6	4.8	14.3	0.0	19.0
	中部	48	56.3	22.9	8.3	16.7	10.4	10.4
	南部	40	42.5	27.5	12.5	5.0	7.5	10.0
	宮古	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	八重山	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
お世話の有無	いる	185	52.4	24.3	11.9	11.9	5.9	11.4
	いない	-	-	-	-	-	-	-

(4)ヤングケアラーについて

① ヤングケアラーにあてはまるか

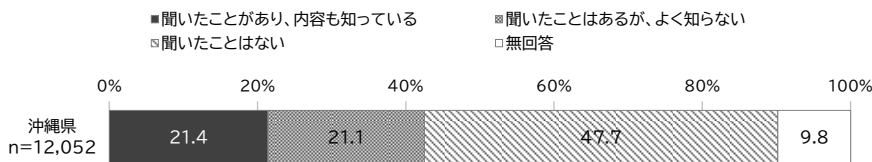
ヤングケアラーにあてはまるかは、「あてはまらない」(72.8%)が最も高く、次いで「わからない」(15.4%)となっている。



		回答数	あてはまる (%)	あてはまらない (%)	わからない (%)	無回答 (%)
全体		12,052	2.4	72.8	15.4	9.4
学校種別	国立・市町村立	10,352	2.5	77.0	15.6	5.0
	私立	929	3.6	69.9	18.6	8.0
	特別支援学校	70	1.4	70.0	20.0	8.6
	その他	42	2.4	47.6	38.1	11.9
居住地域	那覇	2,661	2.7	75.2	17.8	4.3
	北部	1,322	3.4	75.9	17.0	3.7
	中部	3,678	1.8	77.0	13.9	7.3
	南部	2,644	2.2	79.2	15.3	3.4
	宮古	271	3.0	83.0	12.2	1.8
お世話の有無	八重山	387	2.8	77.0	16.3	3.9
	いる	1,584	9.2	41.5	33.8	15.5
	いない	9,663	1.5	83.7	13.7	1.0

② ヤングケアラーの認知度

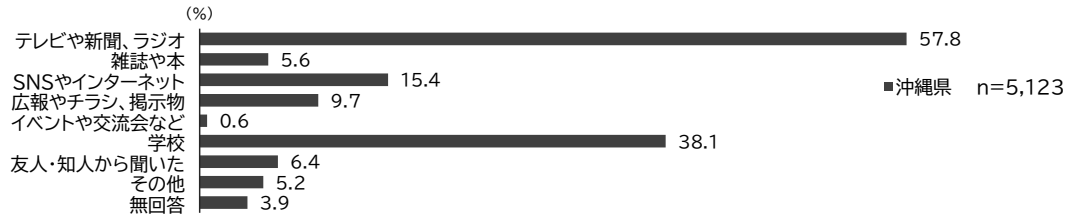
ヤングケアラーの認知度は、「聞いたことはない」(47.7%)が最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容も知っている」(21.4%)、「聞いたことはあるが、よく知らない」(21.1%)となっている。



		回答数	聞いたことがあり、内容も知っている (%)	聞いたことはあるが、よく知らない (%)	聞いたことはない (%)	無回答 (%)
全体		12,052	21.4	21.1	47.7	9.8
学校種別	国立・市町村立	10,352	22.9	22.2	49.5	5.4
	私立	929	20.2	20.9	50.7	8.2
	特別支援学校	70	14.3	12.9	60.0	12.9
	その他	42	7.1	11.9	69.0	11.9
居住地域	那覇	2,661	24.7	21.9	48.6	4.9
	北部	1,322	21.6	20.7	53.4	4.3
	中部	3,678	21.7	22.5	48.3	7.6
	南部	2,644	23.3	22.7	50.6	3.5
	宮古	271	42.4	31.0	24.0	2.6
お世話の有無	八重山	387	15.8	20.2	59.9	4.1
	いる	1,584	10.2	15.4	57.0	17.4
	いない	9,663	25.1	23.7	50.0	1.3

③ ヤングケアラーについて知ったきっかけ

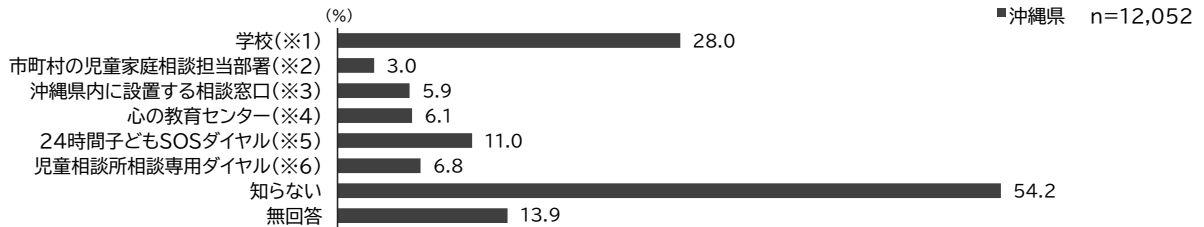
ヤングケアラーを知ったきっかけは、「テレビや新聞、ラジオ」(57.8%)が最も高く、「学校」(38.1%)、「SNSやインターネット」(15.4%)、「広報やチラシ、掲示物」(9.7%)となっている。



		回答数	テレビや新聞、ラジオ	雑誌や本	SNSやインターネット	広報やチラシ、掲示物	イベントや交流会など	学校	友人・知人から聞いた	その他	無回答
全体		5,123	57.8	5.6	15.4	9.7	0.6	38.1	6.4	5.2	3.9
学校種別	国立・市町村立	4,666	58.3	5.8	15.4	9.6	0.6	38.1	6.4	5.2	3.7
	私立	382	53.4	3.9	14.9	12.3	1.0	39.5	7.3	5.0	5.0
	特別支援学校	19	57.9	5.3	5.3	0.0	0.0	15.8	10.5	5.3	5.3
	その他	8	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	62.5	0.0	0.0	12.5
居住地域	那覇	1,239	63.5	6.7	16.5	10.7	1.0	29.2	6.7	5.6	4.4
	北部	559	56.2	6.6	14.8	9.5	0.7	42.6	6.3	3.2	3.2
	中部	1,625	59.8	5.5	16.6	11.2	0.5	36.9	5.5	6.0	3.9
	南部	1,214	56.3	4.9	14.3	8.7	0.6	40.6	7.2	5.4	2.8
	宮古	199	30.2	3.5	10.1	3.0	0.0	75.4	4.5	2.5	4.0
お世話の有無	八重山	139	59.0	5.8	14.4	5.8	0.7	37.4	7.9	4.3	2.2
	いる	406	46.1	6.7	17.2	8.1	1.2	35.7	10.6	5.4	9.1
	いない	4,712	58.8	5.5	15.2	9.9	0.6	38.3	6.1	5.2	3.5

④ 認知しているヤングケアラー相談窓口

認知しているヤングケアラー相談窓口は、「知らない」(54.2%)が最も高く、次いで「学校」(28.0%)、「24時間子どもSOSダイヤル」(11.0%)、「児童相談所相談専用ダイヤル」(6.8%)となっている。

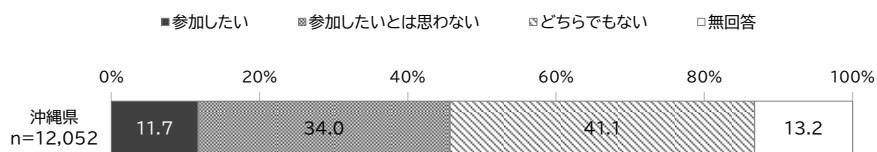


		回答数	学校(※1)	市町村の児童家庭相談担当部署(※2)	沖縄県内に設置する相談窓口(※3)	心の教育センター(※4)	24時間子どもSOSダイヤル(※5)	児童相談所相談専用ダイヤル(※6)	知らない	無回答
全体		12,052	28.0	3.0	5.9	6.1	11.0	6.8	54.2	13.9
学校種別	国立・市町村立	10,352	30.0	3.1	6.1	6.3	11.8	7.2	56.6	9.3
	私立	929	25.9	3.7	7.0	7.6	10.4	6.7	56.6	13.3
	特別支援学校	70	14.3	5.7	10.0	4.3	5.7	7.1	60.0	17.1
	その他	42	11.9	2.4	0.0	2.4	2.4	2.4	64.3	19.0
居住地域	那覇	2,661	30.9	4.2	8.2	7.8	13.9	9.1	55.7	9.2
	北部	1,322	31.5	3.0	5.2	6.6	10.7	6.1	55.5	8.7
	中部	3,678	31.9	3.3	6.1	7.0	12.4	7.9	52.4	11.7
	南部	2,644	25.4	2.3	5.7	4.9	10.3	5.9	63.7	7.0
	宮古	271	23.6	2.6	3.0	3.3	7.7	4.1	63.5	7.0
お世話の有無	八重山	387	31.5	2.6	4.9	7.0	10.6	5.7	57.4	6.7
	いる	1,584	17.0	2.9	4.0	3.5	5.4	3.6	55.3	23.7
	いない	9,663	32.0	3.2	6.7	7.0	12.8	7.8	58.4	5.3

(※1) 学校:担任の先生や保健室の先生、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなど  
 (※2) 市町村の児童家庭相談担当部署:相談の内容によって、介護や医療・学校なども連携して対応します  
 (※3) 沖縄県内に設置する相談窓口:子ども若者みらい相談プラザ「sorae」、親子電話相談窓口など  
 (※4) 心の教育センター:困りごとや気持ちの悩みなどに、スクールカウンセラーが対応します  
 (※5) 24時間子どもSOSダイヤル:心の教育センターの24時間対応の電話相談窓口です  
 (※6) 児童相談所相談専用ダイヤル:児童相談所の24時間対応の電話相談窓口です

⑤ ヤングケアラーオンラインサロン等の参加意向

ヤングケアラーオンラインサロン等の参加意向は、「どちらでもない」(41.1%)が最も高く、次いで「参加したいとは思わない」(34.0%)、「参加したい」(11.7%)となっている。



(%)

		回答数	参加したい	参加したいとは思わない	どちらでもない	無回答
全体		12,052	11.7	34.0	41.1	13.2
学校種別	国立・市町村立	10,352	12.4	35.6	43.3	8.7
	私立	929	12.3	34.3	40.7	12.7
	特別支援学校	70	8.6	32.9	44.3	14.3
	その他	42	7.1	35.7	38.1	19.0
居住地域	那覇	2,661	13.8	35.6	42.1	8.6
	北部	1,322	11.0	39.5	41.8	7.7
	中部	3,678	12.3	34.7	41.9	11.1
	南部	2,644	12.0	34.8	46.8	6.4
	宮古 八重山	271 387	11.4 14.2	36.9 37.7	46.9 41.6	4.8 6.5
お世話の有無	いる	1,584	7.8	28.3	41.5	22.3
	いない	9,663	13.3	37.6	44.4	4.7

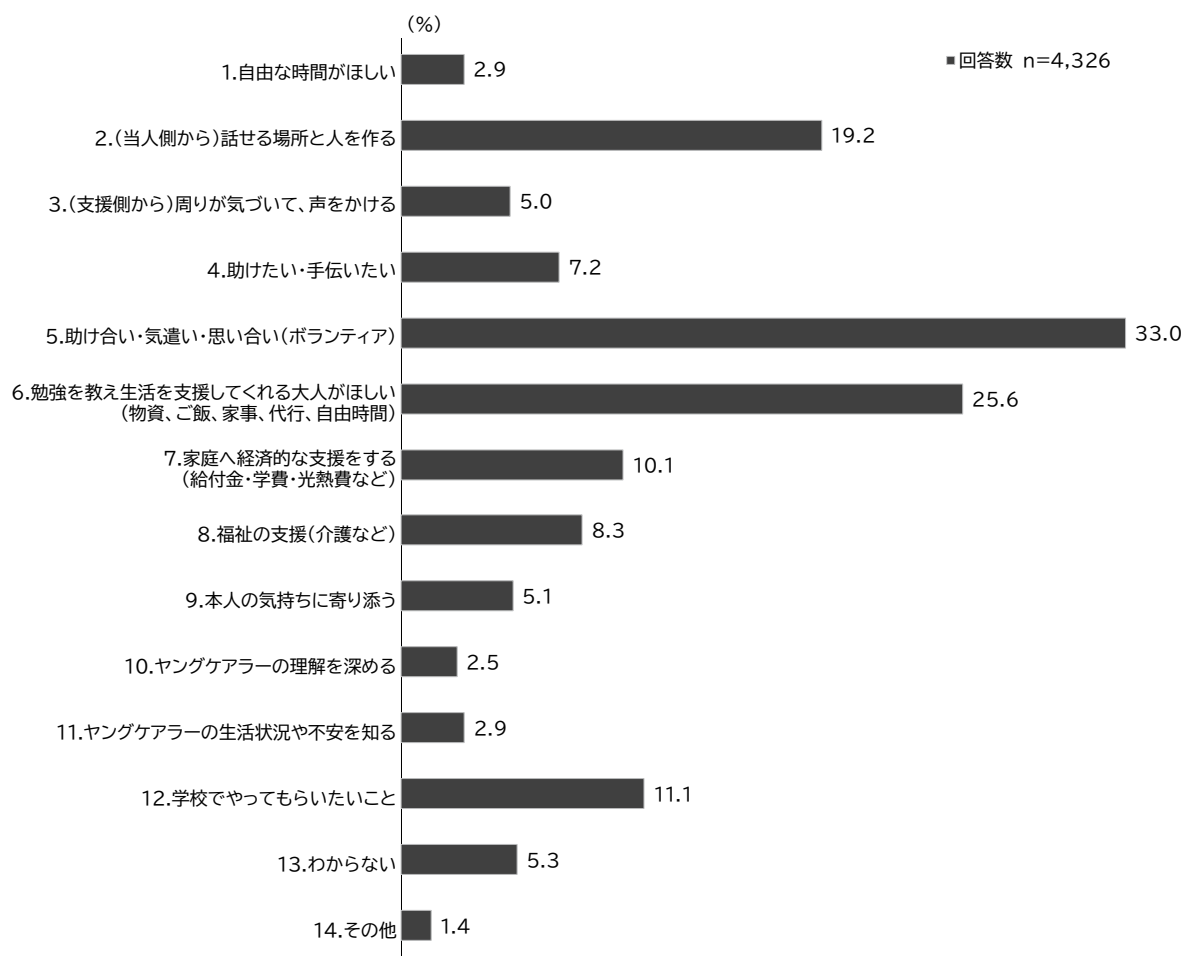


## (2)カテゴリー分類分析

### ① カテゴリー分類分析

「ヤングケアラーを支援していくために必要だと思うことや、こうしてほしいと思うこと」について自由意見を求めたところ、小学生では4,326件の回答が挙げられた。多くの自由回答があったため、自由回答の内容を14の分類に分け、下記グラフのとおり、整理・分析を行った。

回答をみると、「助け合い・気遣い・思い合い（ボランティア）」（33.0%）で最も高く、次いで「勉強を教え生活を支援してくれる大人がほしい（物資、ご飯、家事、代行、自由時間）」（25.6%）、「（当人側から）話せる場所と人を作る」（19.2%）となった。





## ② 主な回答例

※児童生徒からの自由回答部分である「回答内容」に記入された意見等について、原則、原文を掲載しております。

No.	分類	回答内容
1	自由な時間がほしい	妹と遊んでって言われるから宿題や勉強ができない。
		お世話をしないと可哀想だし、もうなれた。
		いつも私が妹にしていることすべてを変わってもらい自分に自由な時間がほしい。
2	(当人側から)話せる場所と人を作る	一ヶ月に一回先生に話せる時間を作る。
		いち早く先生や身近にいる人に伝えて助けをもらうことが大切だと思いました。
		相談室などを学校など身近な所に作る。
3	(支援側から)周りが気づいて、声をかける	疲れて寝不足だったりすぐに体調を崩す子には、県やその子供の学校などが気づいたほうが、問題が解決すると思います。
		友達が積極的に学校で話しかけたり、遊びに誘ったりすること。
		子供は普通がわからないから学校の先生とかが気づいてあげる方が良い。
4	助けたい・手伝いたい	見てみぬふりをしないで手伝ってあげてほしい。
		もしなやんでいる子がいたら、1人でなやまないで大人の人に相談してほしい。自分の学校の友達にそういう子がいたら相談にのってあげたい。
		困っている子どもがいたら助けてあげたい。
5	助け合い・気遣い・思い合い(ボランティア)	その子を、いっぱい褒めたらいいと思う。
		その子どもにも、休日があればいいと思います。
		思いやりや優しさをその子どもたちにしてほしいと思う。
6	勉強を教え生活を支援してくれる大人がほしい(物資、ご飯、家事、代行)	勉強を教えてほしい。
		学校にいつている時間で世話をしてくれる人。
		先生や、大人の人に、生活物資などを支援してほしい。
7	家庭へ経済的な支援をする(給付金・学費・光熱費など)	ヤングケアラーの子を学校に通わせてほしい。ヤングケアラーの子にお金をあげてほしい。
		食料や学校の支援金、光熱費や家賃などの負担を子供が負わなくてもいい環境になって欲しいです。
		学校生活を楽しむための援助、学校や周りの大人は、その子供を気にかけてたりたすけてあげてほしい。

No.	分類	回答内容
8	福祉の支援(介護など)	勉強ができるように家族を預かってくれる施設をつくればいいと思う。
		ヤングケアラーの子供でも自由に勉強するために、ヤングケアラーの子も勉強できる施設も必要になってくると思う。
9	本人の気持ちに寄り添う	ヤングケアラーの子どもたち専用の学校を作って、勉強で使う道具を国から無償で提供して、給食などが無料で食べられて、心の悩みを気軽に伝えられる、先生の部屋などを作ったらいいと思います。
		ヤングケアラーに悩まされている人を救ってほしい。
		スクールカウンセラーに行きたい。
10	ヤングケアラーの理解を深める	学校の先生もこのヤングケアラーに優しくしてほしいし周りの大人も子ども手伝いをしたいです。
		学校のいじめアンケートのように、ヤングケアラーのアンケートも定期的にしたほうが良いと思います。
		教育相談でヤングケアラーのことについて話してあげたらいいと思う。
11	ヤングケアラーの生活状況や不安を知る	ヤングケアラーや、そうなった時どうすればいいかもっと先生も伝えてほしい。
		学校の先生には、よく遅刻する人にヤングケアラーか、聞いてほしいです。
		ヤングケアラーのことを知らない人もいると思うので、学校でヤングケアラーのことについて知り、理解を深めると良いと思いました。また、ヤングケアラーが気軽に相談できるように学校と学校の交流でヤングケアラー同士、不安など話して他の人もヤングケアラーについてより知る事ができるようにしたほうがいいのかと思いました。
12	学校でやってもらいたいこと	学校を休んでも怒らない、時々家庭訪問に行ってどういう環境で生活してるかみる。
		担任の先生をもっと増やして「2人」。
		気軽に先生や信頼できる大人に相談することが必要だと思う。
14	その他	学校の先生や、近所の人に、ヤングケアラーしている子の手助けをする必要があると思う。
		病気以外のアルコールとか薬物で子供がヤングケアラーになってる家庭の親をアルコールとか薬物をやめさせるようにしてほしい。
		自分だけではなく周りの人にも、ごはんや生活に欠かせない日用品を買ってきて欲しい。少しでも、一緒に介護をして欲しいと自分だったら思うかもしれない。
		子供に大人のやることを任せないでください。自分のことは自分でやるようにしてください。

## 第2部 児童生徒調査

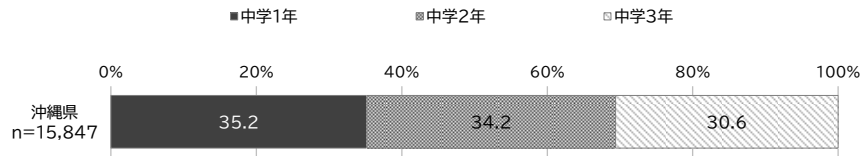
### 第3章 中学生調査結果



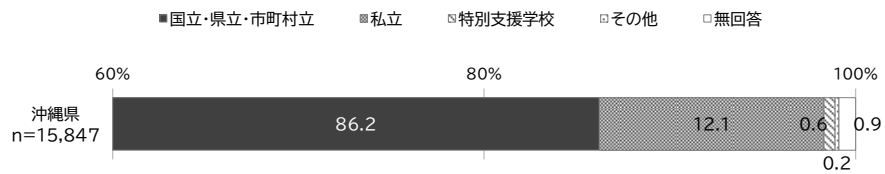
# 1. 単純集計・クロス集計結果

## (1) 基本属性

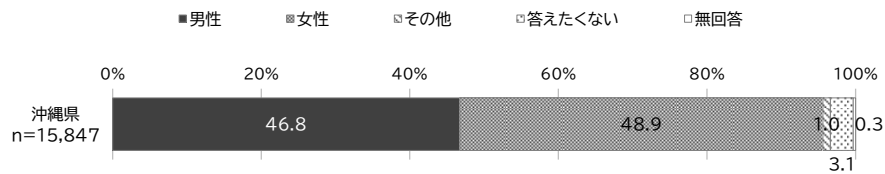
### ① 学年



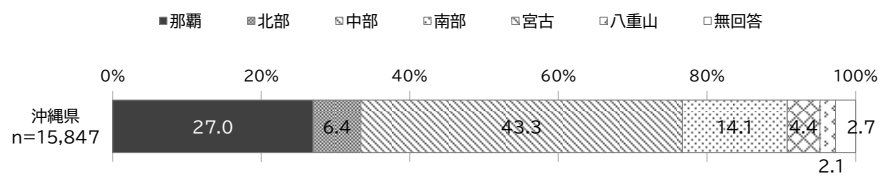
### ② 学校種別



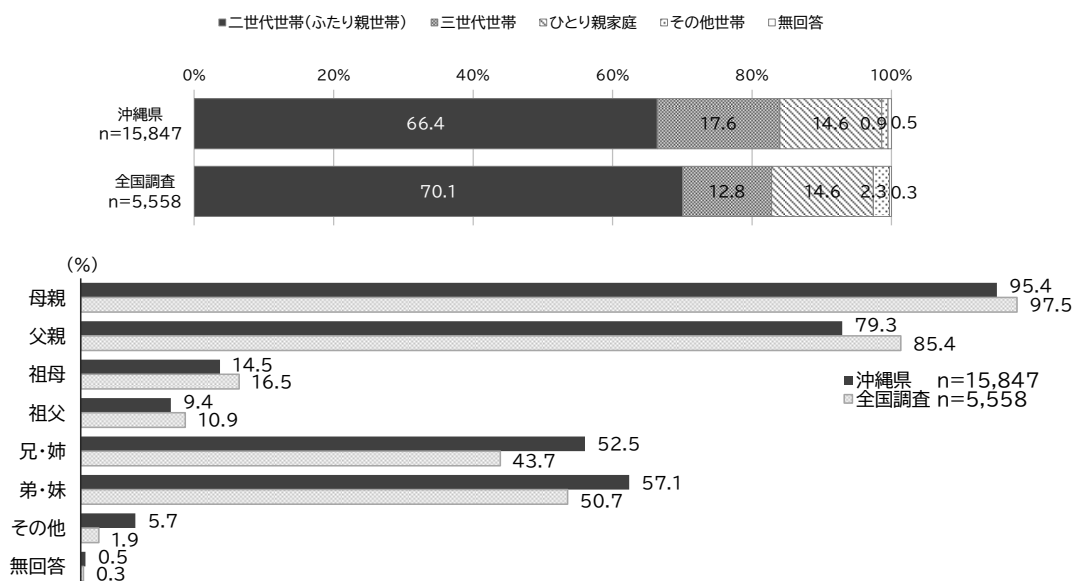
### ③ 性別



### ④ 居住地域

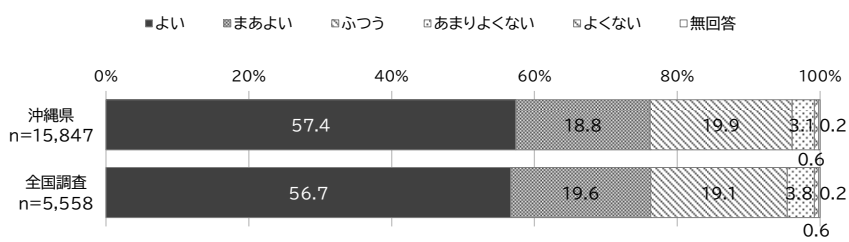


⑤ 同居家族



		回答数	二世代会世帯 (ふたり親世帯)	三世代会世帯	ひとり親家庭	その他世帯	無回答
全体		15,847	66.4	17.6	14.6	0.9	0.5
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	66.7	17.6	14.5	0.9	0.4
	私立	1,915	66.5	17.2	14.6	1.1	0.5
	特別支援学校	95	56.8	15.8	22.1	4.2	1.1
	その他	30	33.3	36.7	26.7	0.0	3.3
居住地域	那覇	4,274	66.1	16.2	16.5	0.8	0.4
	北部	1,007	66.3	18.1	13.9	1.4	0.3
	中部	6,866	66.5	18.1	14.2	1.0	0.2
	南部	2,240	69.4	18.1	11.5	0.8	0.3
	宮古	691	66.6	15.3	17.1	0.9	0.1
お世話の有無	八重山	337	63.5	20.8	15.1	0.3	0.3
	いる	1,830	59.9	20.5	17.4	1.6	0.6
	いない	14,014	67.3	17.2	14.2	0.8	0.5

⑥ 健康状態

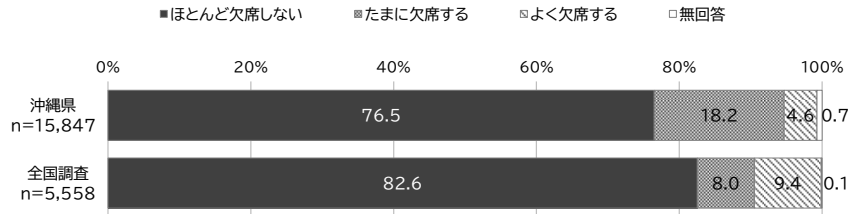


		回答数	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	無回答
全体		15,847	57.4	18.8	19.9	3.1	0.6	0.2
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	57.7	18.9	19.6	3.2	0.5	0.1
	私立	1,915	57.2	18.7	20.7	2.5	0.8	0.1
	特別支援学校	95	55.8	11.6	26.3	2.1	4.2	0.0
	その他	30	43.3	23.3	26.7	3.3	0.0	3.3
居住地域	那覇	4,274	56.3	20.0	19.4	3.6	0.7	0.1
	北部	1,007	60.7	18.0	17.0	3.0	1.3	0.1
	中部	6,866	56.3	19.0	20.8	3.3	0.5	0.1
	南部	2,240	62.1	17.8	17.4	2.4	0.3	0.0
	宮古	691	57.0	16.6	23.7	1.9	0.4	0.3
お世話の有無	八重山	337	58.8	18.1	19.6	2.4	0.3	0.9
	いる	1,830	52.6	20.4	21.6	4.5	0.7	0.2
	いない	14,014	58.1	18.6	19.6	3.0	0.5	0.1

(2) 普段の生活について

① (ア) 学校への通学状況－出欠の状況

学校への出欠状況は、「ほとんど欠席しない」(76.5%)、「たまに欠席する」(18.2%)となっており、全国調査と比較すると、「たまに欠席する」は10.2ポイント高くなっている。

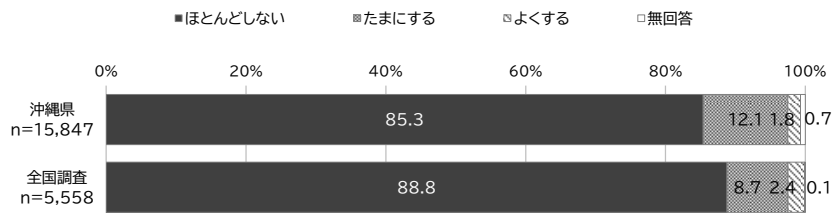


(%)

		回答数	ほとんど欠席しない	たまに欠席する	よく欠席する	無回答
全 体		15,847	76.5	18.2	4.6	0.7
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	76.9	18.1	4.4	0.7
	私立	1,915	74.9	18.9	5.5	0.6
	特別支援学校	95	76.8	13.7	9.5	0.0
	その他	30	73.3	10.0	16.7	0.0
居住地域	那覇	4,274	75.8	18.5	5.2	0.5
	北部	1,007	75.7	20.0	4.0	0.4
	中部	6,866	75.8	19.1	4.3	0.8
	南部	2,240	81.2	14.2	4.0	0.7
	宮古	691	78.4	15.9	5.4	0.3
お世話の有無	八重山	337	76.9	17.2	5.9	0.0
	いる	1,830	68.3	23.9	7.3	0.5
	いない	14,014	77.6	17.4	4.3	0.7

① (イ) 学校への通学状況－遅刻・早退の状況

学校への遅刻・早退の状況は、「ほとんどしない」(85.3%)、「たまにする」(12.1%)となっており、全国調査と比較すると、同じ傾向がみられる。

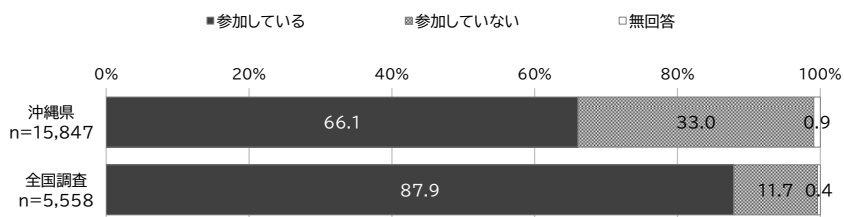


(%)

		回答数	ほとんどしない	たまにする	よくする	無回答
全 体		15,847	85.3	12.1	1.8	0.7
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	85.8	11.8	1.7	0.7
	私立	1,915	84.0	13.3	2.0	0.7
	特別支援学校	95	70.5	21.1	6.3	2.1
	その他	30	90.0	6.7	3.3	0.0
居住地域	那覇	4,274	84.3	12.9	2.4	0.5
	北部	1,007	84.6	13.6	1.4	0.4
	中部	6,866	85.4	12.0	1.7	0.9
	南部	2,240	88.5	9.3	1.4	0.8
	宮古	691	84.4	13.9	1.2	0.6
お世話の有無	八重山	337	84.3	13.6	2.1	0.0
	いる	1,830	79.8	16.9	2.7	0.6
	いない	14,014	86.1	11.5	1.7	0.7

### ② 部活動の参加状況

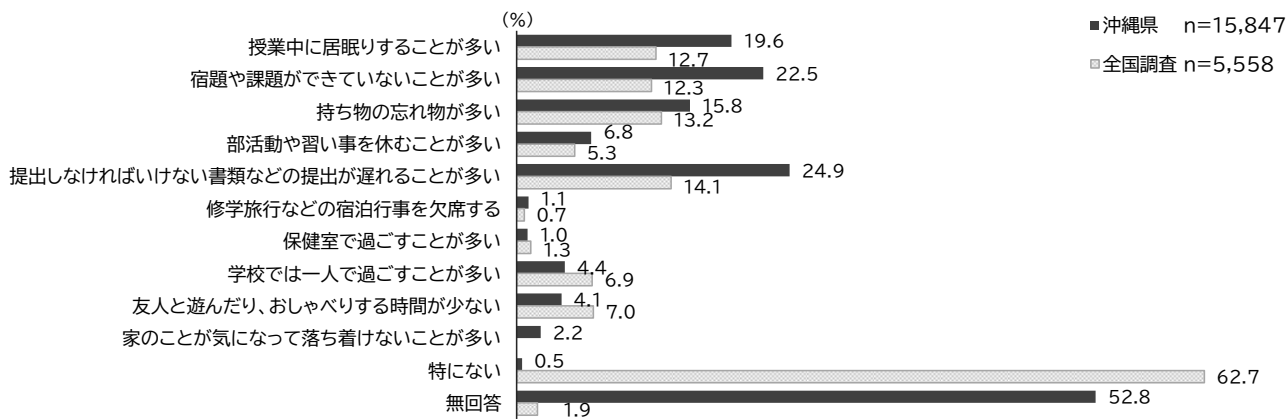
部活動の参加状況は、「参加している」(66.1%)、「参加していない」(33.0%)となっており、全国調査と比較して「参加している」は21.8ポイント低い。



		回答数	参加している (%)	参加していない (%)	無回答 (%)
全体		15,847	66.1	33.0	0.9
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	66.8	32.3	0.9
	私立	1,915	64.2	35.0	0.7
	特別支援学校	95	23.2	71.6	5.3
	その他	30	56.7	43.3	0.0
居住地域	那覇	4,274	66.8	32.4	0.9
	北部	1,007	76.6	23.0	0.4
	中部	6,866	64.0	35.0	1.0
	南部	2,240	67.0	32.0	1.0
	宮古	691	68.3	31.0	0.7
八重山	337	69.4	30.6	0.0	
お世話の有無	いる	1,830	67.3	31.9	0.9
	いない	14,014	66.0	33.1	0.9

### ③ 普段の学校生活等であてはまること

普段の学校生活等であてはまることは、「提出しなければならぬ書類などの提出が遅れることが多い」(24.9%)が最も高く、次いで「宿題や課題ができていないことが多い」(22.5%)、「授業中に居眠りすることが多い」(19.6%)となっている。

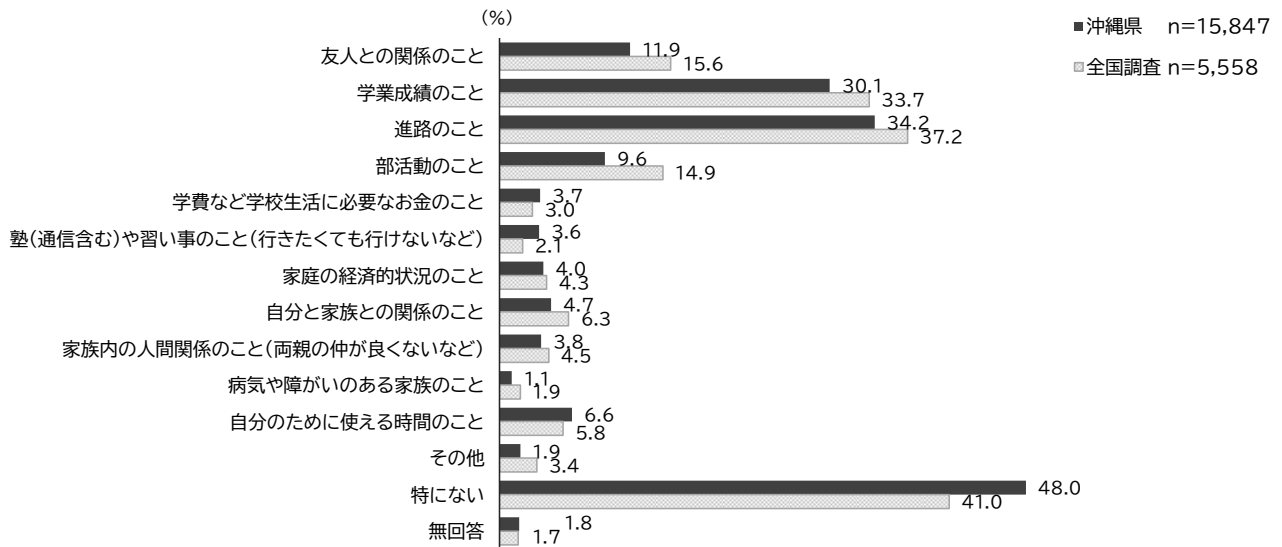


		回答数	授業中に居眠りすることが多い (%)	宿題や課題ができていないことが多い (%)	持ち物の忘れ物が多い (%)	部活動や習い事を休むことが多い (%)	提出しなければならぬ書類などの提出が遅れることが多い (%)	修学旅行などの宿泊行事を欠席する (%)	保健室で過ごすことが多い (%)	学校では一人で過ごすことが多い (%)	友人と遊んだり、おしゃべりする時間が少ない (%)	家のことが気になって落ち着けないことが多い (%)	特にない (%)	無回答 (%)
全体		15,847	19.6	22.5	15.8	6.8	24.9	1.1	1.0	4.4	4.1	2.2	0.5	52.8
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	19.1	22.2	15.6	6.8	24.9	1.1	1.0	4.4	4.0	2.1	0.2	53.5
	私立	1,915	22.8	24.1	16.9	6.6	25.6	0.7	1.2	4.1	4.0	2.7	0.1	50.0
	特別支援学校	95	8.4	14.7	12.6	4.2	9.5	4.2	3.2	8.4	8.4	8.4	37.9	26.3
	その他	30	20.0	26.7	13.3	6.7	20.0	3.3	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	56.7
居住地域	那覇	4,274	20.9	26.0	16.5	8.3	27.7	1.0	0.9	5.0	4.4	2.6	0.3	48.5
	北部	1,007	18.9	25.0	18.7	7.5	28.0	0.7	2.1	4.8	4.5	2.7	0.2	51.1
	中部	6,866	20.5	22.2	15.1	5.9	23.9	1.2	0.9	3.9	4.0	2.1	0.4	54.0
	南部	2,240	14.7	17.0	14.0	6.3	21.8	0.8	0.7	4.1	4.0	1.9	0.7	57.9
	宮古	691	16.8	15.2	18.2	6.2	20.8	0.3	1.4	3.2	2.3	1.4	0.4	59.5
八重山	337	17.2	24.3	15.4	7.7	27.9	3.3	1.8	5.9	5.0	1.8	3.3	49.6	
お世話の有無	いる	1,830	25.7	29.6	21.7	10.3	31.7	1.9	2.7	5.4	5.5	5.7	0.3	40.2
	いない	14,014	18.8	21.5	15.0	6.3	24.1	1.0	0.8	4.2	3.9	1.8	0.5	54.5



④ 現在の悩み事

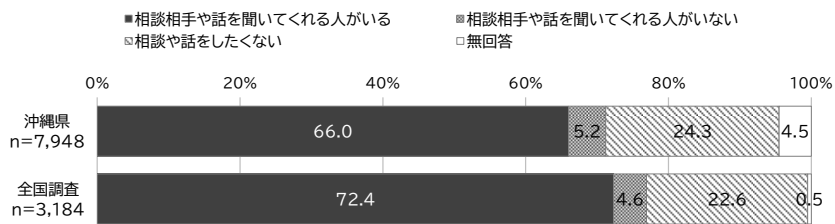
現在の悩み事は、「特にない」(48.0%)が最も高く、次いで「進路のこと」(34.2%)、「学業成績のこと」(30.1%)となっている。



		回答数	友人との関係のこと	学業成績のこと	進路のこと	部活動のこと	学費など学校生活に必要なお金のこと	塾(通信含む)や習い事のこと(行きたくても行けないなど)	家庭の経済的状況のこと
全体		15,847	11.9	30.1	34.2	9.6	3.7	3.6	4.0
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	11.9	30.1	34.7	9.8	3.7	3.7	4.1
	私立	1,915	11.4	31.3	32.4	8.4	3.3	3.2	3.2
	特別支援学校	95	6.3	14.7	13.7	3.2	4.2	4.2	5.3
	その他	30	16.7	26.7	33.3	3.3	3.3	3.3	0.0
居住地域	那覇	4,274	13.5	35.1	36.8	10.5	4.0	4.5	4.2
	北部	1,007	11.5	28.2	32.0	10.3	4.8	3.1	4.3
	中部	6,866	11.4	28.3	33.8	9.1	3.1	3.7	3.7
	南部	2,240	11.0	29.7	35.4	9.3	4.6	2.6	4.3
	宮古 八重山	691 337	9.4 10.1	23.3 30.9	26.5 31.8	8.1 15.1	2.0 4.7	2.7 2.4	3.6 4.5
お世話の有無	いる	1,830	14.3	34.1	39.5	11.5	6.7	6.2	7.4
	いない	14,014	11.5	29.6	33.5	9.4	3.3	3.3	3.5
		回答数	自分と家族との関係のこと	家族内の人間関係のこと(両親の仲が良くないなど)	病気や障がいのある家族のこと	自分のために使える時間のこと	その他	特にない	無回答
全体		15,847	4.7	3.8	1.1	6.6	1.9	48.0	1.8
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	4.8	3.8	1.1	6.7	1.8	47.8	1.8
	私立	1,915	4.2	3.5	1.0	6.4	1.8	48.6	1.5
	特別支援学校	95	7.4	6.3	6.3	6.3	5.3	61.1	6.3
	その他	30	3.3	3.3	0.0	0.0	3.3	53.3	0.0
居住地域	那覇	4,274	5.8	4.5	1.3	7.6	2.1	43.8	1.8
	北部	1,007	4.7	4.4	1.2	7.1	2.5	51.1	1.2
	中部	6,866	4.4	3.4	1.1	6.2	1.7	49.6	1.7
	南部	2,240	3.9	3.2	1.2	6.5	1.5	47.6	1.2
	宮古 八重山	691 337	3.9 5.3	3.9 4.5	0.1 1.5	4.6 8.6	1.4 2.7	55.7 46.0	2.2 2.7
お世話の有無	いる	1,830	8.0	6.8	3.2	10.1	2.5	38.0	2.0
	いない	14,014	4.3	3.4	0.9	6.2	1.8	49.3	1.8

⑤ 悩み事について話を聞いてくれる人の有無

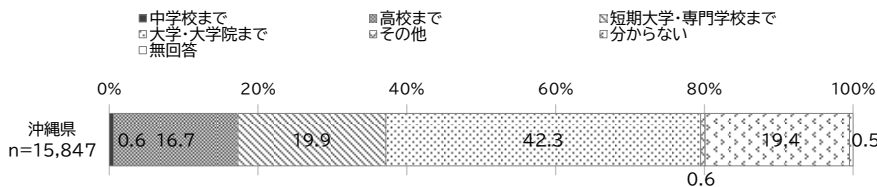
悩み事について話を聞いてくれる人の有無は、「相談相手や話を聞いてくれる人がいる」(66.0%)が最も高く、次いで「相談や話をしたくない」(24.3%)となっており、全国調査と比較すると、「相談相手や話を聞いてくれる人がいる」は6.4ポイント低くなっている。



		回答数	相談相手や話を聞いてくれる人がいる (%)	相談相手や話を聞いてくれる人がいない (%)	相談や話をしたくない (%)	無回答 (%)
全体		7,948	66.0	5.2	24.3	4.5
学校種別	国立・県立・市町村立	6,887	66.2	5.2	24.2	4.3
	私立	955	64.9	4.7	24.3	6.1
	特別支援学校	31	67.7	6.5	25.8	0.0
	その他	14	64.3	0.0	28.6	7.1
居住地域	那覇	2,326	64.3	6.4	24.9	4.3
	北部	480	67.3	4.8	24.0	4.0
	中部	3,341	66.7	4.6	24.3	4.4
	南部	1,146	67.7	4.3	22.6	5.4
	宮古	291	66.7	3.4	25.1	4.8
お世話の有無	八重山	173	66.5	4.6	26.6	2.3
	いる	1,098	61.0	7.9	26.5	4.6
	いない	6,848	66.8	4.7	24.0	4.5

⑥ 将来の進路希望

将来の進路希望は、「大学・大学院まで」(42.3%)が最も高く、次いで「短期大学・専門学校まで」(19.9%)、「高校まで」(16.7%)となっている。

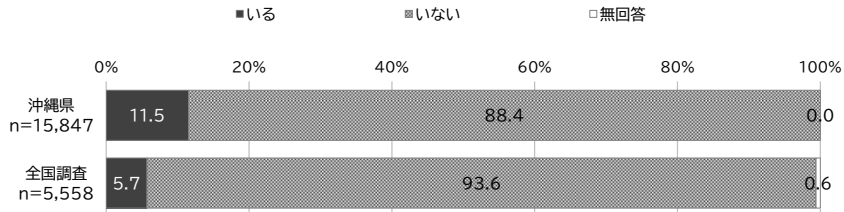


		回答数	中学校まで (%)	高校まで (%)	短期大学・専門学校まで (%)	大学・大学院まで (%)	その他 (%)	分からない (%)	無回答 (%)
全体		15,847	0.6	16.7	19.9	42.3	0.6	19.4	0.5
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	0.5	16.0	20.1	43.2	0.6	19.2	0.4
	私立	1,915	0.6	19.6	19.2	39.6	0.4	19.9	0.6
	特別支援学校	95	6.3	52.6	9.5	5.3	1.1	22.1	3.2
	その他	30	0.0	20.0	26.7	20.0	3.3	30.0	0.0
居住地域	那覇	4,274	0.6	15.0	18.4	46.5	0.7	18.5	0.4
	北部	1,007	1.1	20.7	20.5	38.4	1.0	18.4	0.0
	中部	6,866	0.5	17.1	20.6	42.3	0.5	18.4	0.6
	南部	2,240	0.2	15.9	20.4	41.6	0.4	21.3	0.3
	宮古	691	0.1	18.2	22.7	33.0	0.4	25.2	0.3
お世話の有無	八重山	337	1.2	16.6	22.0	43.3	0.6	15.7	0.6
	いる	1,830	1.7	24.8	21.1	32.5	0.5	18.6	0.8
	いない	14,014	0.4	15.7	19.8	43.6	0.6	19.5	0.4

(3)家庭や家族のことについて

① 世話をしている家族の有無

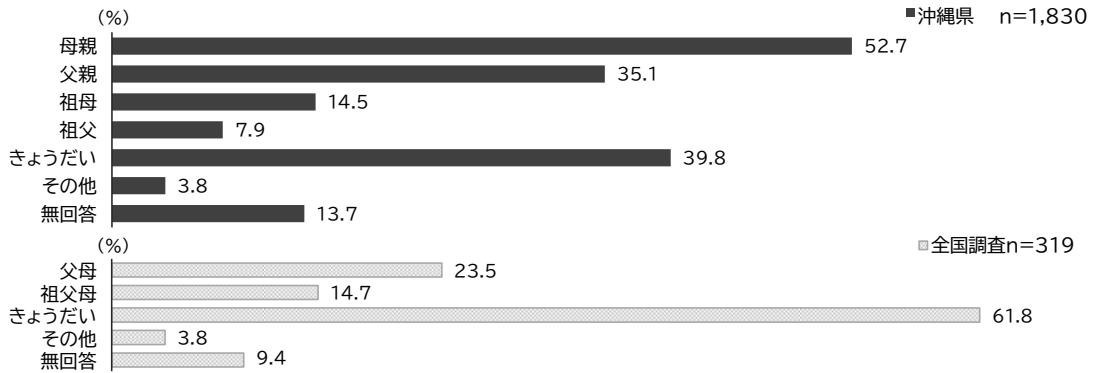
世話をしている家族の有無は、「いる」(11.5%)、「いない」(88.4%)となっており、全国調査と比較すると、「いる」がおよそ2倍となっている。



		回答数	いる (%)	いない (%)	無回答 (%)
全体		15,847	11.5	88.4	0.0
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	11.3	88.7	0.0
	私立	1,915	12.7	87.3	0.0
	特別支援学校	95	14.7	85.3	0.0
	その他	30	13.3	86.7	0.0
居住地域	那覇	4,274	12.4	87.6	0.0
	北部	1,007	12.6	87.4	0.0
	中部	6,866	11.4	88.6	0.0
	南部	2,240	9.2	90.8	0.0
	宮古	691	7.7	92.3	0.0
	八重山	337	11.0	88.4	0.6
お世話の有無	いる	1,830	100.0	0.0	0.0
	いない	14,014	0.0	100.0	0.0

② 世話を必要としている家族の続柄

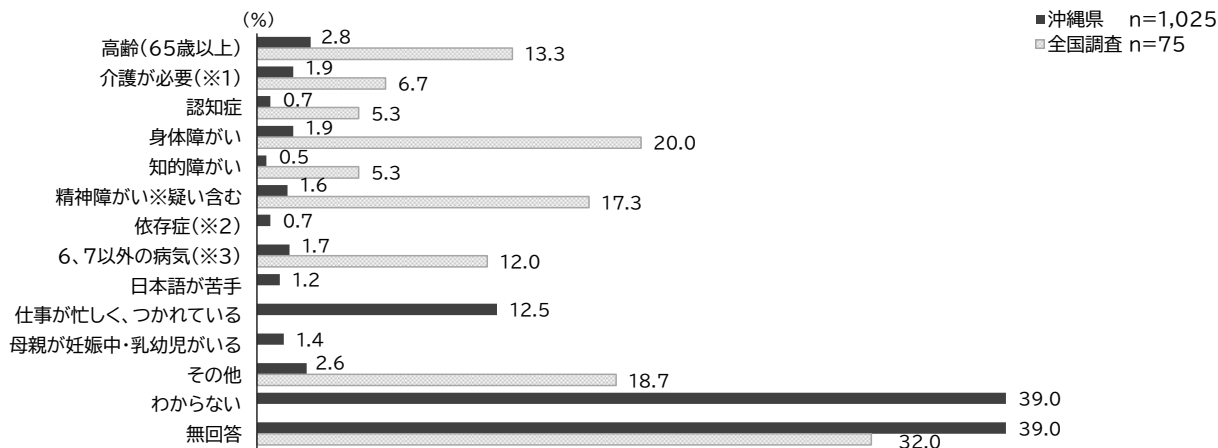
世話を必要としている家族の続柄は、「母親」(52.7%)が最も高く、次いで「きょうだい」(39.8%)、「父親」(35.1%)となっており、全国調査と比較すると、「きょうだい」が22.0ポイント低くなっている。



		回答数	母親 (%)	父親 (%)	祖母 (%)	祖父 (%)	きょうだい (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体		1,830	52.7	35.1	14.5	7.9	39.8	3.8	13.7
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	52.0	34.5	14.5	7.9	40.1	4.1	13.8
	私立	244	55.7	36.9	11.5	6.6	39.3	2.0	13.9
	特別支援学校	14	64.3	42.9	35.7	14.3	35.7	0.0	7.1
	その他	4	50.0	50.0	50.0	50.0	25.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	530	53.4	35.5	13.8	5.8	42.6	3.4	11.1
	北部	127	45.7	30.7	18.9	12.6	51.2	3.9	11.8
	中部	780	53.2	36.2	15.0	8.2	37.3	3.7	14.6
	南部	206	52.9	36.4	14.1	7.8	36.9	6.3	17.0
	宮古	53	52.8	30.2	9.4	5.7	47.2	1.9	7.5
	八重山	37	54.1	35.1	10.8	5.4	37.8	0.0	5.4
お世話の有無	いる	1,830	52.7	35.1	14.5	7.9	39.8	3.8	13.7
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-

③ (ア)世話を必要としている人の状況－父母

父母の状況は、「わからない」(39.0%)が最も高く、次いで「仕事が忙しく、つかれている」(12.5%)、「高齢(65歳以上)」(2.8%)となっている。

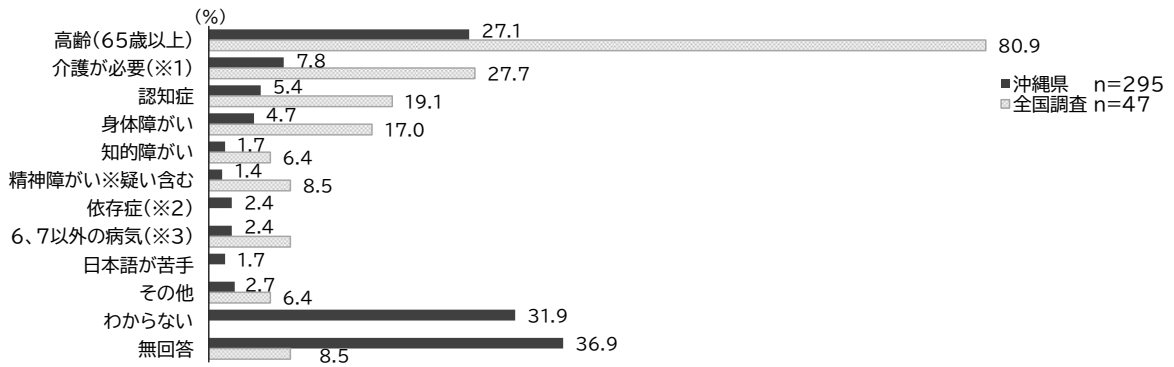


		回答数	高齢(65歳以上)	介護が必要※1	認知症	身体障がい	知的障がい	精神障がい※疑い含む	依存症※2
全体		1,025	2.8	1.9	0.7	1.9	0.5	1.6	0.7
学校種別	国立・県立・市町村立	850	2.7	1.9	0.6	1.9	0.5	1.3	0.8
	私立	145	2.8	1.4	1.4	0.7	0.7	2.8	0.0
	特別支援学校	9	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0
	その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	300	1.3	1.0	0.3	2.0	0.3	2.7	0.7
	北部	62	3.2	3.2	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0
	中部	439	2.7	1.1	0.2	1.8	0.2	0.7	0.7
	南部	118	4.2	3.4	1.7	0.8	0.0	1.7	0.8
	宮古	31	3.2	3.2	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0
八重山	21	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
お世話の有無	いる	1,025	2.8	1.9	0.7	1.9	0.5	1.6	0.7
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-
		回答数	6、7以外の病気※3	日本語が苦手	仕事が忙しく、つかれている	母親が妊娠中・乳幼児がいる	その他	わからない	無回答
全体		1,025	1.7	1.2	12.5	1.4	2.6	39.0	39.0
学校種別	国立・県立・市町村立	850	1.4	1.3	12.6	1.6	2.2	39.2	39.2
	私立	145	2.8	0.7	11.0	0.0	4.8	40.0	38.6
	特別支援学校	9	0.0	0.0	44.4	0.0	11.1	11.1	11.1
	その他	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
居住地域	那覇	300	2.3	0.7	14.3	1.0	1.3	39.0	38.0
	北部	62	1.6	0.0	19.4	1.6	3.2	41.9	29.0
	中部	439	0.7	1.8	11.6	1.1	3.2	38.5	41.5
	南部	118	3.4	0.0	11.9	1.7	4.2	37.3	38.1
	宮古	31	0.0	0.0	9.7	0.0	0.0	51.6	32.3
八重山	21	0.0	0.0	4.8	4.8	4.8	38.1	42.9	
お世話の有無	いる	1,025	1.7	1.2	12.5	1.4	2.6	39.0	39.0
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-

(※1) 介護：食事や身の回りの世話  
 (※2) 依存症：お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に、問題を抱えている※疑い含む  
 (※3) 6、7以外の病気：精神障害(※疑い含む)、依存症(※疑い含む)以外の病気

③ (イ)世話を必要としている人の状況－祖父母

祖父母の状況は、「わからない」(31.9%)が最も高く、次いで「高齢(65歳以上)」(27.1%)、「介護が必要」(7.8%)となっている。

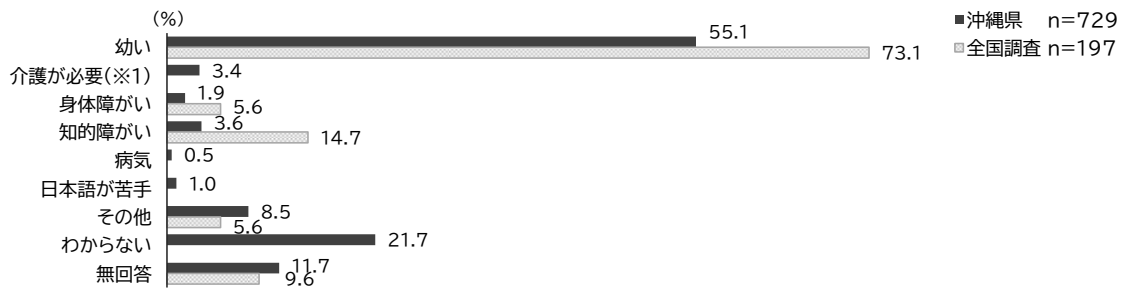


	回答数	割合 (%)												
		高齢(65歳以上)	介護が必要(※1)	認知症	身体障がい	知的障がい	精神障がい※疑い含む	依存症(※2)	6,7以外の病気(※3)	日本語が苦手	その他	わからない	無回答	
全体	295	27.1	7.8	5.4	4.7	1.7	1.4	2.4	2.4	1.7	2.7	31.9	36.9	
学校種別	国立・県立・市町村立	248	27.0	7.3	4.8	4.8	2.0	1.2	2.4	2.8	1.6	2.4	32.7	36.7
	私立	32	31.3	15.6	9.4	6.3	0.0	3.1	3.1	0.0	3.1	6.3	28.1	34.4
	特別支援学校	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0	
	その他	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	
居住地域	那覇	78	26.9	5.1	3.8	1.3	1.3	1.3	1.3	3.8	1.3	2.6	33.3	38.5
	北部	29	17.2	3.4	10.3	0.0	3.4	0.0	3.4	0.0	0.0	3.4	37.9	41.4
	中部	127	33.1	10.2	4.7	5.5	0.8	0.8	1.6	1.6	2.4	3.9	26.8	36.2
	南部	32	21.9	3.1	3.1	9.4	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	40.6	31.3
	宮古	6	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
八重山	6	50.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
お世話の有無	いる	295	27.1	7.8	5.4	4.7	1.7	1.4	2.4	2.4	1.7	2.7	31.9	36.9
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(※1) 介護:食事や身の回りの世話  
 (※2) 依存症:お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に、問題を抱えている※疑い含む  
 (※3) 6,7以外の病気:精神障害(※疑い含む)、依存症(※疑い含む)以外の病気

③ (ウ)世話を必要としている人の状況－きょうだい

きょうだいの状況は、「幼い」(55.1%)が最も高く、次いで「わからない」(21.7%)、「その他」(8.5%)、「知的障がい」(3.6%)、「介護が必要」(3.4%)となっている。

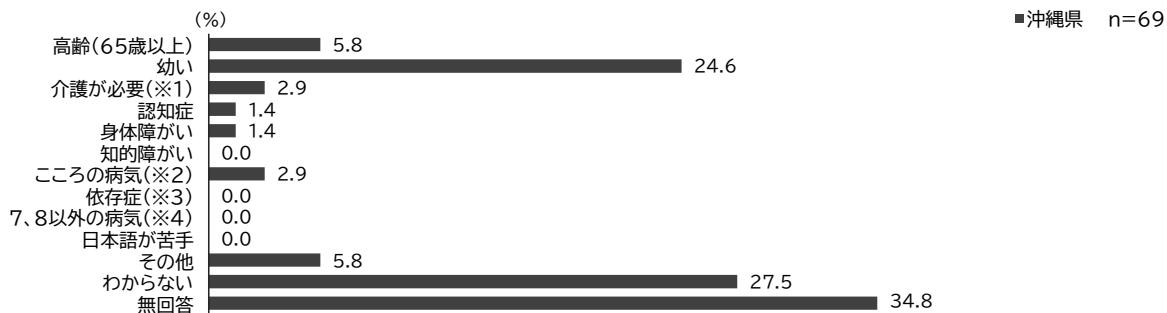


	回答数	割合 (%)									
		幼い	介護が必要(※1)	身体障がい	知的障がい	病気	日本語が苦手	その他	わからない	無回答	
全体	729	55.1	3.4	1.9	3.6	0.5	1.0	8.5	21.7	11.7	
学校種別	国立・県立・市町村立	619	57.8	3.2	1.6	3.6	0.5	0.8	7.9	20.7	10.3
	私立	96	41.7	5.2	3.1	4.2	1.0	2.1	12.5	29.2	15.6
	特別支援学校	5	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	226	59.3	4.0	0.4	4.0	0.0	1.3	6.6	19.9	11.1
	北部	65	58.5	3.1	1.5	3.1	0.0	0.0	6.2	27.7	4.6
	中部	291	54.0	3.4	2.7	3.4	1.0	1.4	10.7	19.6	13.4
	南部	76	43.4	3.9	1.3	3.9	1.3	0.0	11.8	27.6	13.2
	宮古	25	60.0	0.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0	24.0	8.0
八重山	14	64.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	21.4	7.1	
お世話の有無	いる	729	55.1	3.4	1.9	3.6	0.5	1.0	8.5	21.7	11.7
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(※1) 介護:食事や身の回りの世話

③ (エ)世話を必要としている人の状況－その他

その他の人の状況は、「わからない」(27.5%)が最も高く、次いで「若い」(24.6%)、「高齢(65歳以上)」(5.8%)、「介護が必要」と「こころの病気」(2.9%)となっている。

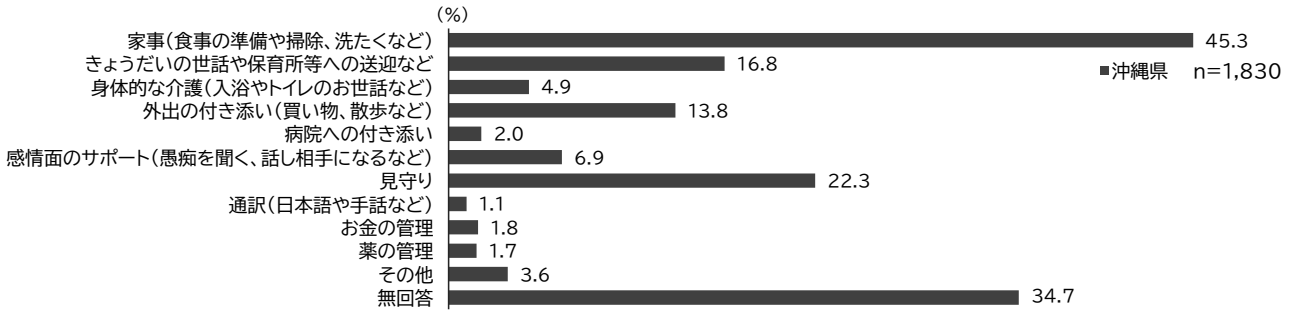


		回答数	高齢(65歳以上)	若い	介護が必要※1	認知症	身体障がい	知的障がい	こころの病気※2
全体		69	5.8	24.6	2.9	1.4	1.4	0.0	2.9
学校種別	国立・県立・市町村立	63	6.3	23.8	3.2	1.6	1.6	0.0	3.2
	私立	5	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	特別支援学校	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	18	5.6	27.8	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
	北部	5	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中部	29	10.3	17.2	3.4	3.4	3.4	0.0	0.0
	南部	13	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宮古	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
お世話の有無	八重山	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	いる	69	5.8	24.6	2.9	1.4	1.4	0.0	2.9
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-
		回答数	依存症※3	7,8以外の病気※4	日本語が苦手	その他	わからない	無回答	
全体		69	0.0	0.0	0.0	5.8	27.5	34.8	
学校種別	国立・県立・市町村立	63	0.0	0.0	0.0	6.3	25.4	36.5	
	私立	5	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	
	特別支援学校	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
居住地域	那覇	18	0.0	0.0	0.0	5.6	22.2	27.8	
	北部	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	
	中部	29	0.0	0.0	0.0	10.3	24.1	41.4	
	南部	13	0.0	0.0	0.0	0.0	38.5	38.5	
	宮古	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
お世話の有無	八重山	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	いる	69	0.0	0.0	0.0	5.8	27.5	34.8	
	いない	-	-	-	-	-	-	-	

(※1) 介護・食事や身の回りの世話  
 (※2) こころの病気:(うつ病など)※疑い含む  
 (※3) 依存症:お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に、問題を抱えている※疑い含む  
 (※4) 7,8以外の病気:こころの病気(うつ病など)(※疑い含む)、依存症(※疑い含む) 以外の病気

④ 世話をしている内容

世話をしている内容は、「家事(食事の準備や掃除、洗たくなど)」(45.3%)が最も高く、次いで「見守り」(22.3%)、「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」(16.8%)となっている。



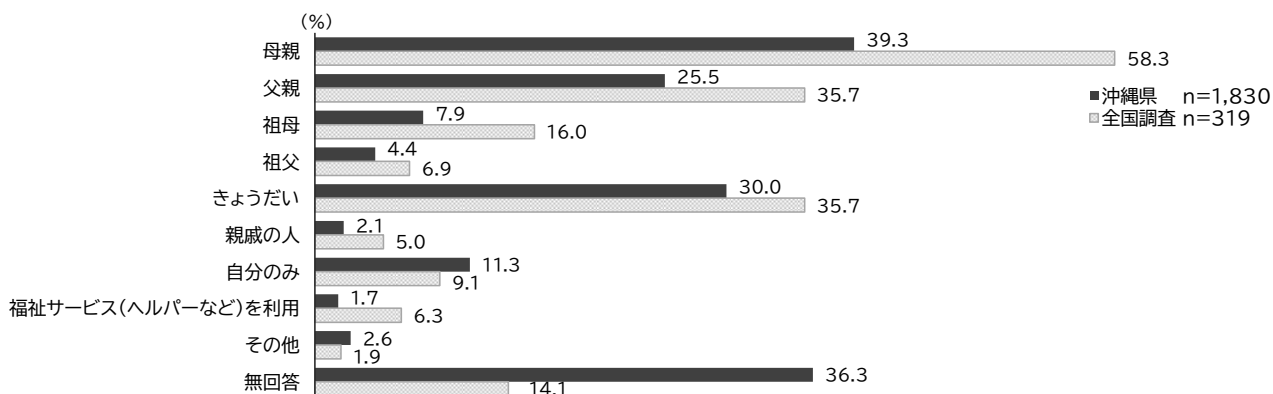
		回答数	家事(食事の準備や掃除、洗たくなど)	きょうだいの世話や保育所等への送迎など	身体的な介護(入浴やトイレのお世話など)	外出の付き添い(買い物、散歩など)	病院への付き添い	感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)	見守り
全体		1,830	45.3	16.8	4.9	13.8	2.0	6.9	22.3
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	45.3	17.2	5.1	14.2	2.0	7.4	23.3
	私立	244	45.5	13.9	3.7	11.5	1.6	4.5	18.0
	特別支援学校	14	50.0	14.3	7.1	0.0	0.0	7.1	21.4
	その他	4	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	530	47.9	22.6	5.5	15.3	1.9	7.7	22.1
	北部	127	52.0	16.5	5.5	19.7	2.4	11.0	37.0
	中部	780	44.1	13.8	5.0	13.5	1.9	6.8	22.1
	南部	206	43.7	11.2	3.4	11.7	1.5	4.4	18.4
	宮古	53	37.7	9.4	3.8	1.9	0.0	3.8	26.4
	八重山	37	48.6	24.3	5.4	16.2	2.7	5.4	18.9
お世話の有無	いる	1,830	45.3	16.8	4.9	13.8	2.0	6.9	22.3
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-
		回答数	通訳(日本語や手話など)	お金の管理	薬の管理	その他	無回答		
全体		1,830	1.1	1.8	1.7	3.6	34.7		
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	1.1	1.9	1.7	4.0	34.2		
	私立	244	1.2	1.6	1.6	1.2	37.7		
	特別支援学校	14	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6		
	その他	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
居住地域	那覇	530	0.6	0.9	2.6	3.8	31.1		
	北部	127	0.0	3.9	1.6	5.5	25.2		
	中部	780	1.7	2.1	1.5	3.6	36.2		
	南部	206	0.5	1.5	0.5	1.5	39.8		
	宮古	53	0.0	0.0	0.0	3.8	39.6		
	八重山	37	0.0	5.4	0.0	0.0	29.7		
お世話の有無	いる	1,830	1.1	1.8	1.7	3.6	34.7		
	いない	-	-	-	-	-	-		

<世話の対象×世話の内容>

		回答数	家事(食事の準備や掃除、洗たくなど)	きょうだいの世話や保育所等への送迎など	身体的な介護(入浴やトイレのお世話など)	外出の付き添い(買い物、散歩など)	病院への付き添い	感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)	見守り
お世話をしている方	母親	965	45.1	10.4	2.1	10.7	2.6	5.7	10.4
	父親	643	43.5	10.9	2.3	10.4	2.8	4.7	10.9
	祖母	266	41.4	13.5	3.4	13.5	3.8	5.6	14.3
	祖父	145	41.4	10.3	4.1	14.5	5.5	5.5	16.6
	きょうだい	729	57.2	30.7	8.5	19.9	1.8	10.8	40.7
	その他	69	46.4	17.4	10.1	17.4	2.9	13.0	39.1
		回答数	通訳(日本語や手話など)	お金の管理	薬の管理	その他	無回答		
お世話をしている方	母親	965	1.3	2.7	1.6	3.9	42.9		
	父親	643	1.1	2.6	1.6	3.6	44.2		
	祖母	266	1.9	2.3	1.9	5.3	40.6		
	祖父	145	2.8	3.4	1.4	6.9	39.3		
	きょうだい	729	0.7	1.9	1.5	3.7	13.7		
	その他	69	1.4	2.9	4.3	10.1	23.2		

⑤ 世話を一緒にしている人

世話を一緒にしている人は、「母親」(39.3%)が最も高く、次いで「きょうだい」(30.0%)、「父親」(25.5%)となっている。全国調査比較すると総じて低いが、「自分のみ」と「その他」が高くなっている。

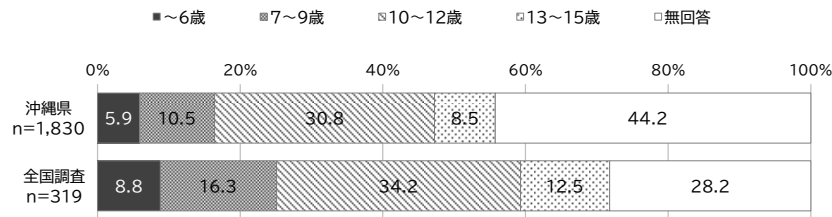


		回答数	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	親戚の人	自分のみ
全体		1,830	39.3	25.5	7.9	4.4	30.0	2.1	11.3
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	40.5	26.0	7.9	4.7	29.7	2.1	11.1
	私立	244	33.2	23.0	5.7	3.3	33.6	1.2	11.9
	特別支援学校	14	14.3	14.3	28.6	7.1	14.3	7.1	21.4
	その他	4	75.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0
居住地域	那覇	530	41.7	24.7	7.4	2.8	30.2	1.7	11.9
	北部	127	43.3	29.1	9.4	5.5	37.0	3.1	15.0
	中部	780	39.5	27.3	7.7	4.2	30.9	1.9	10.5
	南部	206	35.4	24.3	8.7	5.3	31.1	2.4	10.7
	宮古	53	30.2	18.9	5.7	7.5	22.6	1.9	13.2
八重山	37	37.8	24.3	8.1	5.4	16.2	5.4	13.5	
お世話の有無	いる	1,830	39.3	25.5	7.9	4.4	30.0	2.1	11.3
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-
		回答数	福祉サービス(ヘルパーなど)を利用	その他	無回答				
全体		1,830	1.7	2.6	36.3				
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	1.7	3.0	35.5				
	私立	244	2.0	0.0	41.0				
	特別支援学校	14	7.1	0.0	28.6				
	その他	4	0.0	0.0	0.0				
居住地域	那覇	530	1.7	4.0	33.8				
	北部	127	0.8	1.6	29.9				
	中部	780	2.2	2.4	36.4				
	南部	206	2.4	1.0	42.7				
	宮古	53	0.0	0.0	43.4				
八重山	37	0.0	2.7	29.7					
お世話の有無	いる	1,830	1.7	2.6	36.3				
	いない	-	-	-	-				



⑥ 世話を始めた年齢

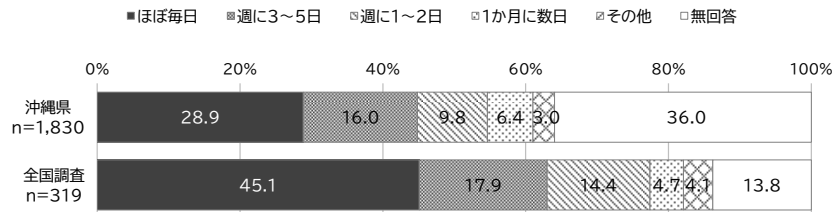
世話を始めた年齢は、「10～12歳」(30.8%)が最も高く、次いで「7～9歳」(10.5%)、「13～15歳」(8.5%)となっている。



	回答数	(% )				(歳)		
		~6歳	7~9歳	10~12歳	13~15歳	無回答	平均	
全体	1,830	5.9	10.5	30.8	8.5	44.2	9.99	
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	5.9	10.6	31.4	8.6	43.6	10.00
	私立	244	5.7	11.1	28.3	7.8	47.1	9.88
	特別支援学校	14	14.3	0.0	21.4	21.4	42.9	9.88
	その他	4	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	10.00
居住地域	那覇	530	6.2	11.9	30.8	9.8	41.3	10.02
	北部	127	6.3	7.9	38.6	11.8	35.4	10.30
	中部	780	5.6	11.4	31.4	7.2	44.4	9.94
	南部	206	4.9	7.8	33.0	9.2	45.1	10.39
	宮古	53	3.8	11.3	32.1	5.7	47.2	9.96
お世話の有無	八重山	37	8.1	16.2	27.0	8.1	40.5	8.82
	いる	1,830	5.9	10.5	30.8	8.5	44.2	9.99
	いない	-	-	-	-	-	-	-

⑦ 世話をしている頻度

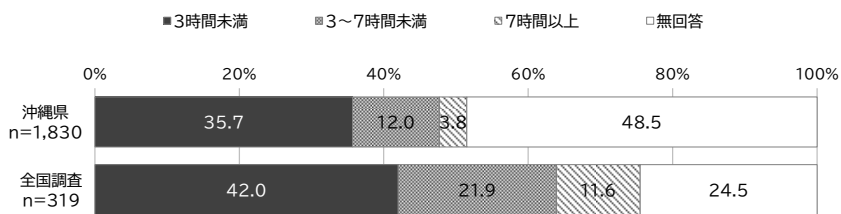
世話をしている頻度は、「ほぼ毎日」(28.9%)が最も高く、次いで「週に3～5日」(16.0%)、「週に1～2日」(9.8%)となっている。



	回答数	(% )					無回答	
		ほぼ毎日	週に3~5日	週に1~2日	1か月に数日	その他		
全体	1,830	28.9	16.0	9.8	6.4	3.0	36.0	
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	29.9	15.2	9.8	6.7	3.4	34.9
	私立	244	22.1	21.3	9.8	3.3	1.2	42.2
	特別支援学校	14	28.6	14.3	21.4	7.1	0.0	28.6
	その他	4	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	530	29.8	17.4	8.7	7.5	2.8	33.8
	北部	127	35.4	15.0	11.0	7.9	3.9	26.8
	中部	780	26.9	15.9	11.5	6.0	2.9	36.7
	南部	206	29.1	15.5	9.2	5.3	1.5	39.3
	宮古	53	28.3	11.3	7.5	5.7	9.4	37.7
お世話の有無	八重山	37	43.2	13.5	2.7	8.1	0.0	32.4
	いる	1,830	28.9	16.0	9.8	6.4	3.0	36.0
	いない	-	-	-	-	-	-	-

⑧ (ア)一日あたりの世ちに費やす時間－平日

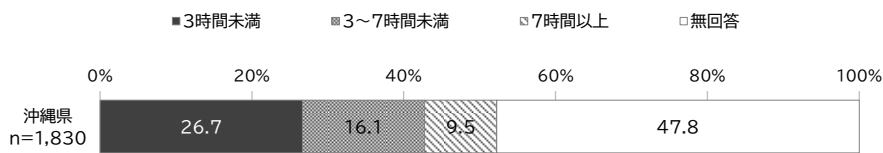
平日1日あたりの世ちに費やす時間は、「3時間未満」(35.7%)が多くを占めている。次いで「3～7時間未満」(12.0%)、「7時間以上」(3.8%)となった。



		回答数	3時間未満 (%)	3～7時間未満 (%)	7時間以上 (%)	無回答 (%)	平均 (時間)
全体		1,830	35.7	12.0	3.8	48.5	2.71
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	36.2	13.1	3.4	47.3	2.65
	私立	244	33.2	7.0	5.7	54.1	3.11
	特別支援学校	14	28.6	7.1	7.1	57.1	2.50
	その他	4	75.0	0.0	25.0	0.0	7.00
居住地域	那覇	530	36.8	14.3	4.7	44.2	2.93
	北部	127	40.2	14.2	1.6	44.1	2.11
	中部	780	36.2	11.0	3.8	49.0	2.62
	南部	206	38.3	8.7	3.4	49.5	2.68
	宮古	53	39.6	9.4	1.9	49.1	2.28
お世話の有無	八重山	37	29.7	27.0	2.7	40.5	2.74
	いる	1,830	35.7	12.0	3.8	48.5	2.71
	いない	-	-	-	-	-	-

⑧ (イ)一日あたりの世ちに費やす時間－休日

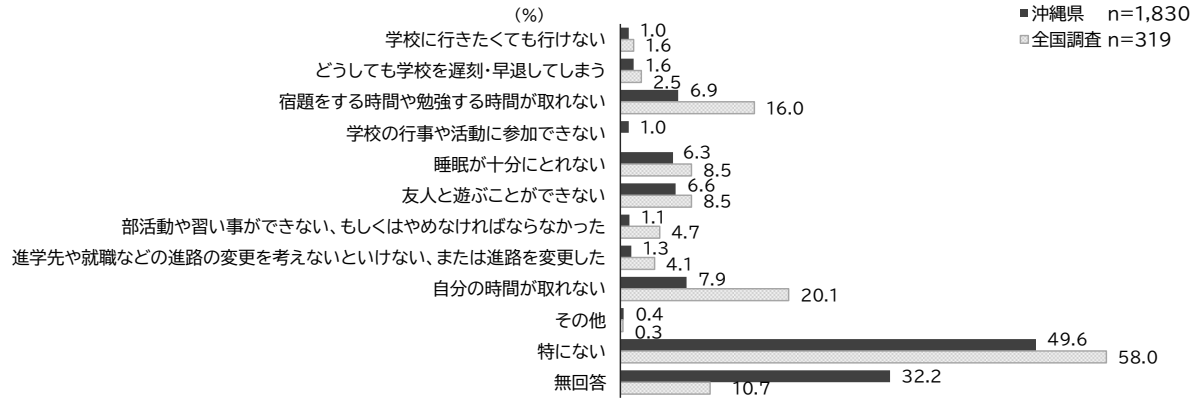
休日1日あたりの世ちに費やす時間は、「3時間未満」(26.7%)が多くを占めている。次いで「3～7時間未満」(16.1%)、「7時間以上」(9.5%)となった。



		回答数	3時間未満 (%)	3～7時間未満 (%)	7時間以上 (%)	無回答 (%)	平均 (時間)
全体		1,830	26.7	16.1	9.5	47.8	4.34
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	26.6	16.5	10.1	46.9	4.41
	私立	244	27.0	13.9	6.6	52.5	3.98
	特別支援学校	14	42.9	7.1	7.1	42.9	2.63
	その他	4	25.0	50.0	25.0	0.0	7.75
居住地域	那覇	530	29.1	16.2	10.9	43.8	4.37
	北部	127	25.2	27.6	8.7	38.6	4.19
	中部	780	27.3	14.2	9.4	49.1	4.27
	南部	206	28.2	15.0	8.7	48.1	4.42
	宮古	53	24.5	15.1	11.3	49.1	4.09
お世話の有無	八重山	37	16.2	35.1	5.4	43.2	4.31
	いる	1,830	26.7	16.1	9.5	47.8	4.34
	いない	-	-	-	-	-	-

⑨ 世話をしているためにやりたいけれどできないこと

世話をしているためにやりたいけれどできないことについて、「特にない」(49.6%)が最も高く、次いで「自分の時間が取れない」(7.9%)、「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」(6.9%)、「友人と遊ぶことができない」(6.6%)となった。



	回答数	理由 (%)												
		学校に行きたくても行けない	どうしても学校を遅刻・早退してしまう	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	学校の行事や活動に参加できない	睡眠が十分にとれない	友人と遊ぶことができない	部活動や習い事ができない、もしくはやめなければならなかった	進学先や就職などの進路の変更を考えないといけない、または進路を変更した	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答	
全体	1,830	1.0	1.6	6.9	1.0	6.3	6.6	1.1	1.3	7.9	0.4	49.6	32.2	
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	1.0	1.7	6.6	0.9	6.3	6.7	1.2	1.3	8.0	0.5	50.0	32.1
	私立	244	1.2	0.8	9.8	1.6	7.4	6.6	1.2	1.6	7.0	0.4	47.1	32.4
	特別支援学校	14	7.1	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	57.1	28.6	
	その他	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	
居住地域	那覇	530	0.9	2.6	8.1	0.9	6.2	6.4	0.8	1.5	9.1	0.6	49.2	30.6
	北部	127	0.0	1.6	7.1	2.4	7.9	9.4	3.1	1.6	12.6	0.8	49.6	27.6
	中部	780	1.0	0.5	6.3	0.6	6.4	6.8	1.2	0.8	6.4	0.4	51.0	32.9
	南部	206	1.0	1.9	7.3	1.0	6.3	5.3	0.5	1.5	7.3	0.0	51.0	31.6
	宮古	53	0.0	0.0	5.7	0.0	3.8	3.8	0.0	3.8	3.8	0.0	54.7	35.8
八重山	37	0.0	2.7	10.8	0.0	10.8	8.1	0.0	0.0	21.6	0.0	32.4	35.1	
お世話の有無	いる	1,830	1.0	1.6	6.9	1.0	6.3	6.6	1.1	1.3	7.9	0.4	49.6	32.2
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑩ 世話で感じるつらさ・ストレス

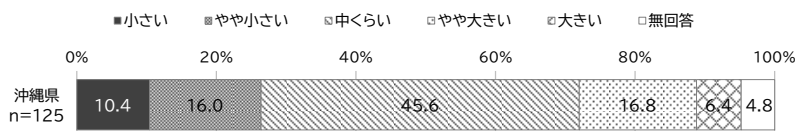
世話で感じるつらさ・ストレスは、「特につらさは感じていない」(44.6%)が最も高く、次いで「精神面」(12.4%)、「時間に余裕がない」(9.3%)となった。



	回答数	ストレス (%)					
		体力面	精神面	時間的に余裕がない	特につらさは感じていない	無回答	
全体	1,830	6.8	12.4	9.3	44.6	35.4	
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	6.9	12.8	9.6	44.5	34.8
	私立	244	5.7	9.8	7.8	45.5	38.5
	特別支援学校	14	14.3	14.3	7.1	50.0	28.6
	その他	4	25.0	25.0	0.0	75.0	0.0
居住地域	那覇	530	7.7	15.3	9.4	44.3	33.6
	北部	127	4.7	17.3	10.2	47.2	29.1
	中部	780	7.3	9.9	9.4	45.0	36.4
	南部	206	3.9	11.7	9.2	45.6	35.4
	宮古	53	1.9	13.2	1.9	45.3	39.6
八重山	37	8.1	13.5	13.5	37.8	37.8	
お世話の有無	いる	1,830	6.8	12.4	9.3	44.6	35.4
	いない	-	-	-	-	-	-

⑩ (ア)世話の大変さ－体力面

体力面は、「中くらい」(45.6%)が最も高く、次いで「やや大きい」(16.8%)、「やや小さい」(16.0%)となっている。



		回答数	小さい	やや小さい	中くらい	やや大きい	大きい	無回答
全体		125	10.4	16.0	45.6	16.8	6.4	4.8
学校種別	国立・県立・市町村立	107	9.3	16.8	47.7	15.9	4.7	5.6
	私立	14	21.4	14.3	21.4	28.6	14.3	0.0
	特別支援学校	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	41	7.3	7.3	63.4	14.6	4.9	2.4
	北部	6	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3
	中部	57	12.3	19.3	40.4	19.3	5.3	3.5
	南部	8	12.5	12.5	50.0	25.0	0.0	0.0
	宮古 八重山	1 3	0.0 0.0	100.0 33.3	0.0 33.3	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 33.3
お世話の有無	いる いない	125 -	10.4 -	16.0 -	45.6 -	16.8 -	6.4 -	4.8 -

⑩ (イ)世話の大変さ－精神面

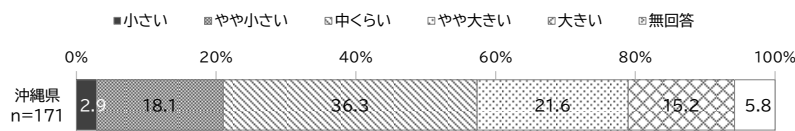
精神面は、「中くらい」(29.1%)が最も高く、次いで「やや大きい」(26.4%)、「大きい」(22.9%)となっている。



		回答数	小さい	やや小さい	中くらい	やや大きい	大きい	無回答
全体		227	6.6	11.5	29.1	26.4	22.9	3.5
学校種別	国立・県立・市町村立	197	5.6	12.2	28.4	27.4	22.3	4.1
	私立	24	12.5	8.3	37.5	12.5	29.2	0.0
	特別支援学校	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	その他	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	81	2.5	14.8	28.4	28.4	24.7	1.2
	北部	22	13.6	13.6	4.5	27.3	27.3	13.6
	中部	77	7.8	5.2	32.5	31.2	19.5	3.9
	南部	24	12.5	8.3	29.2	20.8	29.2	0.0
	宮古 八重山	7 5	0.0 20.0	57.1 0.0	28.6 20.0	0.0 40.0	14.3 20.0	0.0 0.0
お世話の有無	いる いない	227 -	6.6 -	11.5 -	29.1 -	26.4 -	22.9 -	3.5 -

⑩ (ウ)世話の大変さ－時間面

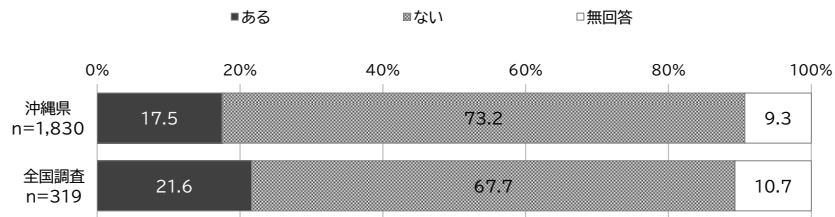
時間面は、「中くらい」(36.3%)が最も高く、「やや大きい」(21.6%)、「やや小さい」(18.1%)となっている。



		回答数	小さい	やや小さい	中くらい	やや大きい	大きい	無回答
全体		171	2.9	18.1	36.3	21.6	15.2	5.8
学校種別	国立・県立・市町村立	148	2.7	17.6	37.8	21.6	14.2	6.1
	私立	19	5.3	26.3	26.3	21.1	15.8	5.3
	特別支援学校	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	50	2.0	16.0	30.0	30.0	20.0	2.0
	北部	13	0.0	30.8	38.5	23.1	7.7	0.0
	中部	73	4.1	19.2	39.7	15.1	12.3	9.6
	南部	19	0.0	15.8	36.8	21.1	21.1	5.3
	宮古 八重山	1 5	0.0 0.0	0.0 0.0	100.0 40.0	0.0 20.0	0.0 20.0	0.0 20.0
お世話の有無	いる いない	171 -	2.9 -	18.1 -	36.3 -	21.6 -	15.2 -	5.8 -

⑫ 世話について相談した経験

世話について相談した経験は、「ある」が 17.5%、「ない」が 73.2%となっている。全国調査と比較すると、「ある」が 4.1 ポイント低く、「ない」が 5.5 ポイント高くなっている。

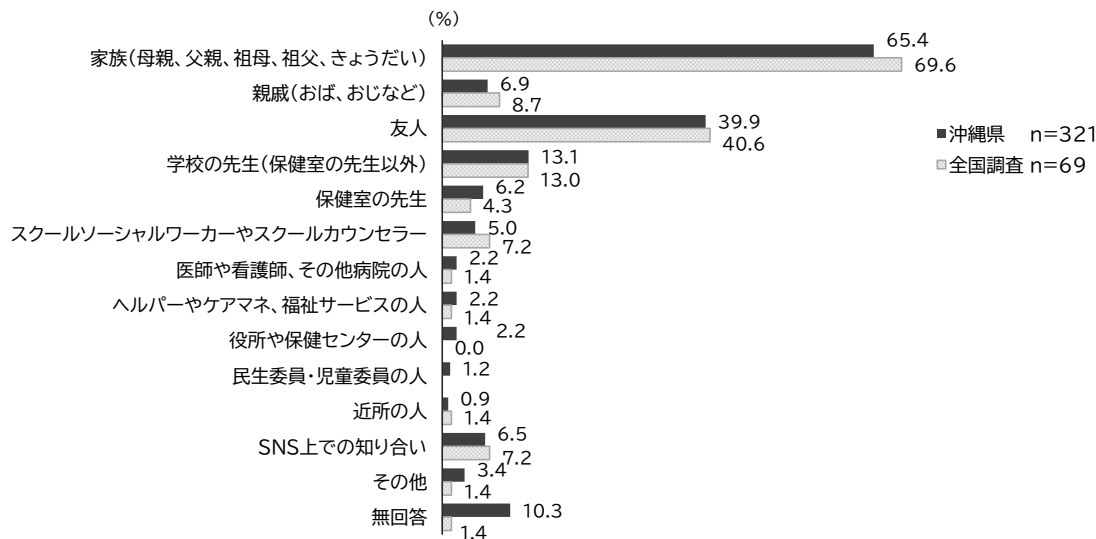


(%)

		回答数	ある	ない	無回答
全 体		1,830	17.5	73.2	9.3
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	18.0	72.8	9.3
	私立	244	16.0	75.0	9.0
	特別支援学校	14	21.4	50.0	28.6
	その他	4	0.0	100.0	0.0
居住地域	那覇	530	19.1	71.7	9.2
	北部	127	21.3	69.3	9.4
	中部	780	16.8	73.7	9.5
	南部	206	12.1	79.6	8.3
	宮古	53	7.5	88.7	3.8
お世話の有無	八重山	37	13.5	78.4	8.1
	いる	1,830	17.5	73.2	9.3
	いない	-	-	-	-

⑬ 世話について相談相手

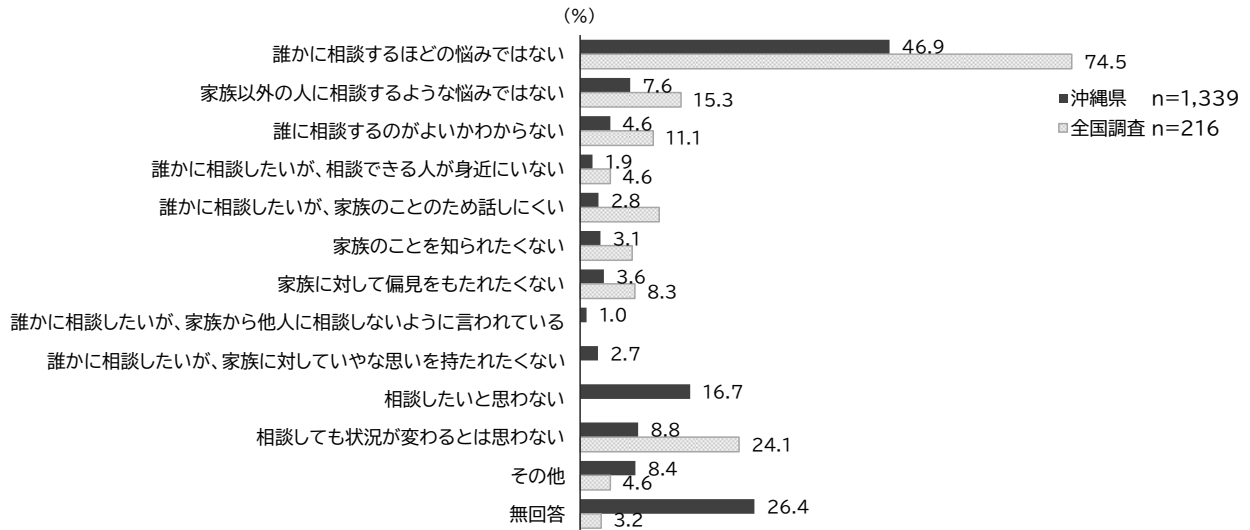
世話について相談相手は、「家族(母親、父親、祖母、祖父、きょうだい)」(65.4%)の割合が最も高く、次いで「友人」(39.9%)、「学校の先生(保健室の先生以外)」(13.1%)、「親戚(おじ・おばなど)」(6.9%)、「SNS上での知り合い」(6.5%)となっている。全国調査と比較しても大きな違いはみられない。



		回答数	家族(母親、父親、祖母、祖父、きょうだい)	親戚(おば、おじなど)	友人	学校の先生(保健室の先生以外)	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	医師や看護師、その他病院の人
全体		321	65.4	6.9	39.9	13.1	6.2	5.0	2.2
学校種別	国立・県立・市町村立	277	65.0	7.6	41.2	13.7	5.8	4.7	2.2
	私立	39	71.8	2.6	33.3	10.3	10.3	7.7	2.6
	特別支援学校	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	101	62.4	5.0	36.6	17.8	8.9	4.0	1.0
	北部	27	70.4	0.0	44.4	11.1	7.4	0.0	0.0
	中部	131	69.5	9.2	42.7	11.5	3.8	4.6	2.3
	南部	25	80.0	12.0	60.0	4.0	0.0	12.0	0.0
	宮古	4	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	八重山	5	60.0	0.0	40.0	20.0	20.0	40.0	0.0
お世話の有無	いる	321	65.4	6.9	39.9	13.1	6.2	5.0	2.2
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-
全体		321	2.2	2.2	1.2	0.9	6.5	3.4	10.3
学校種別	国立・県立・市町村立	277	1.8	1.8	1.4	1.1	6.9	2.9	10.8
	私立	39	5.1	5.1	0.0	0.0	5.1	5.1	5.1
	特別支援学校	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	101	3.0	2.0	0.0	0.0	8.9	2.0	9.9
	北部	27	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	3.7
	中部	131	2.3	2.3	1.5	1.5	5.3	3.1	9.2
	南部	25	4.0	4.0	0.0	0.0	4.0	4.0	4.0
	宮古	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	八重山	5	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0
お世話の有無	いる	321	2.2	2.2	1.2	0.9	6.5	3.4	10.3
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-

⑭ 世話について相談をしたことがない理由

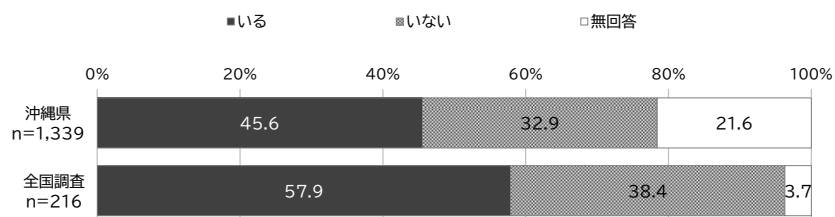
世話について相談をしたことがない理由は、「誰かに相談するほどの悩みではない」(46.9%)が最も高くなっている。次いで「相談したいと思わない」(16.7%)となっている。全国調査と比較すると、「誰かに相談するほどの悩みではない」が27.6ポイント低くなっている。



		回答数	誰かに相談するほどの悩みではない	家族以外の人に相談するような悩みではない	誰に相談するのがよいかわからない	誰かに相談したいが、相談できる人が身近にいない	誰かに相談したいが、家族のこのため話にくい	家族のことを知られたくない	家族に対して偏見をもたれたくない
全体		1,339	46.9	7.6	4.6	1.9	2.8	3.1	3.6
学校種別	国立・県立・市町村立	1,123	46.9	7.7	5.0	1.8	3.0	3.3	3.9
	私立	183	49.7	8.2	2.7	2.2	2.2	2.2	2.2
	特別支援学校	7	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
	その他	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	380	46.1	7.1	4.2	1.6	2.1	3.2	3.4
	北部	88	44.3	12.5	6.8	3.4	2.3	3.4	5.7
	中部	575	48.2	6.8	4.5	1.7	3.7	3.3	3.8
	南部	164	50.6	9.1	6.7	2.4	3.7	1.8	3.7
	宮古	47	42.6	4.3	4.3	4.3	0.0	2.1	2.1
	八重山	29	51.7	10.3	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0
お世話の有無	いる	1,339	46.9	7.6	4.6	1.9	2.8	3.1	3.6
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-
		回答数	誰かに相談したいが、家族から他人に相談しないと言われてる	誰かに相談したいが、家族に対していやな思いを持たれたくない	相談したいと思わない	相談しても状況が変わるとは思わない	その他	無回答	
全体		1,339	1.0	2.7	16.7	8.8	8.4	26.4	
学校種別	国立・県立・市町村立	1,123	1.1	2.8	17.5	9.1	8.8	25.5	
	私立	183	0.5	2.2	14.2	7.1	5.5	28.4	
	特別支援学校	7	14.3	14.3	28.6	28.6	0.0	14.3	
	その他	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
居住地域	那覇	380	1.8	1.8	17.1	10.0	8.4	25.5	
	北部	88	1.1	1.1	25.0	5.7	11.4	21.6	
	中部	575	0.7	3.7	15.7	8.7	8.3	27.0	
	南部	164	0.0	3.7	15.9	7.9	5.5	25.6	
	宮古	47	0.0	2.1	19.1	10.6	14.9	23.4	
	八重山	29	3.4	0.0	13.8	10.3	3.4	27.6	
お世話の有無	いる	1,339	1.0	2.7	16.7	8.8	8.4	26.4	
	いない	-	-	-	-	-	-	-	

⑮ 世話について話を聞いてくれる人の有無

世話について話を聞いてくれる人の有無は、「いる」(45.6%)となっている。



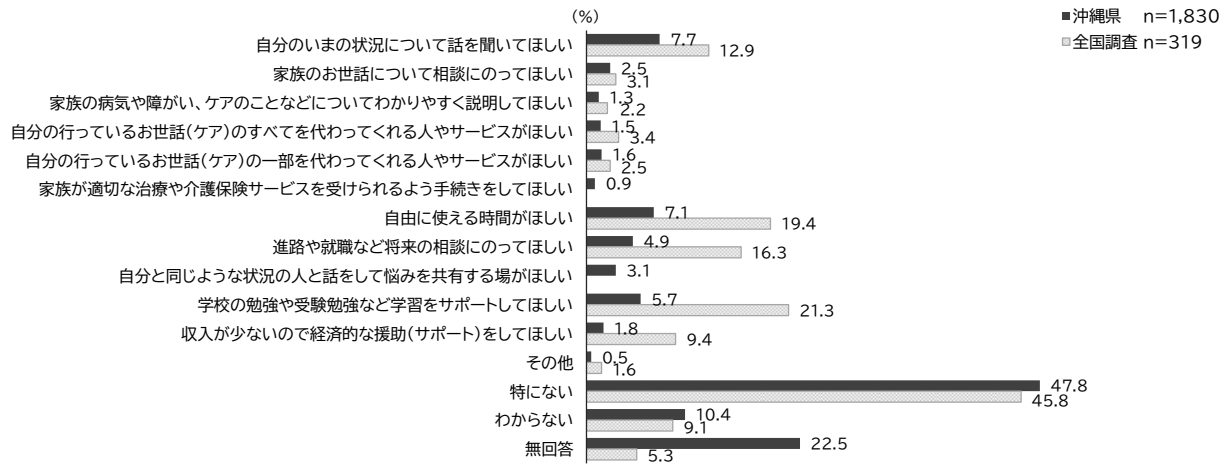
(%)

		回答数	いる	いない	無回答
全体		1,339	45.6	32.9	21.6
学校種別	国立・県立・市町村立	1,123	45.7	33.0	21.3
	私立	183	43.2	32.2	24.6
	特別支援学校	7	28.6	71.4	0.0
	その他	4	100.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	380	47.1	31.8	21.1
	北部	88	44.3	36.4	19.3
	中部	575	46.6	31.7	21.7
	南部	164	48.8	30.5	20.7
	宮古	47	34.0	44.7	21.3
	八重山	29	13.8	44.8	41.4
お世話の有無	いる	1,339	45.6	32.9	21.6
	いない	-	-	-	-



⑩ 学校や大人にしてもらいたいこと

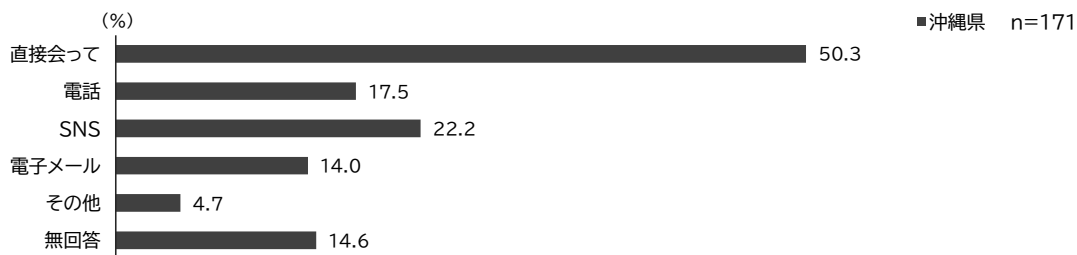
学校や大人にしてもらいたいことは、「特にない」(47.8%)が最も高く、次いで「わからない」(10.4%)、「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」(7.7%)、「自由に使える時間がほしい」(7.1%)となっている。



		回答数	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談のってほしい	家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	自分の行っているお世話(ケア)のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	自分の行っているお世話(ケア)の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	家族が適切な治療や介護保険サービスを受けられるよう手続きをしてほしい	自由に使える時間がほしい	進路や就職など将来の相談のってほしい
全体		1,830	7.7	2.5	1.3	1.5	1.6	0.9	7.1	4.9
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	7.3	2.7	1.4	1.6	1.6	0.8	7.2	5.1
	私立	244	9.0	0.8	0.4	1.6	1.6	1.2	5.3	3.3
	特別支援学校	14	21.4	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1	21.4	7.1
	その他	4	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	530	9.1	3.4	0.8	1.3	1.7	0.4	7.0	7.5
	北部	127	7.9	1.6	0.8	1.6	2.4	0.8	3.1	3.1
	中部	780	7.4	2.3	1.3	0.9	1.4	1.0	8.2	4.2
	南部	206	6.3	1.5	2.4	2.9	1.0	1.0	7.3	3.4
	宮古	53	3.8	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	5.7	3.8
八重山	37	8.1	5.4	0.0	2.7	5.4	2.7	5.4	0.0	
お世話の有無	いる	1,830	7.7	2.5	1.3	1.5	1.6	0.9	7.1	4.9
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体		1,830	3.1	5.7	1.8	0.5	47.8	10.4	22.5	
学校種別	国立・県立・市町村立	1,543	3.2	6.0	1.7	0.5	48.5	10.0	22.2	
	私立	244	2.5	4.5	2.9	0.8	46.7	11.9	23.4	
	特別支援学校	14	0.0	7.1	0.0	0.0	28.6	7.1	21.4	
	その他	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	
居住地域	那覇	530	4.3	7.0	1.1	0.6	47.0	10.8	21.5	
	北部	127	0.8	5.5	2.4	0.0	50.4	11.8	17.3	
	中部	780	2.2	4.4	2.2	0.6	48.3	10.3	23.1	
	南部	206	3.4	8.3	2.9	0.0	51.5	7.8	20.4	
	宮古	53	0.0	3.8	0.0	0.0	58.5	13.2	17.0	
八重山	37	2.7	10.8	0.0	0.0	43.2	10.8	27.0		
お世話の有無	いる	1,830	3.1	5.7	1.8	0.5	47.8	10.4	22.5	
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	

⑰ 希望する相談方法

前問で「自分の今の状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談に乗ってほしい」と回答した人に希望する相談方法について聞いたところ、「直接会って」(50.3%)がもっとも高く、次いで「SNS」(22.2%)、「電話」(17.5%)であった。

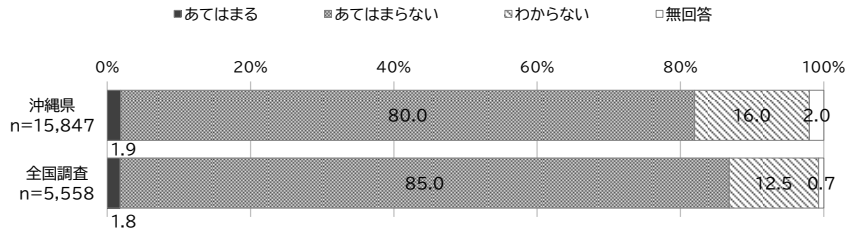


		回答数	直接会って	電話	SNS	電子メール	その他	無回答
全体		171	50.3	17.5	22.2	14.0	4.7	14.6
学校種別	国立・県立・市町村立	140	51.4	17.9	22.1	15.7	3.6	14.3
	私立	23	39.1	17.4	30.4	4.3	13.0	17.4
	特別支援学校	4	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	58	58.6	13.8	20.7	12.1	6.9	10.3
	北部	12	50.0	8.3	8.3	16.7	0.0	25.0
	中部	73	45.2	15.1	27.4	16.4	2.7	13.7
	南部	14	35.7	28.6	28.6	7.1	7.1	21.4
	宮古 八重山	2 4	50.0 50.0	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 0.0	50.0 25.0
お世話の有無	いる	171	50.3	17.5	22.2	14.0	4.7	14.6
	いない	-	-	-	-	-	-	-

(4)ヤングケアラーについて

① ヤングケアラーにあてはまるか

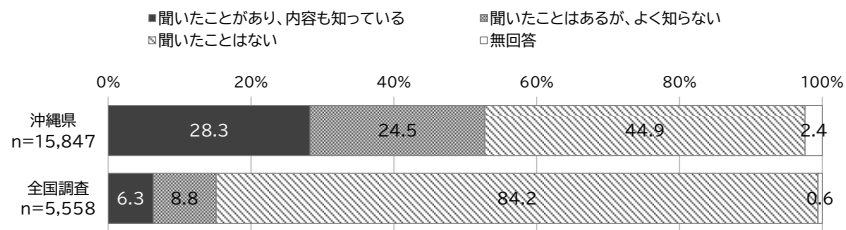
自分が「ヤングケアラー」にあてはまるかは、「あてはまる」(1.9%)、「あてはまらない」(80.0%)、「わからない」(16.0%)、「わからない」(16.0%)となっている。



		回答数	あてはまる	あてはまらない	わからない	無回答
全 体		15,847	1.9	80.0	16.0	2.0
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	1.9	80.5	15.6	2.0
	私立	1,915	2.1	78.4	17.5	2.0
	特別支援学校	95	4.2	67.4	25.3	3.2
	その他	30	0.0	60.0	40.0	0.0
居住地域	那覇	4,274	2.1	78.3	17.5	2.0
	北部	1,007	2.6	77.5	18.5	1.5
	中部	6,866	1.7	80.6	15.4	2.3
	南部	2,240	1.8	83.1	13.7	1.4
	宮古	691	1.6	87.1	10.9	0.4
お世話の有無	八重山	337	3.3	81.0	13.6	2.1
	いる	1,830	7.5	45.3	35.7	11.4
	いない	14,014	1.2	84.6	13.4	0.8

② ヤングケアラーの認知度

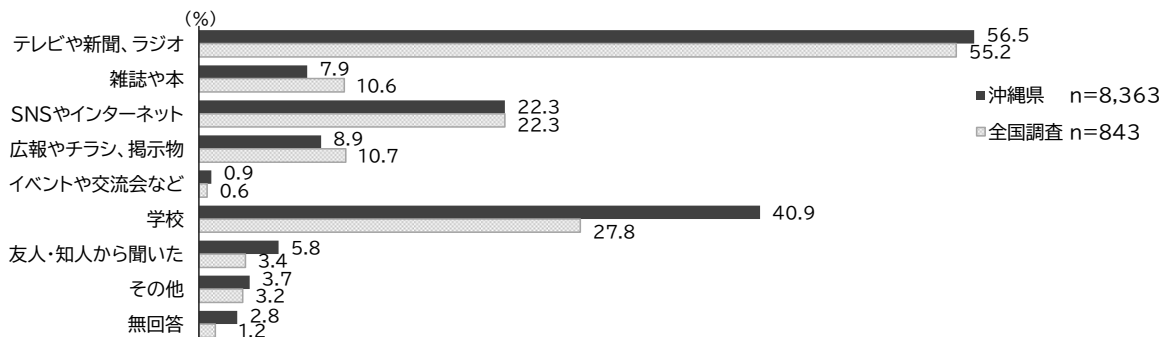
「ヤングケアラー」の認知度は、「聞いたことはない」(44.9%)が最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容も知っている」(28.3%)、「聞いたことはあるが、よく知らない」(24.5%)となっている。全国調査と比較すると「聞いたことがあり、内容も知っている」が22.0ポイント高くなっている。



		回答数	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	聞いたことはない	無回答
全 体		15,847	28.3	24.5	44.9	2.4
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	29.1	24.6	43.9	2.3
	私立	1,915	24.1	24.2	49.3	2.4
	特別支援学校	95	14.7	18.9	62.1	4.2
	その他	30	16.7	13.3	70.0	0.0
居住地域	那覇	4,274	27.6	20.6	49.6	2.2
	北部	1,007	21.1	21.5	55.3	2.1
	中部	6,866	28.9	26.1	42.5	2.6
	南部	2,240	28.6	25.0	44.7	1.7
	宮古	691	44.6	35.6	19.2	0.6
お世話の有無	八重山	337	24.9	25.8	47.2	2.1
	いる	1,830	15.8	17.7	53.4	13.2
	いない	14,014	29.9	25.4	43.7	0.9

### ③ ヤングケアラーについて知ったきっかけ

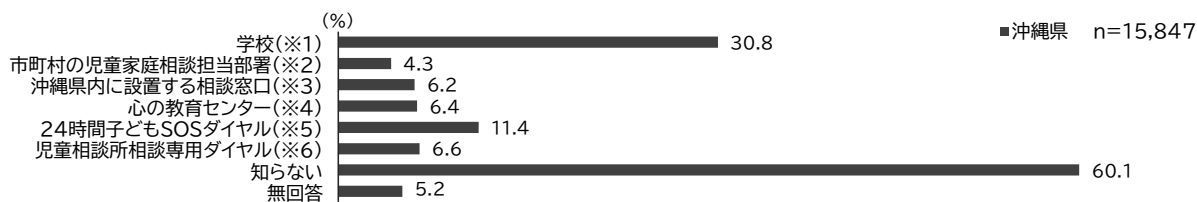
ヤングケアラーを知ったきっかけは、「テレビや新聞、ラジオ」(56.5%)が最も高く、次いで「学校」(40.9%)、「SNSやインターネット」(22.3%)、「広報やチラシ、掲示物」(8.9%)となっている。全国調査と比較すると、「学校」が13.1ポイント高いが、全体的には同じ傾向である。



		回答数	テレビや新聞、ラジオ	雑誌や本	SNSやインターネット	広報やチラシ、掲示物	イベントや交流会など	学校	友人・知人から聞いた	その他	無回答
全体		8,363	56.5	7.9	22.3	8.9	0.9	40.9	5.8	3.7	2.8
学校種別	国立・県立・市町村立	7,347	57.3	8.1	22.4	9.0	0.9	40.5	5.9	3.6	2.7
	私立	924	51.4	7.0	21.8	8.7	1.0	44.4	5.6	3.9	3.6
	特別支援学校	32	59.4	3.1	28.1	6.3	3.1	28.1	3.1	0.0	9.4
	その他	9	44.4	0.0	11.1	0.0	0.0	44.4	22.2	11.1	0.0
居住地域	那覇	2,059	62.7	10.4	25.0	10.6	1.0	30.7	7.2	4.0	2.3
	北部	429	58.5	9.6	22.6	8.2	1.6	28.4	5.4	5.1	4.7
	中部	3,771	54.7	7.0	21.9	8.9	0.9	43.4	5.4	3.6	2.8
	南部	1,200	58.5	6.4	22.0	8.8	0.7	44.0	5.7	3.5	2.5
	宮古	554	37.9	4.7	17.0	5.8	0.7	69.7	3.8	2.2	2.9
八重山	171	63.2	13.5	25.7	7.6	1.2	31.0	7.0	3.5	1.8	
お世話の有無	いる	612	50.0	9.5	23.2	6.9	1.8	36.4	8.2	4.2	7.7
	いない	7,750	57.0	7.8	22.2	9.1	0.9	41.2	5.7	3.6	2.5

### ④ 認知しているヤングケアラー相談窓口

認知しているヤングケアラー相談窓口について、「知らない」(60.1%)が最も高く、次いで「学校」(30.8%)、「24時間子どもSOSダイヤル」(11.4%)、「児童相談所相談専用ダイヤル」(6.6%)となっている。

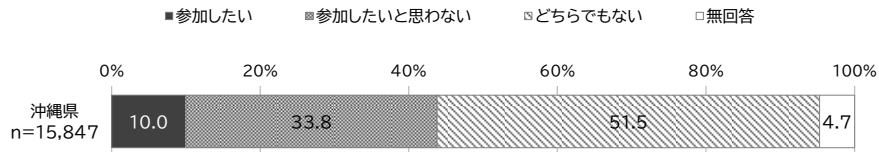


		回答数	学校※1	市町村の児童家庭相談担当部署※2	沖縄県内に設置する相談窓口※3	心の教育センター※4	24時間子どもSOSダイヤル※5	児童相談所相談専用ダイヤル※6	知らない	無回答
全体		15,847	30.8	4.3	6.2	6.4	11.4	6.6	60.1	5.2
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	31.2	4.5	6.3	6.4	11.8	6.8	60.0	5.0
	私立	1,915	28.8	3.6	5.7	6.7	9.7	6.0	60.9	6.1
	特別支援学校	95	30.5	4.2	4.2	5.3	10.5	5.3	56.8	8.4
	その他	30	23.3	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	66.7	10.0
居住地域	那覇	4,274	30.0	4.3	6.5	6.2	11.5	7.0	61.5	4.6
	北部	1,007	29.7	4.1	5.6	5.5	10.9	4.8	61.6	5.1
	中部	6,866	31.9	4.6	6.4	6.9	11.5	6.8	58.6	5.4
	南部	2,240	30.8	3.9	5.9	6.1	12.8	6.6	61.1	4.3
	宮古	691	34.3	3.9	4.6	4.8	9.6	5.8	59.8	3.3
八重山	337	30.6	4.5	7.7	8.9	11.6	8.6	59.6	6.8	
お世話の有無	いる	1,830	17.4	2.8	3.4	4.0	6.6	4.5	57.5	20.9
	いない	14,014	32.5	4.5	6.5	6.7	12.1	6.9	60.5	3.1

※1) 学校: 担任の先生や保健室の先生、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなど  
 ※2) 市町村の児童家庭相談担当部署: 相談の内容によって、介護や医療・学校なども連携して対応します  
 ※3) 沖縄県内に設置する相談窓口: 子ども若者みらい相談プラザ「sorae」、親子電話相談窓口など  
 ※4) 心の教育センター: 困りごとや気持ちの悩みなどに、スクールカウンセラーが対応します  
 ※5) 24時間子どもSOSダイヤル: 心の教育センターの24時間対応の電話相談窓口です  
 ※6) 児童相談所相談専用ダイヤル: 児童相談所の24時間対応の電話相談窓口です

⑤ ヤングケアラーオンラインサロン等の参加意向

ヤングケアラーオンラインサロン等の参加意向について、「どちらでもない」(51.5%)が最も高く、次いで「参加したいと思わない」(33.8%)、「参加したい」(10.0%)となった。



(%)

		回答数	参加したい	参加したいと思わない	どちらでもない	無回答
全体		15,847	10.0	33.8	51.5	4.7
学校種別	国立・県立・市町村立	13,667	10.0	33.8	51.7	4.5
	私立	1,915	9.9	33.9	50.8	5.4
	特別支援学校	95	6.3	30.5	45.3	17.9
	その他	30	0.0	33.3	56.7	10.0
居住地域	那覇	4,274	10.8	32.1	53.1	4.0
	北部	1,007	8.7	37.2	50.0	4.1
	中部	6,866	10.0	34.1	50.8	5.1
	南部	2,240	11.2	32.5	52.1	4.2
	宮古	691	5.9	39.2	52.2	2.6
	八重山	337	7.1	36.5	50.1	6.2
お世話の有無	いる	1,830	7.8	29.3	43.7	19.2
	いない	14,014	10.2	34.4	52.5	2.9

## 2. 自由回答

### (1) テキストマイニングによる共起ネットワーク

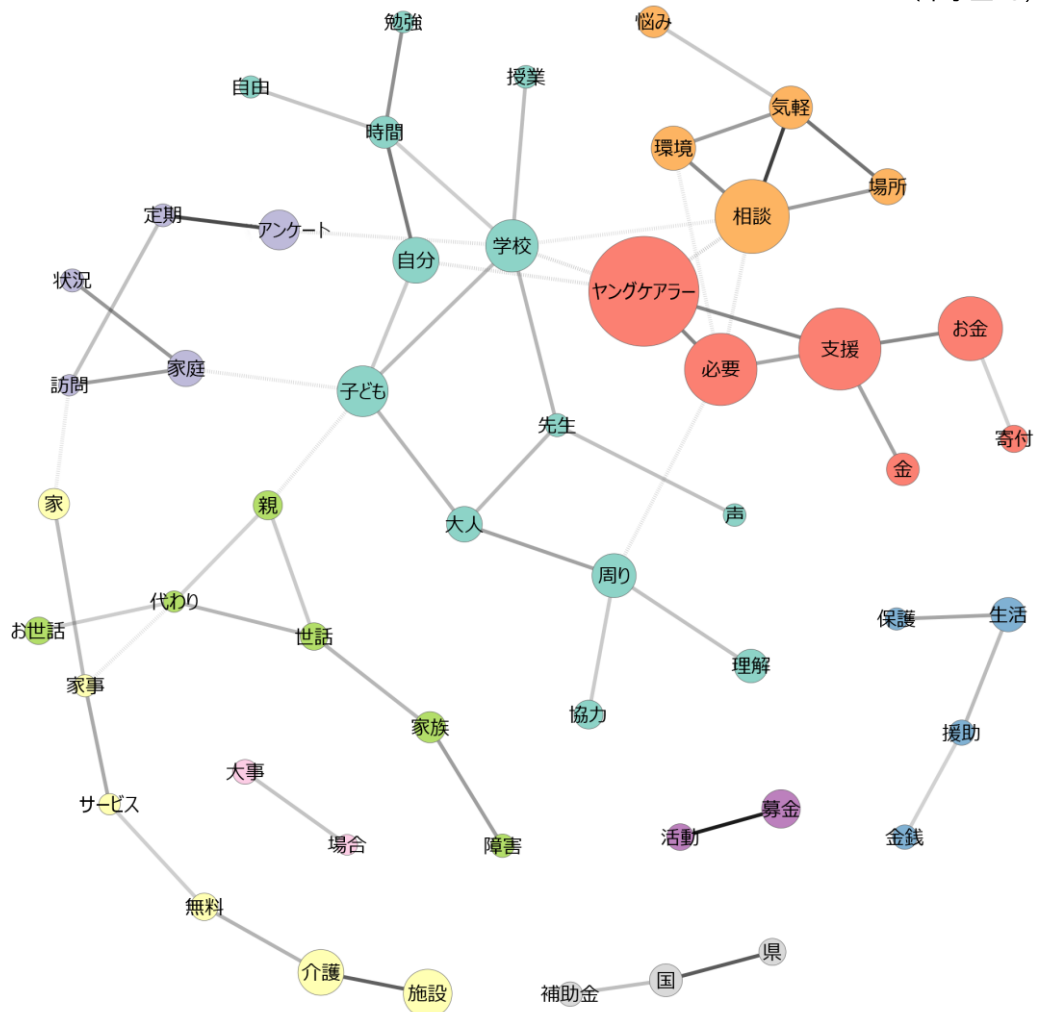
「ヤングケアラーを支援していくために必要だと思うことや、こうしてほしいと思う事」について、どのような事柄を想起し関連づけて考えているか等、頻出単語を図のように整理した。

共起関係があるものが線で繋がっており、出現頻度の高い単語を大きい円で表示し、円の距離がその単語同志と近い抽出語であることを意味している。

#### 【特徴となるポイント】

- 語彙や知識が豊かになり、社会問題への関心も高まるため、様々な単語が出現している。
- 「ヤングケアラー」という単語が起点となって、小学生では見られなかった「支援」「お金」「必要」といった経済的側面を思わせる単語の頻度が高い。
- 「相談」を起点に「気軽」の結びつきが強く、悩みごとについて、気軽に相談できる環境が求められていると推察される。
- 「時間」を起点に「自分」「勉強」「自由」と結びついていることが、自分の自由な時間や勉強する時間が求められていると推察される。

(中学生:3,668 件)



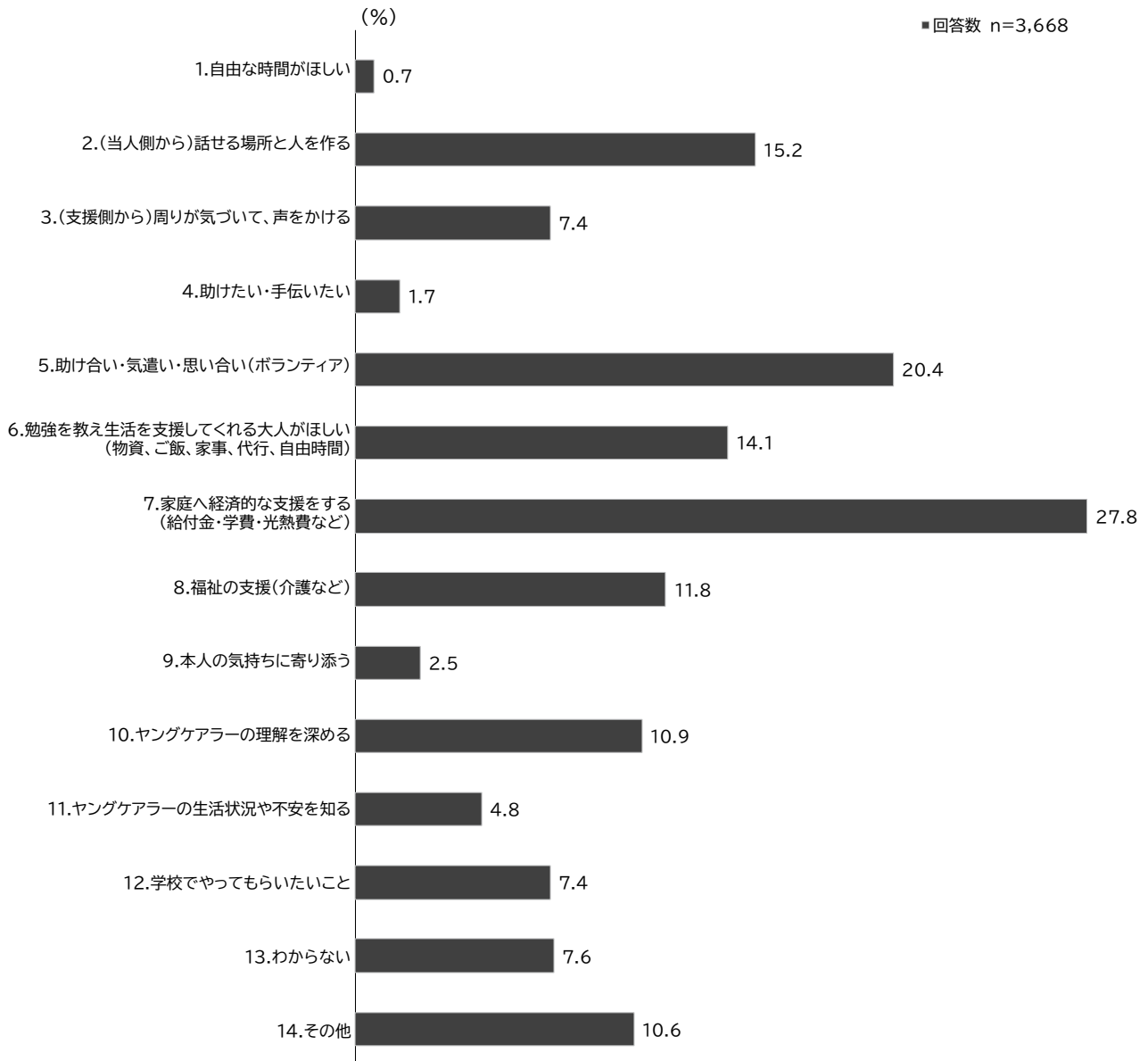
※出現回数の多い語ほど、大きい円で表示  
 ※円の距離が近いほど、その単語同士が近い抽出語彙を示す  
 ※円と円を結ぶ線については、共起の強弱を表し、関連が強い語と語を結ぶほど濃くなる  
 ※色の違いで分類分けをしているが、配色は意味を持たない

## カテゴリー分類分析

### ① カテゴリー分類分析

中学生で挙げられた3,668件の自由回答の内容を、14の分類に分け、下記グラフのとおり、整理・分析を行った。

回答をみると、「7. 家庭へ経済的な支援をする（給付金・学費・光熱費など）（27.8%）が最も高く、次いで「5. 助け合い・気遣い・思い合い（ボランティア）」（20.4%）、「2.（当人側から）話せる場所と人を作る」（15.2%）となった。



## ② 主な回答例

※児童生徒からの自由回答部分である「回答内容」に記入された意見等について、原則、原文を掲載しております。

No.	分類	回答内容
1	自由な時間がほしい	ぼくは、母が料理をしている時に姉の面どうを見えています。母が料理をする時は、宿題ができません。母はいつもみんなと食事が出来ず、後で1人で食べるので、レストランにあまり行きません(姉に食事をあげるため)。図書館に行きたくても、姉は1人で留守番が出来ないので、図書館に行っても叫ぶので、誰かが見ないと母は仕事が出来ません。
		自由の時間がほしい。 身近にそういう人がいるのですが、部活の送り迎えや勉強をする時間をつくれるように、サポートをしたほうが良いと思います。そのほうが、この子のためにもなるし負担が減ると思うから。私は、この子が、部活に行きたいと思っているのでどうかして一緒に部活をやりたいです。お願いします。みんなで頑張りたいんです！
2	(当人側から)話せる場所と人を作る	電話相談とかが多いけど、親とか周りの人に聞かれないし相談してることも知られたくないのでできればメールとかDMで話したいです。
		児童が、家庭内での事情を先生方に気軽に話せるような状況を作り出すことが必要だと思った。 ヤングケアラーの人たちに対して、国が支援をするために介護をする人を無償で送ったり、学校へ行けるように給食費などを援助する。また、ヤングケアラーの人々が気軽に集まり相談できる場を全国各地に設置してほしい。
3	(支援側から)周りが気づいて、声をかける	ただ聞いてくれるだけでいい、いちいちアドバイスとかいらない。 もっと学校の先生とかが積極的に聞くべきだと思う。簡単には言えない子とか居ると思うし、親に言われたりしたら嫌だと思うからそれが原因で家族関係が崩れないかとか思う子もいるから相談しにくい子はいると思う。
		市町村などで気を配ったり、学校の先生とかがその子の家庭を気にしたりする。もっと社会にヤングケアラーを知ってもらって、自分はそうかそうじゃないかを気づかせたり、相談しやすいようにする。
4	助けたい・手伝いたい	みんなが1人1人のために助け合う。 もし、友達がヤングケアラーだったら勉強を教えたり、自分ができることをしたりします。
		もし役立つことがあれば学校を通じて教えてほしい。
5	助け合い・気遣い・思い合い(ボランティア)	周りの人も協力して助け合っていく。 生活支援・自分が面倒を見てもらえないとき(学校)に変わりに面倒を見てくれるボランティア。
		いじめみたいにはならないようにする。



No.	分類	回答内容
6	勉強を教え生活を支援してくれる大人がほしい(物資、ご飯、家事、代行)	食料や塾など、無料で提供してくれる施設があったほうが良いと思う ヤングケアラーに勉強する場所が必要だと思う。
		家庭の支援はできなくとも、学校に通えるような環境づくり、支援をしてほしいです。 誰かに手伝ってもらったり、自分 1 人の時間を作ってあげることも大切だと思う！ ひたすら、看病とかだけだと自分の負担も多くて、学校の授業とかにもついていけなくなるから、学校には行かせてあげられるようにする！
7	家庭へ経済的な支援をする(給付金・学費・光熱費など)	教育費安くしてほしい。 ヤングケアラーの人たちのために、学費や保育費のかからない学校をつくってみたらどうですか？
		ヤングケアラーのために学校の放課後や朝に宿題をしてもいいなどの対応が必要だと思います。また奨学金なども貸与よりも給付の方を増やしたほうが良いと思います。
8	福祉の支援(介護など)	子供たちの人生のためにも保護施設に入れたり学校の時間だけ保護する支援や取り組みをするとういと思った。 ヤングケアラーがどれだけいるのか確認し、学校や市町村で手厚い保護をするべきだと思う。教育は誰にでも受ける権利があると思うから支援は絶対したほうが良い。
		ヤングケアラーの子がお世話している子を施設に預けたり、その子の家に訪ねてその子が学校の時はお世話してあげる。
9	本人の気持ちに寄り添う	学校に相談できる先生がいて欲しい。 学校に行ったり、自分の時間を作れるようにしたほうが良いと思います。
		多分なんだけど、自ら相談できないと思うから学校の先生や大人の人が声かけたらその人も相談できると思うから、大人の人などが声を掛けたら少しはその人のつらい気持ちを少なくできると思います。
10	ヤングケアラーの理解を深める	相談できる場所を増やししながら、みんなが相談できる場所についてしれるようにするために、学校で相談したりできる場所がある事を伝えながら、ヤングケアラーについてみんなに知ってもらうためにも学校で講演会などを開いて、知識を身につけられるようにすれば、理解が広まりつつ、みんなが生きやすい社会をつくっていく事ができるのでは無いか、と思います。
		少しでもいいからヤングケアラーは大変だという事を大人や学校の子達にも知って欲しい。 ヤングケアラーは自分がヤングケアラーだと自覚がない人が多いと聞いたから、学校などでヤングケアラーのことを話す機会を作って、ヤングケアラー自身が、「自分はヤングケアラーだ」と気付ける場をつくったほうが良いと思います。

No.	分類	回答内容
11	ヤングケアラーの生活状況や不安を知る	<p>親子とその子供を学校に連れてくる行事をもっと増やした方がいい。</p> <p>沖縄県はヤングケアラーが多く、その多くが親や祖父祖母の面倒を見ているとテレビでやっており、それを支援するために、学校や地域でどれくらいなのか確認し、介護施設や、病院の手配をするべき。お金がない貧困世帯の人たちがそうすることによって、ある程度の自由が生まれ、学業に専念できる。</p> <p>学校での月のアンケートやヤングケアラーの人達の現状や思いを発信したり、その人の家を定期的に訪問したりする。</p>
12	学校でやってもらいたいこと	<p>学校に来ていなくても、ヤングケアラーがいじめられないようにするための対策をきちんとしてほしい。</p> <p>学校の先生などの身近な大人が支えていくことが大事だと思う。</p> <p>先生が生徒一人一人のことをよく観察し、上辺だけの笑顔ではないかなど、きちんと判断することが大切だと思います。また、学級にひとつの箱を置き、ヤングケアラーの人が困った時はそれで相談すると良いと思います。</p> <p>あまりヤングケアラーのことはわからないけれど、自分からではなくて、見ていておかしい所や気持ちがいつもと違うときは声をかけて、言いやすくしてほしいです。</p>
14	その他	<p>ヤングケアラーでも、みんなと同じように暮らせるようにできるといいと思いました。</p> <p>こまめに話を聞いてあげたり、ヤングケアラーになってしまった理由は人それぞれだと思うけど、ヤングケアラーの親などが例えば、アルコール依存症だった場合、その親のカウンセリングなどをとってあげることも大事だと思います。ただ話を聞いてあげたりする、とかでもいいと思います。</p>

## 第2部 児童生徒調査

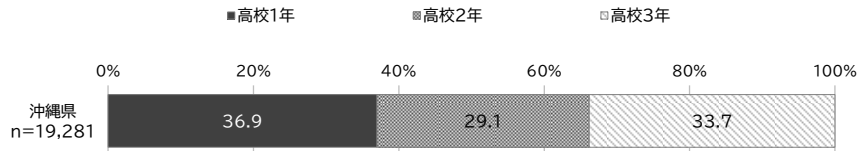
### 第4章 高校生調査結果



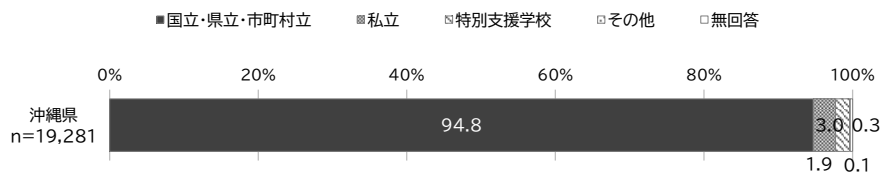
# 1. 単純集計・クロス集計結果

## (1) 基本属性

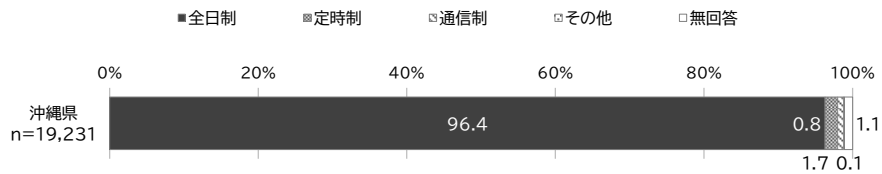
### ① 学年



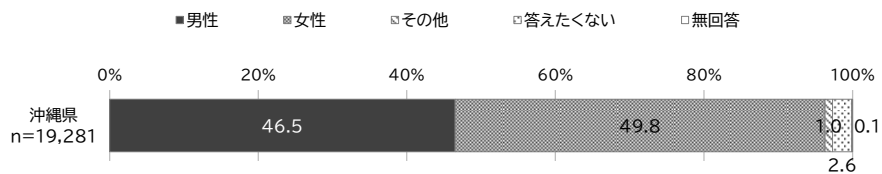
### ② 学校種別



### ③ 学校課程



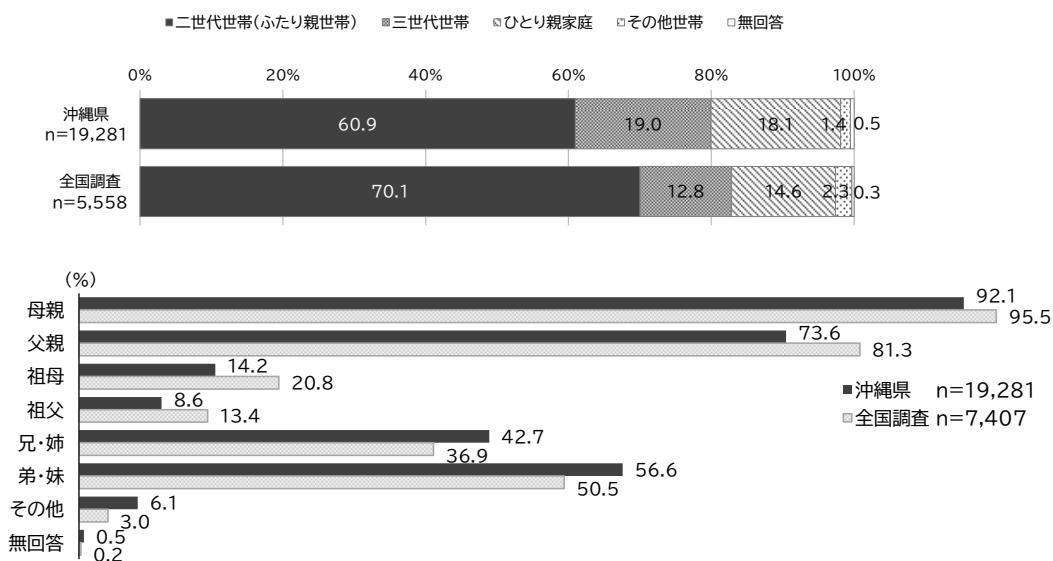
### ④ 性別



### ⑤ 居住地域

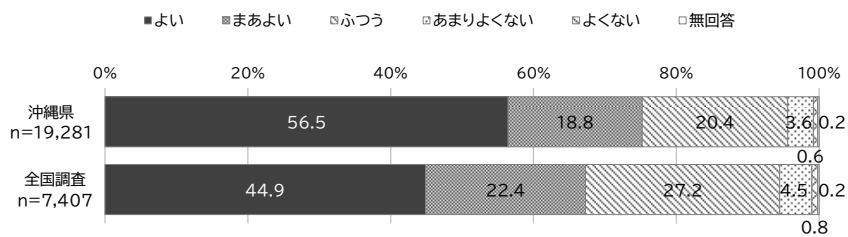


⑥ 同居家族



		回答数	二世世代世帯 (ふたり親世帯)	三世世代世帯	ひとり親家庭	その他世帯	無回答
全体		19,281	60.9	19.0	18.1	1.4	0.5
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	61.2	19.0	18.0	1.4	0.4
	私立	572	60.7	18.5	16.4	2.8	1.6
	特別支援学校	360	50.6	21.9	25.0	1.9	0.6
	その他	24	41.7	29.2	25.0	0.0	4.2
学校課程	全日制	18,531	61.5	18.8	17.8	1.4	0.5
	定時制	320	45.9	21.3	29.4	3.1	0.3
	通信制	154	38.3	27.9	29.9	3.9	0.0
	その他	21	38.1	38.1	19.0	4.8	0.0
居住地域	那覇	3,761	59.7	19.2	19.4	1.2	0.5
	北部	1,439	59.2	21.5	17.2	1.4	0.7
	中部	8,035	62.5	17.9	18.1	1.4	0.2
	南部	4,071	62.5	19.2	16.7	1.4	0.2
	宮古	376	58.2	18.1	22.3	1.3	0.0
お世話の有無	ある	602	52.0	24.6	19.8	2.8	0.8
	いない	1,630	52.5	23.1	20.9	2.3	1.2
無回答		17,639	61.7	18.7	17.8	1.3	0.4

⑦ 健康状態

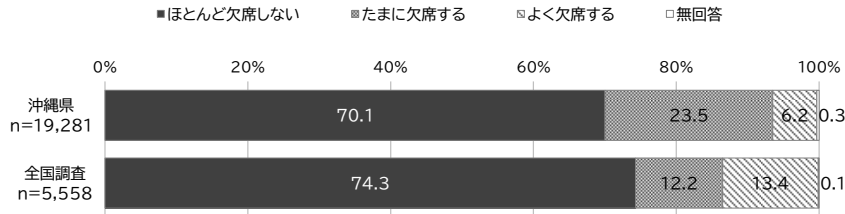


		回答数	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	無回答
全体		19,281	56.5	18.8	20.4	3.6	0.6	0.2
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	56.6	19.0	20.2	3.5	0.6	0.1
	私立	572	56.3	17.1	20.1	4.7	1.2	0.5
	特別支援学校	360	54.4	10.8	26.4	5.6	1.7	1.1
	その他	24	20.8	12.5	37.5	8.3	16.7	4.2
学校課程	全日制	18,531	57.2	18.7	20.0	3.4	0.6	0.1
	定時制	320	36.3	23.8	29.7	8.1	2.2	0.0
	通信制	154	38.3	17.5	33.1	8.4	2.6	0.0
	その他	21	33.3	19.0	33.3	14.3	0.0	0.0
居住地域	那覇	3,761	54.7	19.6	21.0	4.2	0.5	0.1
	北部	1,439	57.0	18.5	21.2	3.0	0.3	0.0
	中部	8,035	56.3	19.2	20.3	3.6	0.5	0.1
	南部	4,071	59.8	18.0	18.5	2.9	0.8	0.0
	宮古	376	50.0	19.4	25.0	4.5	1.1	0.0
お世話の有無	ある	602	51.0	19.9	22.4	4.7	1.8	0.2
	いない	1,630	49.2	19.4	22.7	6.1	2.1	0.4
無回答		17,639	57.2	18.7	20.2	3.3	0.5	0.1

(2) 普段の生活について

① (ア) 学校への通学状況－出欠の状況

学校への出欠の状況は、「ほとんど欠席しない」(70.1%)となっている。全国調査と比較すると「たまに欠席する」(23.5%)が11.3ポイント高くなっている。

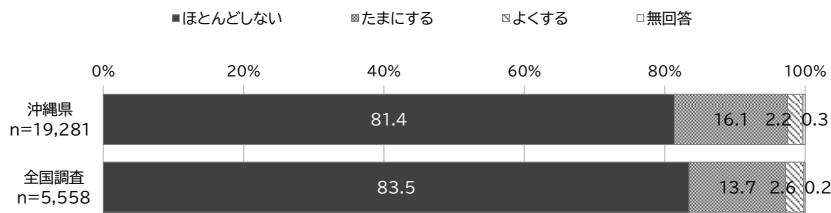


(%)

		回答数	ほとんど欠席しない	たまに欠席する	よく欠席する	無回答
全体		19,281	70.1	23.5	6.2	0.3
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	70.2	23.5	6.1	0.2
	私立	572	71.3	21.5	6.6	0.5
	特別支援学校	360	65.8	24.2	9.2	0.8
	その他	24	29.2	33.3	29.2	8.3
学校課程	全日制	18,531	70.8	23.1	6.0	0.2
	定時制	320	45.0	41.6	12.8	0.6
	通信制	154	61.0	25.3	12.3	1.3
	その他	21	52.4	38.1	9.5	0.0
居住地域	那覇	3,761	67.2	25.8	6.9	0.1
	北部	1,439	73.4	20.8	5.6	0.2
	中部	8,035	71.2	22.7	5.9	0.2
	南部	4,071	71.7	22.6	5.6	0.1
	宮古	376	66.2	27.1	6.6	0.0
お世話の有無	八重山	602	69.1	23.3	7.6	0.0
	いる	1,630	58.8	29.2	11.3	0.7
	いない	17,639	71.1	22.9	5.7	0.2

① (イ) 学校への通学状況－遅刻・早退の状況

学校への遅刻・早退の状況は、「ほとんどしない」(81.4%)が最も高く、次いで「たまにする」(16.1%)となっており、全国調査とほぼ同様の結果である。

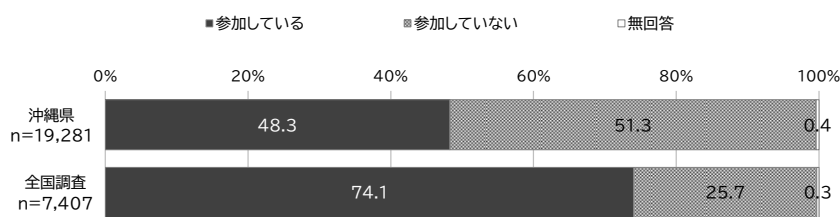


(%)

		回答数	ほとんどしない	たまにする	よくする	無回答
全体		19,281	81.4	16.1	2.2	0.3
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	81.7	15.9	2.1	0.3
	私立	572	78.7	18.2	2.8	0.3
	特別支援学校	360	70.6	21.7	6.9	0.8
	その他	24	58.3	12.5	20.8	8.3
学校課程	全日制	18,531	82.1	15.7	1.9	0.3
	定時制	320	51.9	35.0	12.5	0.6
	通信制	154	74.7	21.4	2.6	1.3
	その他	21	61.9	28.6	9.5	0.0
居住地域	那覇	3,761	79.8	17.8	2.3	0.2
	北部	1,439	84.0	14.3	1.5	0.1
	中部	8,035	82.1	15.3	2.3	0.3
	南部	4,071	83.6	14.6	1.6	0.2
	宮古	376	79.8	18.4	1.9	0.0
お世話の有無	八重山	602	72.1	23.4	4.0	0.5
	いる	1,630	71.5	23.4	4.4	0.7
	いない	17,639	82.3	15.4	2.0	0.3

② 部活動の参加状況

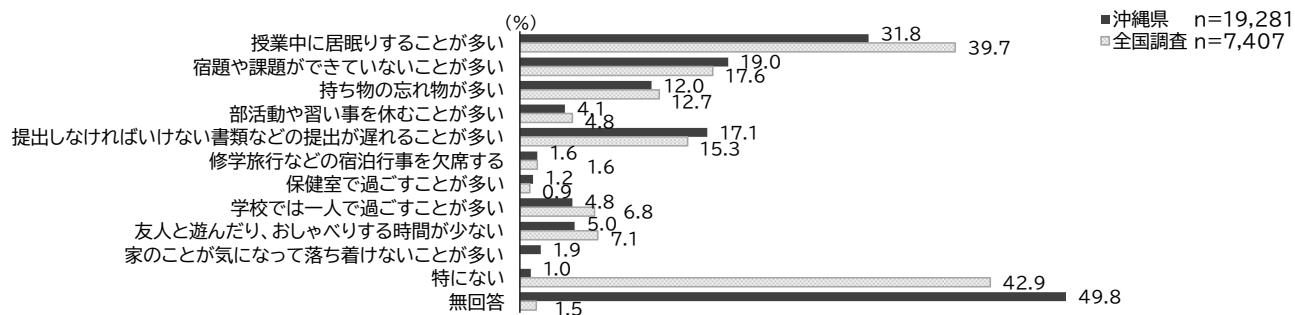
部活動の参加状況は、「参加していない」(51.3%)、「参加している」(48.3%)となった。全国調査と比較して「参加している」は25.8ポイント低くなっている。



		回答数	参加している (%)	参加していない (%)	無回答 (%)
全体		19,281	48.3	51.3	0.4
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	48.9	50.8	0.3
	私立	572	35.7	63.6	0.7
	特別支援学校	360	39.4	59.2	1.4
	その他	24	29.2	58.3	12.5
学校課程	全日制	18,531	48.7	51.0	0.3
	定時制	320	41.6	57.5	0.9
	通信制	154	17.5	80.5	1.9
	その他	21	47.6	52.4	0.0
居住地域	那覇	3,761	46.7	53.1	0.2
	北部	1,439	48.8	50.8	0.4
	中部	8,035	48.9	50.8	0.3
	南部	4,071	48.6	51.1	0.2
	宮古	376	56.6	43.4	0.0
お世話の有無	八重山	602	48.0	51.8	0.2
	いる	1,630	48.0	51.0	0.9
	いない	17,639	48.3	51.4	0.3

③ 普段の学校生活等であてはまること

普段の学校生活等であてはまることは、「授業中に居眠りをする事が多い」(31.8%)、「宿題や課題ができていないことが多い」(19.0%)「提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い」(17.1%)、「持ち物の忘れ物が多い」(12.0%)となっている。

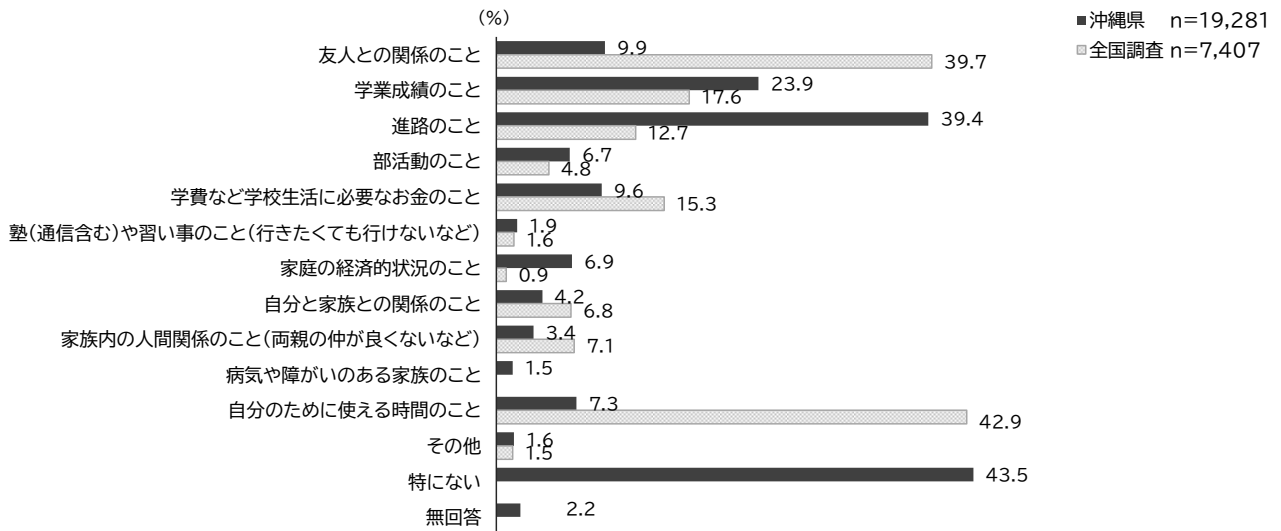


		回答数	授業中に居眠りすることが多い (%)	宿題や課題ができていないことが多い (%)	持ち物の忘れ物が多い (%)	部活動や習い事を休むことが多い (%)	提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い (%)	修学旅行などの宿泊行事を欠席する (%)	保健室で過ごすことが多い (%)	学校では一人で過ごすことが多い (%)	友人と遊んだり、おしゃべりする時間が少ない (%)	家のことが気になって落ち着けないことが多い (%)	特にな (%)	無回答 (%)
全体		19,281	31.8	19.0	12.0	4.1	17.1	1.6	1.2	4.8	5.0	1.9	1.0	49.8
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	32.2	19.1	11.8	4.0	17.1	1.5	1.0	4.5	4.8	1.8	0.5	50.3
	私立	572	30.1	18.9	14.0	5.4	18.0	2.8	2.1	7.9	6.8	2.6	1.2	48.3
	特別支援学校	360	18.3	12.8	19.2	6.1	15.0	4.7	5.3	12.2	12.2	7.2	23.6	28.9
	その他	24	20.8	29.2	33.3	8.3	37.5	4.2	8.3	12.5	8.3	4.2	0.0	54.2
学校課程	全日制	18,531	32.1	19.0	11.8	4.0	17.0	1.5	1.1	4.3	4.7	1.7	1.0	49.9
	定時制	320	25.6	19.1	17.2	6.6	19.7	2.2	3.4	13.1	11.3	5.6	0.3	44.7
	通信制	154	18.2	14.9	13.6	5.8	18.2	1.9	3.9	28.6	20.1	7.8	2.6	43.5
	その他	21	33.3	28.6	9.5	9.5	28.6	4.8	4.8	14.3	9.5	0.0	9.5	38.1
居住地域	那覇	3,761	34.8	19.9	11.9	4.8	17.0	1.6	0.9	5.8	5.6	2.0	1.1	47.1
	北部	1,439	31.4	22.0	12.4	3.4	18.4	0.9	1.1	5.0	5.0	2.1	1.1	48.6
	中部	8,035	30.0	18.6	12.9	4.0	17.3	1.8	1.1	4.4	5.1	1.8	1.0	50.6
	南部	4,071	32.8	17.5	10.6	3.6	16.9	1.3	1.3	4.5	4.3	1.6	1.4	50.6
	宮古	376	27.4	14.9	13.6	4.8	18.9	0.8	1.1	3.2	3.5	2.9	0.0	53.7
お世話の有無	八重山	602	33.1	20.3	12.3	5.0	17.9	2.0	1.8	6.0	6.6	3.2	0.2	49.5
	いる	1,630	38.1	24.1	16.7	6.2	21.0	2.8	2.5	7.1	7.5	6.2	0.7	38.7
	いない	17,639	31.2	18.6	11.6	3.9	16.8	1.5	1.0	4.6	4.8	1.5	1.0	50.8



④ 現在の悩み事

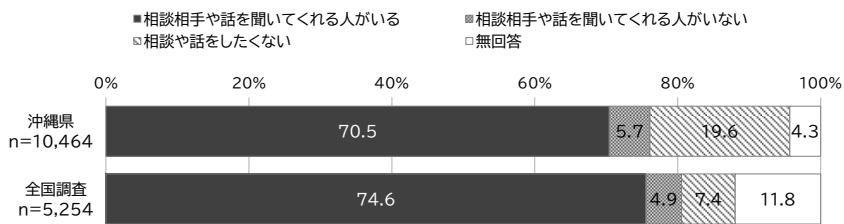
現在の悩みや困り事は、「特にない」(43.5%)が最も高く、次いで「進路のこと」(39.4%)、「学業成績のこと」(23.9%)となっている。



		回答数	友人との関係のこと	学業成績のこと	進路のこと	部活動のこと	学費など学校生活に必要なお金のこと	塾(通信含む)や習い事のこと(行きたくても行けないなど)	家庭の経済的状况のこと
全体		19,281	9.9	23.9	39.4	6.7	9.6	1.9	6.9
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	9.6	24.1	39.8	6.8	9.6	1.9	6.9
	私立	572	10.7	25.0	36.2	4.7	11.2	1.6	6.6
	特別支援学校	360	19.2	8.3	23.3	4.7	5.8	2.8	7.5
	その他	24	12.5	33.3	37.5	8.3	4.2	12.5	12.5
学校課程	全日制	18,531	9.7	24.1	39.5	6.7	9.5	1.8	6.8
	定時制	320	13.1	18.8	30.6	5.6	11.3	2.2	13.1
	通信制	154	11.7	16.9	44.2	1.9	15.6	3.2	13.6
	その他	21	9.5	19.0	47.6	9.5	4.8	4.8	9.5
居住地域	那覇	3,761	10.2	25.3	39.1	6.2	9.0	2.1	7.2
	北部	1,439	10.0	24.3	42.1	7.3	12.1	2.0	7.5
	中部	8,035	9.8	24.1	40.3	7.2	9.5	1.9	7.1
	南部	4,071	9.3	23.9	37.3	6.0	9.3	1.6	6.5
	宮古 八重山	376 602	13.6 13.8	18.1 23.1	42.3 45.7	6.6 10.0	12.5 12.5	2.1 2.0	9.0 8.6
お世話の有無	いる	1,630	13.9	26.8	41.8	8.0	15.3	3.3	13.0
	いない	17,639	9.5	23.7	39.2	6.6	9.1	1.8	6.4
		回答数	自分と家族との関係のこと	家族内の人間関係のこと(両親の仲が良くないなど)	病気や障がいのある家族のこと	自分のために使える時間のこと	その他	特にない	無回答
全体		19,281	4.2	3.4	1.5	7.3	1.6	43.5	2.2
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	4.0	3.3	1.4	7.3	1.6	43.5	2.1
	私立	572	5.8	5.4	1.7	6.8	2.6	42.5	2.1
	特別支援学校	360	7.2	5.3	5.6	9.2	3.3	51.7	4.2
	その他	24	12.5	8.3	4.2	8.3	8.3	37.5	4.2
学校課程	全日制	18,531	4.0	3.3	1.4	7.1	1.6	43.6	2.1
	定時制	320	7.8	4.7	3.8	11.3	2.5	49.4	2.5
	通信制	154	12.3	11.0	3.9	11.7	3.9	36.4	1.3
	その他	21	0.0	4.8	0.0	9.5	4.8	33.3	0.0
居住地域	那覇	3,761	4.4	3.9	1.8	6.7	1.6	42.8	2.2
	北部	1,439	4.0	3.3	1.1	8.9	1.7	39.7	1.8
	中部	8,035	4.2	3.3	1.2	7.3	1.7	43.4	1.9
	南部	4,071	3.6	3.1	1.5	7.3	1.4	45.7	2.0
	宮古 八重山	376 602	7.2 5.8	4.5 5.0	2.1 3.3	7.7 8.3	1.9 2.7	42.6 40.9	0.5 0.7
お世話の有無	いる	1,630	9.6	8.2	6.1	12.6	3.1	32.3	3.8
	いない	17,639	3.7	3.0	1.0	6.8	1.5	44.6	2.0

⑤ 悩み事について話を聞いてくれる人の有無

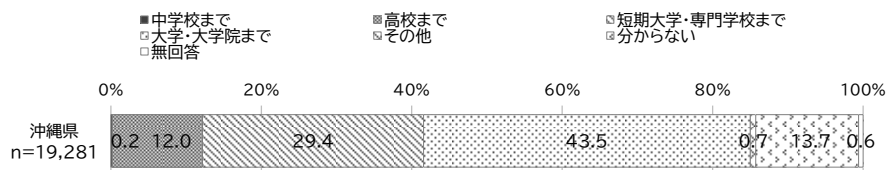
悩み事について話を聞いてくれる人の有無は、「相談相手や話を聞いてくれる人がいる」(70.5%)が最も高く、次いで「相談や話をしたくない」(19.6%)、「相談相手や話を聞いてくれる人がいない」(5.7%)となっており、全国調査と比較すると、「相談や話をしたくない」が12.2ポイント高くなっている。



		回答数	相談相手や話を聞いてくれる人がいる	相談相手や話を聞いてくれる人がいない	相談や話をしたくない	無回答
全体		10,464	70.5	5.7	19.6	4.3
学校種別	国立・県立・市町村立	9,943	70.9	5.5	19.4	4.2
	私立	317	67.2	9.1	18.0	5.7
	特別支援学校	159	57.9	11.3	25.8	5.0
	その他	14	21.4	7.1	57.1	14.3
学校課程	全日制	10,055	71.0	5.5	19.3	4.2
	定時制	154	59.7	11.0	26.6	2.6
	通信制	96	50.0	18.8	28.1	3.1
	その他	14	35.7	14.3	42.9	7.1
居住地域	那覇	2,068	71.3	5.6	19.1	4.1
	北部	841	67.9	7.3	22.1	2.7
	中部	4,389	70.8	5.8	19.3	4.1
	南部	2,128	72.5	5.5	17.7	4.4
	宮古	214	65.0	5.1	26.6	3.3
お世話の有無	八重山	352	65.1	5.4	23.6	6.0
	いる	1,041	64.0	8.9	23.1	4.0
	いない	9,416	71.2	5.4	19.2	4.3

⑥ 将来の進路希望

将来の進路希望は、「大学・大学院まで」(43.5%)が最も高く、次いで「短期大学・専門学校まで」(29.4%)、「高校まで」(12.0%)となっている。

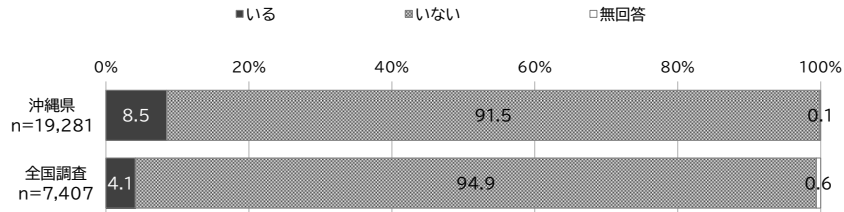


		回答数	中学校まで	高校まで	短期大学・専門学校まで	大学・大学院まで	その他	分からない	無回答
全体		19,281	0.2	12.0	29.4	43.5	0.7	13.7	0.6
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	0.1	11.2	30.0	44.2	0.6	13.5	0.5
	私立	572	0.7	12.4	26.2	47.6	0.2	11.9	1.0
	特別支援学校	360	2.5	55.6	7.2	3.9	3.3	24.2	3.3
	その他	24	0.0	12.5	16.7	16.7	20.8	25.0	8.3
学校課程	全日制	18,531	0.1	11.5	29.6	44.3	0.6	13.2	0.5
	定時制	320	0.9	25.0	26.3	16.3	1.3	29.7	0.6
	通信制	154	3.2	28.6	22.1	17.5	1.3	27.3	0.0
	その他	21	0.0	33.3	23.8	4.8	4.8	33.3	0.0
居住地域	那覇	3,761	0.2	12.5	28.7	44.7	0.4	12.9	0.5
	北部	1,439	0.3	10.6	29.1	43.4	0.6	15.4	0.4
	中部	8,035	0.1	12.0	27.9	45.4	0.7	13.4	0.5
	南部	4,071	0.1	10.8	32.0	43.1	0.6	12.9	0.3
	宮古	376	0.0	11.7	36.7	32.2	1.1	18.1	0.3
お世話の有無	八重山	602	0.7	12.6	35.2	35.5	1.3	14.0	0.7
	いる	1,630	1.2	18.4	31.9	31.9	0.6	14.9	1.1
	いない	17,639	0.1	11.4	29.2	44.6	0.7	13.6	0.5

(3)家族や家庭のことについて

① 世話をしている家族の有無

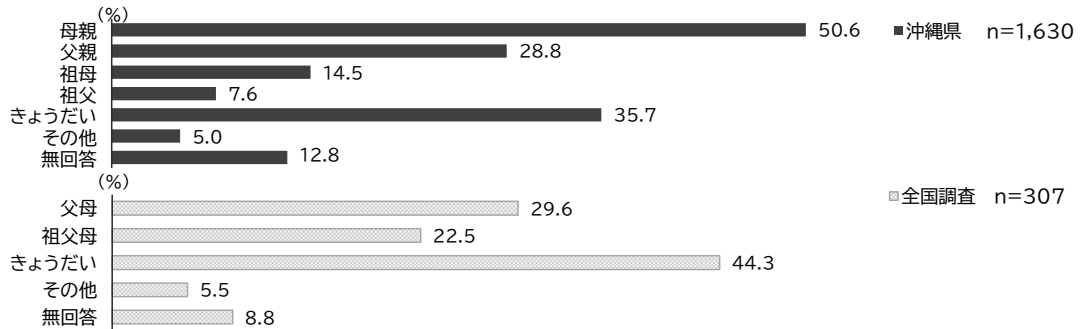
世話をしている家族の有無は、「いる」(8.5%)、「いない」(91.5%)となっており、全国調査と比較すると、「いる」は4.4ポイント高くなっている。



		回答数	いる (%)	いない (%)	無回答 (%)
全体		19,281	8.5	91.5	0.1
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	8.2	91.8	0.0
	私立	572	10.5	89.5	0.0
	特別支援学校	360	16.1	82.2	1.7
	その他	24	16.7	83.3	0.0
学校課程	全日制	18,531	8.1	91.8	0.1
	定時制	320	18.1	81.9	0.0
	通信制	154	19.5	80.5	0.0
	その他	21	23.8	76.2	0.0
居住地域	那覇	3,761	8.8	91.1	0.1
	北部	1,439	10.2	89.6	0.1
	中部	8,035	7.7	92.3	0.0
	南部	4,071	7.2	92.8	0.0
	宮古	376	11.2	88.8	0.0
お世話の有無	いる	1,630	100.0	0.0	0.0
	いない	17,639	0.0	100.0	0.0

② 世話を必要としている家族の続柄

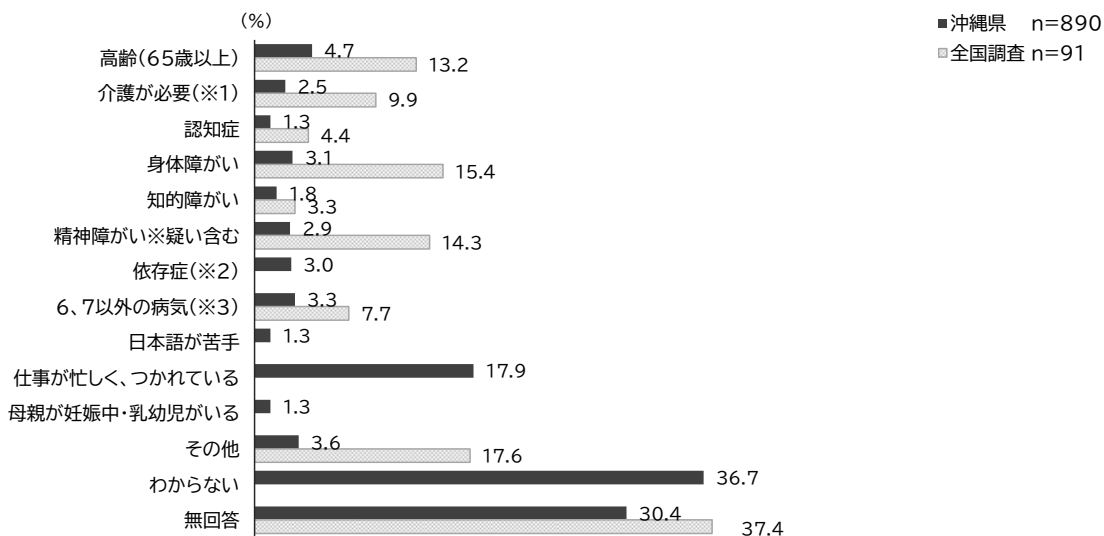
世話を必要としている家族の続柄は、「母親」(50.6%)が最も高く、次いで「きょうだい」(35.7%)、「父親」(28.8%)となっている。



		回答数	母親 (%)	父親 (%)	祖母 (%)	祖父 (%)	きょうだい (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体		1,630	50.6	28.8	14.5	7.6	35.7	5.0	12.8
学校種別	国立・県立・市町村立	1,498	50.3	28.9	14.3	7.5	36.0	4.6	12.6
	私立	60	53.3	33.3	16.7	3.3	23.3	10.0	18.3
	特別支援学校	58	56.9	25.9	20.7	17.2	44.8	8.6	5.2
	その他	4	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
学校課程	全日制	1,500	50.3	29.3	14.4	7.6	36.1	4.3	12.8
	定時制	58	53.4	25.9	10.3	6.9	31.0	13.8	13.8
	通信制	30	53.3	10.0	26.7	3.3	20.0	13.3	6.7
	その他	5	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0
居住地域	那覇	330	50.0	29.7	16.7	7.6	36.4	6.1	11.5
	北部	147	53.7	27.9	13.6	8.2	28.6	6.1	13.6
	中部	616	50.5	29.1	11.9	5.2	36.4	3.1	13.3
	南部	292	46.6	25.3	14.7	8.6	40.1	4.5	9.9
	宮古	42	71.4	42.9	28.6	16.7	38.1	9.5	7.1
お世話の有無	いる	1,630	50.6	28.8	14.5	7.6	35.7	5.0	12.8
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-

③ (ア)世話を必要としている人の状況－父母

父母の状況は、「わからない」(36.7%)が最も高く、次いで「仕事が忙しく、つかれている」(17.9%)、「高齢(65歳以上)」(4.7%)、「その他」(3.6%)となっている。

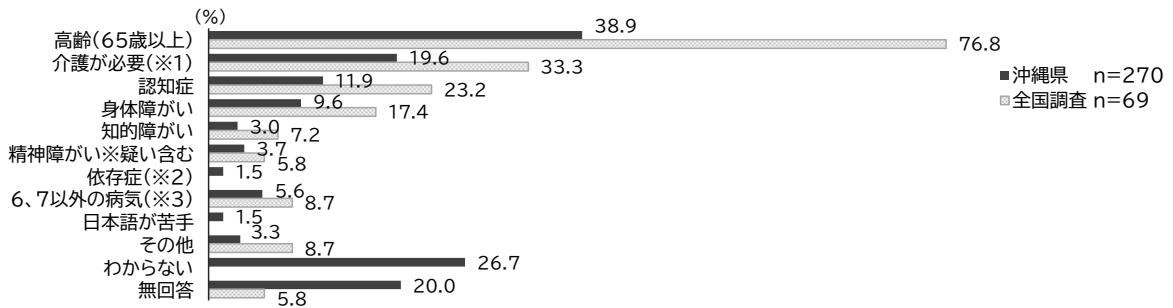


		回答数	高齢(65歳以上)	介護が必要※1)	認知症	身体障がい	知的障がい	精神障がい※疑い含む	依存症※2)
全体		890	4.7	2.5	1.3	3.1	1.8	2.9	3.0
学校種別	国立・県立・市町村立	813	4.3	2.0	1.2	3.0	1.1	2.2	2.6
	私立	36	8.3	2.8	2.8	2.8	5.6	5.6	5.6
	特別支援学校	36	11.1	13.9	2.8	5.6	13.9	16.7	11.1
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校課程	全日制	814	4.7	1.8	1.1	2.8	1.4	2.2	2.7
	定時制	34	5.9	11.8	5.9	8.8	8.8	5.9	8.8
	通信制	16	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	18.8	0.0
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	182	5.5	2.7	1.6	3.3	2.2	3.8	3.8
	北部	85	3.5	2.4	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
	中部	335	3.3	1.5	0.3	3.6	1.2	3.3	2.1
	南部	148	4.7	1.4	1.4	2.0	0.7	2.0	3.4
	宮古	30	6.7	10.0	3.3	3.3	3.3	3.3	10.0
八重山	28	10.7	7.1	7.1	10.7	7.1	7.1	7.1	
お世話の有無	いる	890	4.7	2.5	1.3	3.1	1.8	2.9	3.0
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-
		回答数	6、7以外の病気※3)	日本語が苦手	仕事が忙しく、つかれている	母親が妊娠中・乳幼児がいる	その他	わからない	無回答
全体		890	3.3	1.3	17.9	1.3	3.6	36.7	30.4
学校種別	国立・県立・市町村立	813	3.3	1.1	18.2	1.0	3.4	36.8	31.2
	私立	36	2.8	2.8	8.3	5.6	5.6	50.0	30.6
	特別支援学校	36	2.8	2.8	16.7	2.8	5.6	25.0	16.7
	その他	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
学校課程	全日制	814	2.7	1.1	17.7	1.0	3.3	37.0	30.8
	定時制	34	5.9	5.9	17.6	5.9	8.8	38.2	26.5
	通信制	16	18.8	0.0	25.0	6.3	0.0	31.3	6.3
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
居住地域	那覇	182	5.5	1.1	23.1	2.2	6.6	34.6	25.3
	北部	85	2.4	0.0	10.6	1.2	2.4	42.4	31.8
	中部	335	1.8	1.2	17.9	0.6	2.7	35.8	31.9
	南部	148	3.4	0.7	17.6	0.0	2.0	37.8	29.1
	宮古	30	3.3	3.3	20.0	6.7	10.0	30.0	30.0
八重山	28	10.7	7.1	32.1	7.1	3.6	21.4	39.3	
お世話の有無	いる	890	3.3	1.3	17.9	1.3	3.6	36.7	30.4
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-

(※1) 介護:食事や身の回りの世話  
 (※2) 依存症:お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に、問題を抱えている※疑い含む  
 (※3) 6、7以外の病気:精神障害(※疑い含む)、依存症(※疑い含む)以外の病気

③ (イ)世話を必要としている人の状況－祖父母

祖父母の状況は、「高齢(65歳以上)」(38.9%)が最も高く、「わからない」(26.7%)、「介護が必要」(19.6%)、「認知症」(11.9%)となっている。

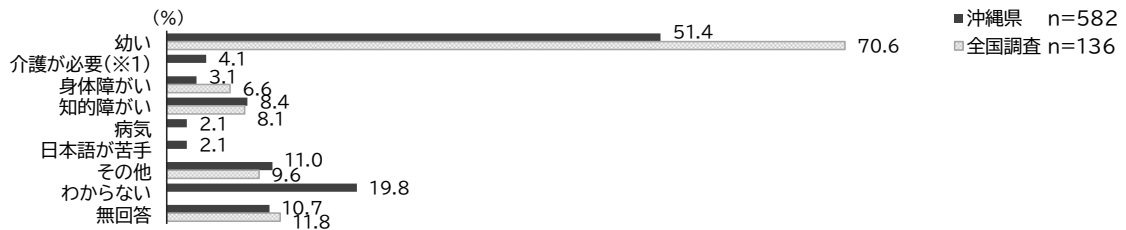


		回答数	高齢(65歳以上)	介護が必要※1	認知症	身体障がい	知的障がい	精神障がい※疑い含む	依存症※2	6,7以外の病気※3	日本語が苦手	その他	わからない	無回答
全体		270	38.9	19.6	11.9	9.6	3.0	3.7	1.5	5.6	1.5	3.3	26.7	20.0
学校種別	国立・県立・市町村立	244	38.5	19.3	11.5	9.4	1.6	2.5	0.8	4.5	0.8	2.5	26.2	21.7
	私立	10	40.0	20.0	20.0	10.0	10.0	20.0	10.0	20.0	10.0	10.0	30.0	10.0
	特別支援学校	15	40.0	20.0	13.3	6.7	13.3	13.3	6.7	13.3	6.7	13.3	33.3	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校課程	全日制	247	38.9	19.0	11.3	8.9	2.0	2.8	0.8	4.9	0.8	2.8	27.5	20.2
	定時制	6	66.7	50.0	33.3	50.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0
	通信制	8	37.5	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5
	その他	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	60	51.7	28.3	11.7	16.7	5.0	5.0	3.3	8.3	3.3	5.0	16.7	18.3
	北部	21	33.3	9.5	14.3	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	28.6	19.0
	中部	84	41.7	25.0	10.7	7.1	2.4	0.0	0.0	6.0	0.0	3.6	25.0	20.2
	南部	53	32.1	15.1	13.2	9.4	1.9	3.8	0.0	5.7	0.0	0.0	34.0	18.9
	宮古	12	50.0	16.7	16.7	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	33.3	16.7
	八重山	17	29.4	5.9	17.6	11.8	5.9	11.8	5.9	5.9	11.8	5.9	23.5	23.5
お世話の有無	いる	270	38.9	19.6	11.9	9.6	3.0	3.7	1.5	5.6	1.5	3.3	26.7	20.0
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1) 介護:食事や身の回りの世話  
 ※2) 依存症:お酒やキャンブルなどをやめられず、生活に、問題を抱えている※疑い含む  
 ※3) 6,7以外の病気:精神障害(※疑い含む)、依存症(※疑い含む)以外の病気

③ (ウ)世話を必要としている人の状況－きょうだい

きょうだいの状況は、「幼い」(51.4%)が最も高く、次いで「わからない」(19.8%)、「その他」(11.0%)、「知的障がい」(8.4%)となっている。

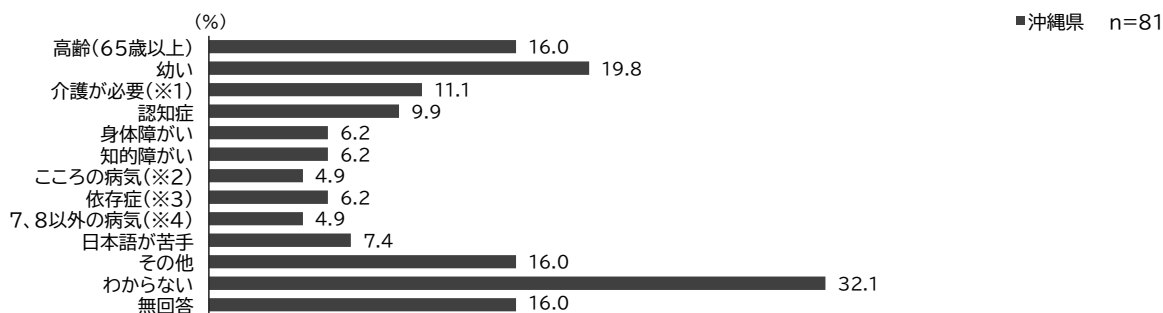


		回答数	幼い	介護が必要※1	身体障がい	知的障がい	病気	日本語が苦手	その他	わからない	無回答
全体		582	51.4	4.1	3.1	8.4	2.1	2.1	11.0	19.8	10.7
学校種別	国立・県立・市町村立	539	51.9	3.7	2.6	7.4	1.5	1.5	10.9	20.2	10.2
	私立	14	35.7	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	21.4	14.3	14.3
	特別支援学校	26	50.0	7.7	7.7	23.1	7.7	7.7	11.5	19.2	19.2
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校課程	全日制	542	52.8	3.7	2.6	7.7	1.7	1.5	11.1	19.7	9.6
	定時制	18	44.4	22.2	16.7	27.8	11.1	16.7	11.1	27.8	5.6
	通信制	6	66.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	120	42.5	5.0	4.2	10.8	3.3	5.8	15.0	26.7	8.3
	北部	42	54.8	2.4	0.0	0.0	0.0	2.4	11.9	19.0	14.3
	中部	224	56.3	4.5	1.8	8.5	0.9	0.4	9.8	16.1	10.3
	南部	117	51.3	2.6	4.3	9.4	2.6	0.0	6.8	21.4	8.5
	宮古	16	50.0	6.3	6.3	12.5	6.3	6.3	25.0	18.8	6.3
	八重山	24	54.2	8.3	12.5	8.3	8.3	4.2	16.7	4.2	25.0
お世話の有無	いる	582	51.4	4.1	3.1	8.4	2.1	2.1	11.0	19.8	10.7
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1) 介護:食事や身の回りの世話

③ (エ)世話を必要としている人の状況－その他

その他の人の状況は、「わからない」(32.1%)が最も高く、次いで「若い」(19.8%)、「高齢(65歳以上)」(16.0%)、「その他」(16.0%)、「介護が必要」(11.1%)となっている。

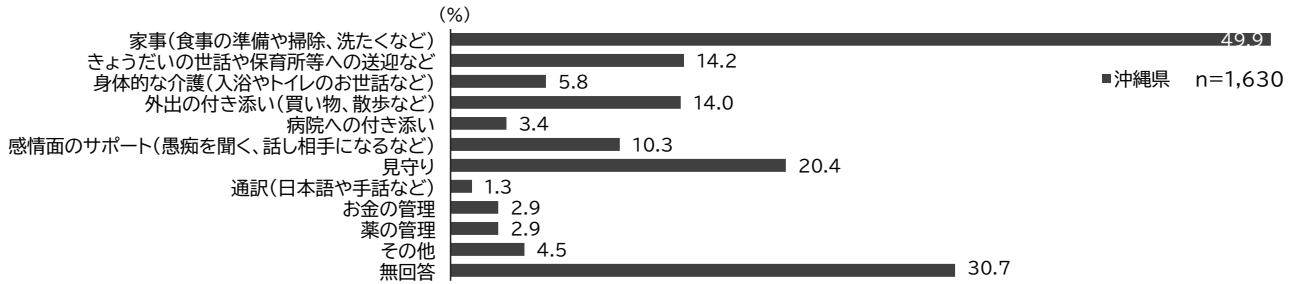


		回答数	高齢(65歳以上)	若い	介護が必要(※1)	認知症	身体障がい	知的障がい	こころの病気(※2)
全体		81	16.0	19.8	11.1	9.9	6.2	6.2	4.9
学校種別	国立・県立・市町村立	69	11.6	20.3	8.7	8.7	2.9	4.3	2.9
	私立	6	66.7	33.3	50.0	33.3	50.0	33.3	33.3
	特別支援学校	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校課程	全日制	65	9.2	16.9	4.6	4.6	0.0	3.1	1.5
	定時制	8	37.5	12.5	37.5	37.5	25.0	12.5	12.5
	通信制	4	50.0	75.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	20	20.0	30.0	15.0	10.0	15.0	15.0	10.0
	北部	9	33.3	22.2	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0
	中部	19	15.8	10.5	15.8	10.5	5.3	0.0	0.0
	南部	13	7.7	30.8	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7
	宮古	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
八重山	4	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	
お世話の有無	いる	81	16.0	19.8	11.1	9.9	6.2	6.2	4.9
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-
		回答数	依存症(※3)	7,8以外の病気(※4)	日本語が苦手	その他	わからない	無回答	
全体		81	6.2	4.9	7.4	16.0	32.1	16.0	
学校種別	国立・県立・市町村立	69	2.9	2.9	4.3	14.5	31.9	17.4	
	私立	6	33.3	33.3	33.3	33.3	16.7	16.7	
	特別支援学校	5	20.0	0.0	20.0	0.0	60.0	0.0	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
学校課程	全日制	65	1.5	1.5	3.1	12.3	33.8	20.0	
	定時制	8	25.0	12.5	25.0	25.0	37.5	0.0	
	通信制	4	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
居住地域	那覇	20	10.0	10.0	15.0	20.0	20.0	30.0	
	北部	9	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	22.2	
	中部	19	5.3	0.0	0.0	15.8	42.1	5.3	
	南部	13	0.0	0.0	0.0	0.0	46.2	7.7	
	宮古	4	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	
八重山	4	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0		
お世話の有無	いる	81	6.2	4.9	7.4	16.0	32.1	16.0	
	いない	-	-	-	-	-	-	-	

(※1) 介護: 食事や身の回りの世話  
 (※2) こころの病気:(うつ病など)※疑い含む  
 (※3) 依存症: お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に、問題を抱えている※疑い含む  
 (※4) 7, 8以外の病気: こころの病気(うつ病など)(※疑い含む)、依存症(※疑い含む) 以外の病気

④ 世話をしている内容

世話をしている内容は、「家事(食事の準備や掃除、洗たくなど)」(49.9%)が最も高く、次いで「見守り」(20.4%)、「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」(14.2%)となっている。



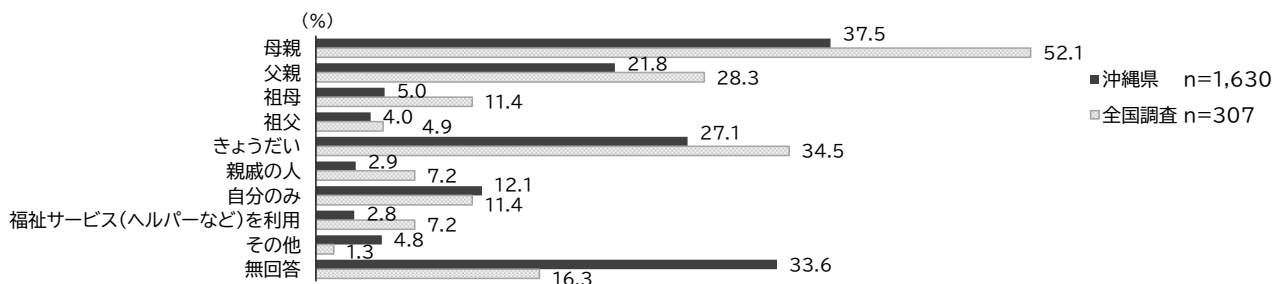
	回答数	世話をしている内容 (%)						
		家事(食事の準備や掃除、洗たくなど)	きょうだいの世話や保育所等への送迎など	身体的な介護(入浴やトイレのお世話など)	外出の付き添い(買い物、散歩など)	病院への付き添い	感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)	見守り
全体	1,630	49.9	14.2	5.8	14.0	3.4	10.3	20.4
学校種別								
国立・県立・市町村立	1,498	50.6	14.3	5.7	13.8	2.7	10.4	20.6
私立	60	35.0	8.3	6.7	8.3	5.0	3.3	15.0
特別支援学校	58	50.0	17.2	8.6	29.3	15.5	10.3	20.7
その他	4	75.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
学校課程								
全日制	1,500	50.3	14.3	5.6	13.9	3.0	9.9	20.3
定時制	58	41.4	6.9	6.9	12.1	3.4	6.9	22.4
通信制	30	50.0	20.0	13.3	30.0	20.0	36.7	33.3
その他	5	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0
居住地域								
那覇	330	51.2	17.6	5.5	14.8	3.3	11.8	20.3
北部	147	42.2	8.2	4.8	10.2	0.7	11.6	15.6
中部	616	53.2	14.6	5.2	14.6	3.6	10.1	22.1
南部	292	54.8	14.7	7.9	16.4	4.1	11.6	22.6
宮古	42	52.4	4.8	2.4	7.1	2.4	4.8	14.3
八重山	57	42.1	15.8	8.8	12.3	3.5	7.0	22.8
お世話の有無								
いる	1,630	49.9	14.2	5.8	14.0	3.4	10.3	20.4
いない	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答数	通訳(日本語や手話など)	お金の管理	薬の管理	その他	無回答		
全体	1,630	1.3	2.9	2.9	4.5	30.7		
学校種別								
国立・県立・市町村立	1,498	1.1	2.4	2.7	4.6	30.0		
私立	60	3.3	6.7	3.3	6.7	48.3		
特別支援学校	58	1.7	12.1	8.6	0.0	29.3		
その他	4	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0		
学校課程								
全日制	1,500	1.0	2.5	2.4	4.3	30.5		
定時制	58	5.2	5.2	5.2	5.2	32.8		
通信制	30	3.3	10.0	13.3	16.7	20.0		
その他	5	20.0	0.0	20.0	20.0	40.0		
居住地域								
那覇	330	1.2	4.5	3.6	4.5	30.0		
北部	147	0.7	2.0	2.7	3.4	38.8		
中部	616	1.1	2.6	2.8	3.9	28.9		
南部	292	2.1	3.1	3.4	4.8	26.4		
宮古	42	0.0	0.0	0.0	9.5	31.0		
八重山	57	1.8	1.8	3.5	3.5	33.3		
お世話の有無								
いる	1,630	1.3	2.9	2.9	4.5	30.7		
いない	-	-	-	-	-	-		

<お世話をしている方別 世話をしている内容>

	回答数	世話をしている内容 (%)						
		家事(食事の準備や掃除、洗たくなど)	きょうだいの世話や保育所等への送迎など	身体的な介護(入浴やトイレのお世話など)	外出の付き添い(買い物、散歩など)	病院への付き添い	感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)	見守り
お世話をしている方								
母親	824	49.6	9.0	1.9	10.8	3.4	8.6	8.9
父親	469	48.6	11.7	2.8	12.2	3.0	6.6	10.4
祖母	237	50.2	5.1	11.8	20.7	8.0	13.1	20.7
祖父	124	48.4	8.1	9.7	19.4	4.8	12.1	16.1
きょうだい	582	62.9	28.7	9.5	20.8	3.6	15.5	38.1
その他	81	49.4	14.8	8.6	16.0	7.4	9.9	29.6
	回答数	通訳(日本語や手話など)	お金の管理	薬の管理	その他	無回答		
お世話をしている方								
母親	824	1.1	3.8	2.3	5.2	36.0		
父親	469	1.9	4.1	3.0	4.7	36.9		
祖母	237	1.7	6.3	8.9	5.9	27.4		
祖父	124	3.2	7.3	9.7	2.4	29.0		
きょうだい	582	1.7	3.3	2.7	4.0	12.7		
その他	81	4.9	7.4	11.1	14.8	23.5		

⑤ 世話を一緒にしている人

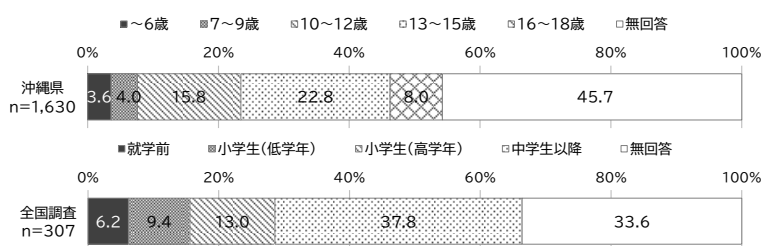
世話を一緒にしている人は、「母親」(37.5%)が最も高く、次いで「きょうだい」(27.1%)、「父親」(21.8%)となっている。全国調査と比較すると、「自分のみ」と「その他」のみ高くなっている。



		回答数	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	親戚の人	自分のみ	福祉サービス(ヘルパーなど)を利用	その他	無回答
全体		1,630	37.5	21.8	5.0	4.0	27.1	2.9	12.1	2.8	4.8	33.6
学校種別	国立・県立・市町村立	1,498	38.5	22.4	4.7	3.8	27.2	2.8	12.2	2.6	4.4	33.2
	私立	60	21.7	11.7	8.3	3.3	18.3	1.7	10.0	5.0	11.7	46.7
	特別支援学校	58	32.8	13.8	10.3	10.3	37.9	6.9	10.3	6.9	8.6	27.6
	その他	4	50.0	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
学校課程	全日制	1,500	38.0	22.0	4.9	3.8	27.2	2.7	11.5	2.7	4.5	33.7
	定時制	58	29.3	19.0	5.2	6.9	29.3	3.4	12.1	3.4	13.8	31.0
	通信制	30	26.7	20.0	3.3	6.7	20.0	6.7	33.3	6.7	6.7	26.7
	その他	5	20.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0
居住地域	那覇	330	39.7	22.1	5.8	3.6	27.9	3.6	14.5	2.7	4.5	31.5
	北部	147	33.3	23.1	6.8	3.4	22.4	1.4	8.2	1.4	3.4	40.1
	中部	616	37.2	20.9	3.7	3.9	30.7	2.3	12.5	2.6	3.1	32.3
	南部	292	43.2	24.3	5.5	3.4	27.4	2.7	12.0	3.4	7.2	29.8
	宮古	42	35.7	21.4	2.4	2.4	26.2	4.8	9.5	4.8	7.1	33.3
八重山	57	29.8	22.8	14.0	10.5	21.1	8.8	10.5	5.3	5.3	40.4	
お世話の有無	いる	1,630	37.5	21.8	5.0	4.0	27.1	2.9	12.1	2.8	4.8	33.6
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥ 世話を始めた年齢

世話を始めた年齢は、「13～15歳」(22.8%)が最も高く、次いで「10～12歳」(15.8%)、「16～18歳」(8.0%)となっている。

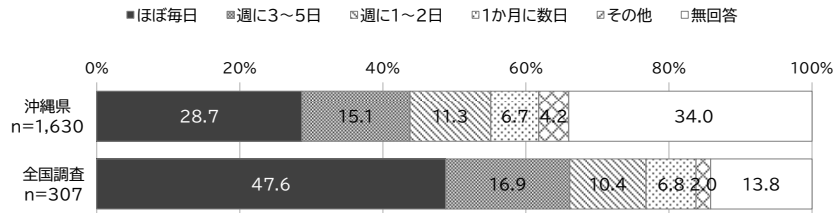


		回答数	~6歳	7~9歳	10~12歳	13~15歳	16~18歳	無回答	平均 (歳)
全体		1,630	3.6	4.0	15.8	22.8	8.0	45.7	12.36
学校種別	国立・県立・市町村立	1,498	3.6	4.3	16.2	23.0	7.9	45.1	12.32
	私立	60	1.7	0.0	8.3	18.3	8.3	63.3	13.32
	特別支援学校	58	5.2	1.7	13.8	24.1	13.8	41.4	13.06
	その他	4	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	8.00
学校課程	全日制	1,500	3.3	4.2	16.0	23.1	8.1	45.3	12.40
	定時制	58	10.3	1.7	12.1	17.2	6.9	51.7	11.21
	通信制	30	10.0	0.0	16.7	23.3	10.0	40.0	12.11
	その他	5	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	60.0	14.00
居住地域	那覇	330	4.5	4.2	17.3	20.9	11.5	41.5	12.38
	北部	147	6.1	4.1	10.2	21.8	5.4	52.4	11.63
	中部	616	3.1	3.9	16.4	26.3	8.4	41.9	12.61
	南部	292	2.7	5.8	20.9	23.3	6.8	40.4	12.18
	宮古	42	2.4	2.4	21.4	21.4	4.8	47.6	12.23
八重山	57	1.8	1.8	10.5	24.6	7.0	54.4	12.88	
お世話の有無	いる	1,630	3.6	4.0	15.8	22.8	8.0	45.7	12.36
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-



⑦ 世話をしている頻度

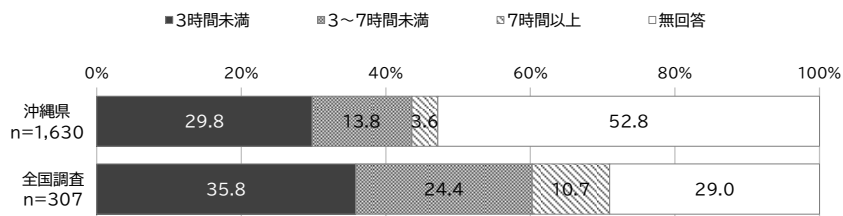
世話をしている頻度は、「ほぼ毎日」(28.7%)が最も高く、次いで「週に3～5日」(15.1%)、「週に1～2日」(11.3%)となっている。全国調査と比較すると「ほぼ毎日」は 18.9 ポイント低い、「無回答」(34.0%)は 20.2 ポイント高くなっている。



		回答数	ほぼ毎日	週に3～5日	週に1～2日	1か月に数日	その他	無回答
全体		1,630	28.7	15.1	11.3	6.7	4.2	34.0
学校種別	国立・県立・市町村立	1,498	28.8	15.5	11.1	6.9	4.0	33.7
	私立	60	20.0	11.7	10.0	3.3	6.7	48.3
	特別支援学校	58	34.5	12.1	13.8	8.6	5.2	25.9
	その他	4	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
学校課程	全日制	1,500	28.7	15.0	11.3	6.9	4.1	34.0
	定時制	58	27.6	10.3	15.5	5.2	6.9	34.5
	通信制	30	43.3	23.3	0.0	10.0	3.3	20.0
	その他	5	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0
居住地域	那覇	330	29.4	14.5	11.5	9.1	3.0	32.4
	北部	147	27.2	10.2	10.9	4.8	4.8	42.2
	中部	616	30.8	17.9	12.0	4.2	2.9	32.1
	南部	292	28.8	15.4	10.6	9.6	4.8	30.8
	宮古	42	28.6	11.9	9.5	7.1	7.1	35.7
お世話の有無	八重山	57	29.8	14.0	8.8	5.3	5.3	36.8
	いる	1,630	28.7	15.1	11.3	6.7	4.2	34.0
	いない	-	-	-	-	-	-	-

⑧ (ア)一日あたりの世話に費やす時間－平日

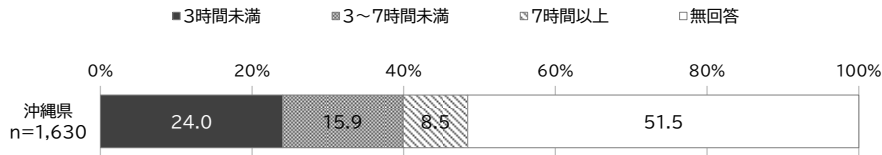
平日1日あたりの世話に費やす時間は、「3時間未満」(29.8%)が最も高く、次いで「3～7時間未満」(13.8%)、「7時間以上」(3.6%)となった。



		回答数	3時間未満	3～7時間未満	7時間以上	無回答	平均 (時間)
全体		1,630	29.8	13.8	3.6	52.8	3.08
学校種別	国立・県立・市町村立	1,498	30.6	14.0	3.1	52.2	2.94
	私立	60	16.7	6.7	8.3	68.3	5.05
	特別支援学校	58	17.2	17.2	12.1	53.4	5.83
	その他	4	50.0	25.0	0.0	25.0	2.33
学校課程	全日制	1,500	30.6	13.4	3.3	52.7	2.94
	定時制	58	10.3	24.1	6.9	58.6	5.63
	通信制	30	16.7	23.3	16.7	43.3	6.76
	その他	5	20.0	0.0	20.0	60.0	5.00
居住地域	那覇	330	33.9	14.8	3.6	47.6	2.86
	北部	147	24.5	11.6	3.4	60.5	3.46
	中部	616	31.7	14.8	3.4	50.2	2.97
	南部	292	32.2	14.7	4.1	49.0	2.99
	宮古	42	42.9	14.3	0.0	42.9	2.08
お世話の有無	八重山	57	12.3	14.0	3.5	70.2	4.29
	いる	1,630	29.8	13.8	3.6	52.8	3.08
	いない	-	-	-	-	-	-

⑧ (イ)一日あたりの世話に費やす時間－休日

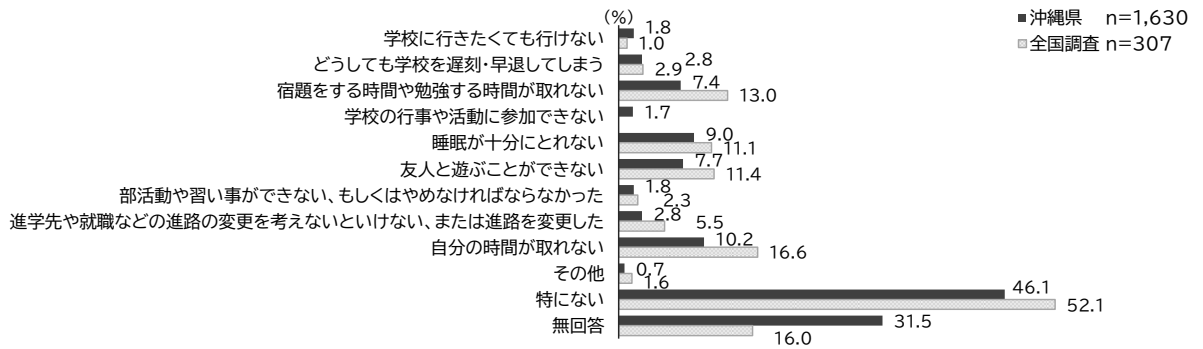
休日1日あたりの世話に費やす時間は、「3時間未満」(24.0%)が最も高く、次いで「3～7時間未満」(15.9%)、「7時間以上」(8.5%)となった。



	回答数	割合 (%)				平均 (時間)	
		3時間未満	3～7時間未満	7時間以上	無回答		
全体	1,630	24.0	15.9	8.5	51.5	4.29	
学校種別	国立・県立・市町村立	1,498	25.0	15.7	8.1	51.1	4.10
	私立	60	13.3	10.0	8.3	68.3	5.68
	特別支援学校	58	12.1	22.4	19.0	46.6	8.06
	その他	4	25.0	25.0	25.0	25.0	4.00
学校課程	全日制	1,500	24.4	16.1	8.2	51.3	4.18
	定時制	58	13.8	19.0	12.1	55.2	6.65
	通信制	30	16.7	10.0	26.7	46.7	7.75
	その他	5	0.0	20.0	20.0	60.0	6.50
居住地域	那覇	330	26.4	19.1	8.2	46.4	3.93
	北部	147	19.0	16.3	6.1	58.5	4.59
	中部	616	25.6	16.9	8.6	48.9	4.16
	南部	292	26.4	15.8	11.0	46.9	4.63
	宮古	42	33.3	14.3	4.8	47.6	3.09
	八重山	57	14.0	10.5	8.8	66.7	5.47
お世話の有無	いる	1,630	24.0	15.9	8.5	51.5	4.29
	いない	-	-	-	-	-	-

⑨ 世話をしているためにやりたいけどできないこと

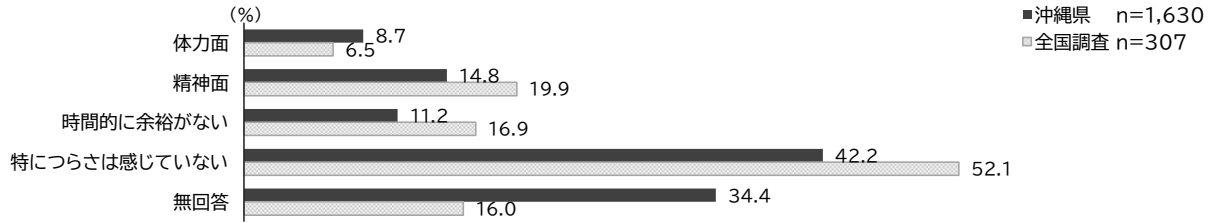
世話をしているためにやりたいけどできないことは、「特にない」(46.1%)が最も高く、次いで「自分の時間がとれない」(10.2%)、「睡眠が十分にとれない」(9.0%)、「友人と遊ぶことができない」(7.7%)となっている。



	回答数	割合 (%)												
		学校に行きたくても行けない	どうしても学校を遅刻・早退してしまう	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	学校の行事や活動に参加できない	睡眠が十分にとれない	友人と遊ぶことができない	部活動や習い事ができない、もしくはやめなければならなかった	進学先や就職などの進路の変更を考えないといけない、または進路を変更した	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答	
全体	1,630	1.8	2.8	7.4	1.7	9.0	7.7	1.8	2.8	10.2	0.7	46.1	31.5	
学校種別	国立・県立・市町村立	1,498	1.7	2.5	7.3	1.5	8.8	7.4	1.6	2.9	10.2	0.7	46.9	31.6
	私立	60	5.0	8.3	6.7	5.0	10.0	5.0	5.0	1.7	5.0	1.7	30.0	41.7
	特別支援学校	58	1.7	6.9	10.3	1.7	13.8	19.0	5.2	0.0	17.2	1.7	41.4	17.2
	その他	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0
学校課程	全日制	1,500	1.5	2.4	6.9	1.5	8.5	7.3	1.7	2.2	9.8	0.7	47.1	31.7
	定時制	58	5.2	5.2	13.8	3.4	13.8	6.9	5.2	8.6	12.1	0.0	39.7	25.9
	通信制	30	6.7	13.3	20.0	6.7	23.3	26.7	6.7	16.7	26.7	3.3	33.3	20.0
	その他	5	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
居住地域	那覇	330	2.4	3.3	8.2	2.4	11.2	7.3	2.4	3.6	12.1	0.9	47.0	27.6
	北部	147	2.0	0.7	3.4	1.4	7.5	9.5	1.4	0.7	9.5	0.7	42.9	35.4
	中部	616	1.3	3.2	8.0	1.8	7.6	8.3	1.9	3.1	10.1	0.8	47.1	31.8
	南部	292	1.0	2.1	6.8	0.7	9.2	7.9	1.4	2.4	11.6	0.7	50.3	27.7
	宮古	42	2.4	2.4	4.8	0.0	16.7	4.8	2.4	7.1	9.5	2.4	47.6	28.6
	八重山	57	3.5	5.3	10.5	1.8	8.8	8.8	1.8	5.3	7.0	0.0	36.8	40.4
お世話の有無	いる	1,630	1.8	2.8	7.4	1.7	9.0	7.7	1.8	2.8	10.2	0.7	46.1	31.5
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑩ 世話で感じるつらさ・ストレス

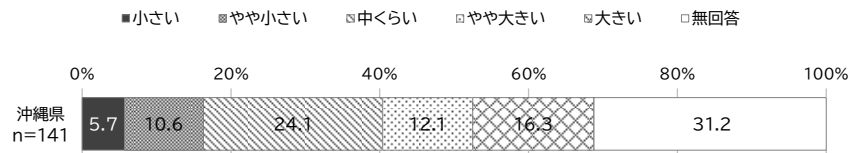
世話で感じるつらさ・ストレスは、「特につらさは感じていない」(42.2%)が最も多く、次いで「精神面」(14.8%)、「時間的に余裕がない」(11.2%)となっている。全国調査と比較すると、「体力面」(8.7%)のみ 2.2ポイント高くなっている。



		回答数	体力面 (%)	精神面 (%)	時間的に余裕がない (%)	特につらさは感じていない (%)	無回答 (%)
全体		1,630	8.7	14.8	11.2	42.2	34.4
学校種別	国立・県立・市町村立	1,498	8.1	14.6	11.3	42.9	33.9
	私立	60	11.7	15.0	8.3	28.3	51.7
	特別支援学校	58	17.2	20.7	13.8	41.4	27.6
	その他	4	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0
学校課程	全日制	1,500	7.9	14.0	10.8	43.0	34.3
	定時制	58	19.0	20.7	15.5	39.7	29.3
	通信制	30	20.0	33.3	26.7	40.0	23.3
	その他	5	0.0	20.0	0.0	0.0	80.0
居住地域	那覇	330	10.3	15.8	13.0	43.3	30.9
	北部	147	8.8	17.0	11.6	34.7	43.5
	中部	616	8.0	14.6	9.9	44.6	33.0
	南部	292	7.9	13.7	12.0	45.5	30.1
	宮古	42	14.3	21.4	14.3	42.9	28.6
八重山	57	7.0	15.8	12.3	36.8	38.6	
お世話の有無	いる	1,630	8.7	14.8	11.2	42.2	34.4
	いない	-	-	-	-	-	-

⑪ (ア)世話の大変さー体力面

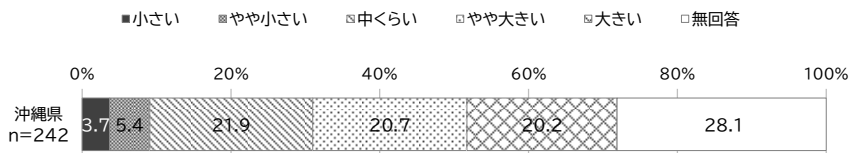
体力面は、「中くらい」(24.1%)が最も高く、次いで「大きい」(16.3%)、「やや大きい」(12.1%)、「やや小さい」(10.6%)となっている。



		回答数	小さい (%)	やや小さい (%)	中くらい (%)	やや大きい (%)	大きい (%)	無回答 (%)
全体		141	5.7	10.6	24.1	12.1	16.3	31.2
学校種別	国立・県立・市町村立	122	4.9	9.8	25.4	11.5	13.9	34.4
	私立	7	14.3	14.3	0.0	14.3	42.9	14.3
	特別支援学校	10	10.0	20.0	20.0	10.0	30.0	10.0
	その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
学校課程	全日制	119	6.7	11.8	25.2	10.9	11.8	33.6
	定時制	11	0.0	0.0	9.1	9.1	54.5	27.3
	通信制	6	0.0	0.0	16.7	33.3	33.3	16.7
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	34	5.9	14.7	29.4	8.8	11.8	29.4
	北部	13	0.0	15.4	23.1	23.1	15.4	23.1
	中部	49	10.2	6.1	20.4	16.3	18.4	28.6
	南部	23	4.3	13.0	17.4	13.0	13.0	39.1
	宮古	6	0.0	0.0	50.0	0.0	33.3	16.7
八重山	4	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	
お世話の有無	いる	141	5.7	10.6	24.1	12.1	16.3	31.2
	いない	-	-	-	-	-	-	-

① (イ)世話の大変さ－精神面

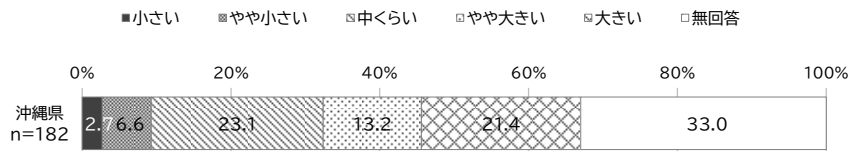
精神面は、「中くらい」(21.9%)が最も高く、次いで「やや大きい」(20.7%)、「大きい」(20.2%)となっている。



		回答数	小さい	やや小さい	中くらい	やや大きい	大きい	無回答
全 体		242	3.7	5.4	21.9	20.7	20.2	28.1
学校種別	国立・県立・市町村立	219	4.1	5.0	22.8	21.0	18.7	28.3
	私立	9	0.0	0.0	11.1	11.1	33.3	44.4
	特別支援学校	12	0.0	16.7	8.3	25.0	41.7	8.3
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
学校課程	全日制	210	4.3	6.2	22.9	21.4	17.1	28.1
	定時制	12	0.0	0.0	8.3	8.3	50.0	33.3
	通信制	10	0.0	0.0	10.0	20.0	60.0	10.0
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
居住地域	那覇	52	1.9	5.8	17.3	21.2	23.1	30.8
	北部	25	4.0	4.0	24.0	20.0	16.0	32.0
	中部	90	5.6	4.4	22.2	21.1	18.9	27.8
	南部	40	2.5	10.0	35.0	20.0	20.0	12.5
	宮古	9	11.1	0.0	11.1	55.6	11.1	11.1
八重山	9	0.0	0.0	0.0	11.1	33.3	55.6	
お世話の有無	いる	242	3.7	5.4	21.9	20.7	20.2	28.1
	いない	-	-	-	-	-	-	-

① (ウ)世話の大変さ－時間面

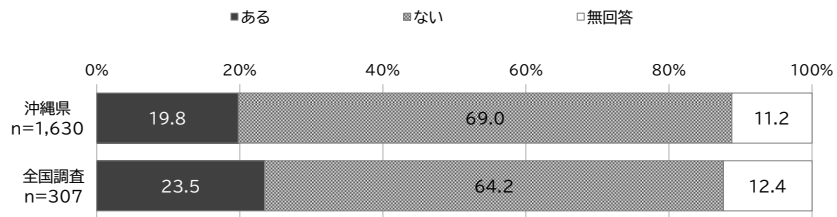
時間面は、「中くらい」(23.1%)が最も高く、次いで「大きい」(21.4%)、「やや大きい」(13.2%)となっている。



		回答数	小さい	やや小さい	中くらい	やや大きい	大きい	無回答
全 体		182	2.7	6.6	23.1	13.2	21.4	33.0
学校種別	国立・県立・市町村立	169	3.0	6.5	23.7	13.6	18.9	34.3
	私立	5	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	20.0
	特別支援学校	8	0.0	0.0	25.0	12.5	50.0	12.5
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校課程	全日制	162	3.1	7.4	24.1	13.0	18.5	34.0
	定時制	9	0.0	0.0	11.1	0.0	55.6	33.3
	通信制	8	0.0	0.0	12.5	25.0	37.5	25.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	43	4.7	9.3	20.9	16.3	11.6	37.2
	北部	17	0.0	0.0	35.3	17.6	23.5	23.5
	中部	61	4.9	4.9	24.6	16.4	21.3	27.9
	南部	35	0.0	5.7	17.1	8.6	28.6	40.0
	宮古	6	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3
八重山	7	0.0	14.3	28.6	0.0	42.9	14.3	
お世話の有無	いる	182	2.7	6.6	23.1	13.2	21.4	33.0
	いない	-	-	-	-	-	-	-

⑫ 世話について相談した経験

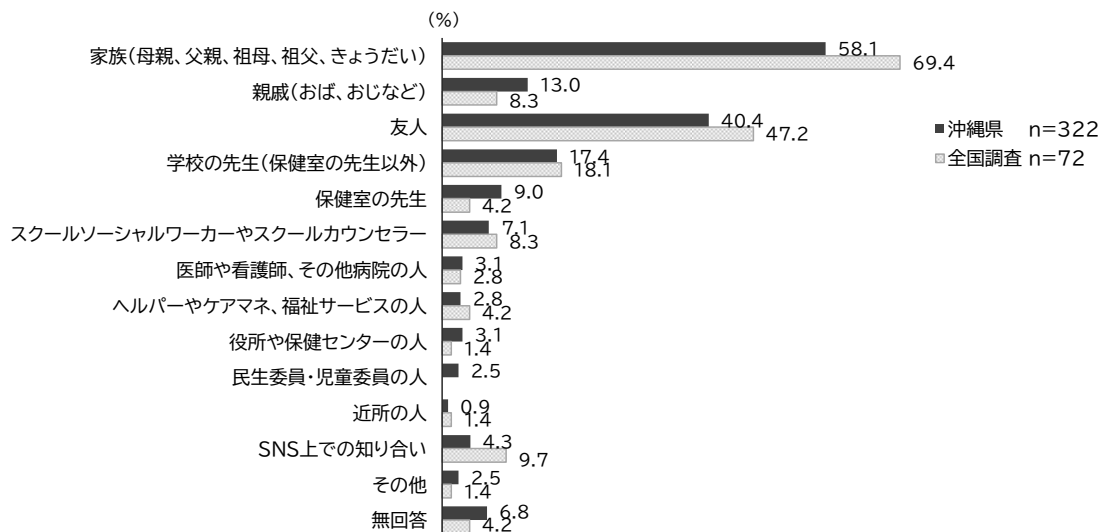
世話について相談した経験は、「ない」(69.0%)、「ある」(19.8%)となっている。全国調査と比較すると、「ある」は3.7ポイント低くなっている。



		回答数	ある (%)	ない (%)	無回答 (%)
全体		1,630	19.8	69.0	11.2
学校種別	国立・県立・市町村立	1,498	19.1	70.1	10.8
	私立	60	21.7	63.3	15.0
	特別支援学校	58	32.8	50.0	17.2
	その他	4	50.0	50.0	0.0
学校課程	全日制	1,500	19.3	69.7	11.0
	定時制	58	17.2	75.9	6.9
	通信制	30	36.7	50.0	13.3
	その他	5	40.0	20.0	40.0
居住地域	那覇	330	23.0	66.4	10.6
	北部	147	21.8	63.9	14.3
	中部	616	18.0	72.1	9.9
	南部	292	21.9	65.8	12.3
	宮古	42	21.4	66.7	11.9
	八重山	57	17.5	61.4	21.1
有話お無の世	いる	1,630	19.8	69.0	11.2
	いない	-	-	-	-

⑬ 世話について相談相手

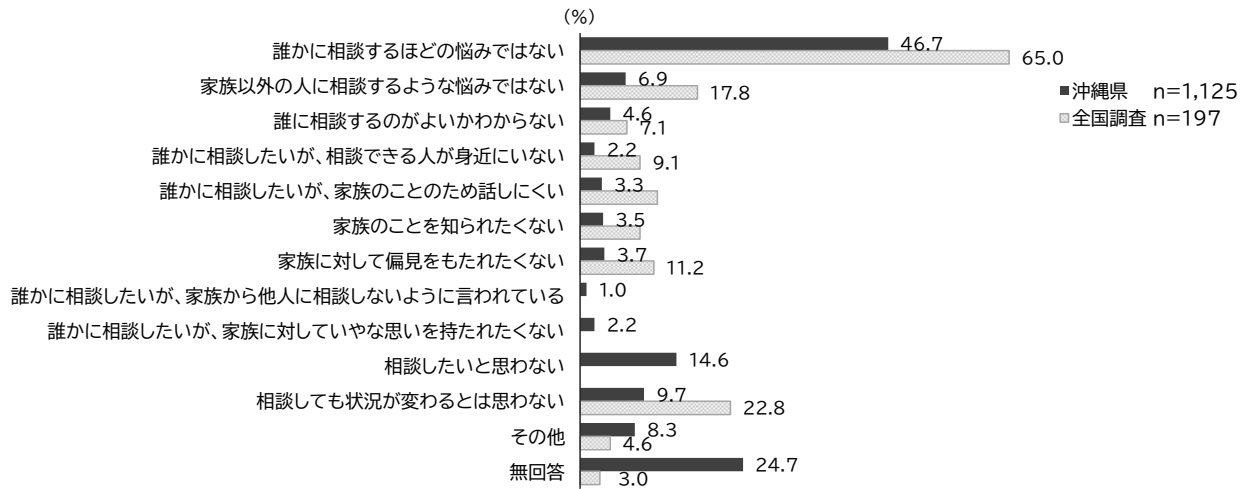
世話について相談相手は、「家族」(58.1%)が最も高く、次いで「友人」(40.4%)、「学校の先生(保健室の先生以外)」(17.4%)となっている。全国調査と比較すると、「家族(母親、父親、祖母、祖父、きょうだい)」は11.3ポイント、「友人」は6.8ポイント低くなっており、「親戚(おば、おじなど)」は4.7ポイント高くなっている。



		回答数	家族(母親、父親、祖母、祖父、きょうだい)	親戚(おば、おじなど)	友人	学校の先生(保健室の先生以外)	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	医師や看護師、その他病院の人
全 体		322	58.1	13.0	40.4	17.4	9.0	7.1	3.1
学校種別	国立・県立・市町村立	286	58.4	12.9	41.3	16.8	8.4	6.3	2.4
	私立	13	46.2	15.4	30.8	23.1	7.7	23.1	7.7
	特別支援学校	19	57.9	15.8	42.1	21.1	21.1	10.5	10.5
	その他	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校課程	全日制	289	58.1	12.8	41.2	16.6	8.7	6.6	1.7
	定時制	10	70.0	20.0	30.0	30.0	20.0	20.0	20.0
	通信制	11	45.5	18.2	45.5	27.3	18.2	9.1	18.2
	その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
居住地域	那覇	76	64.5	10.5	40.8	21.1	6.6	5.3	3.9
	北部	32	56.3	21.9	43.8	15.6	3.1	6.3	0.0
	中部	111	57.7	16.2	39.6	17.1	9.9	7.2	3.6
	南部	64	59.4	7.8	42.2	12.5	9.4	4.7	0.0
	宮古	9	66.7	22.2	44.4	55.6	33.3	33.3	11.1
八重山	10	40.0	10.0	40.0	10.0	10.0	0.0	20.0	
お世話の有無	いる	322	58.1	13.0	40.4	17.4	9.0	7.1	3.1
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-
		回答数	ヘルパーやケアマネ、福祉サービスの人	役所や保健センターの人	民生委員・児童委員の人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	無回答
全 体		322	2.8	3.1	2.5	0.9	4.3	2.5	6.8
学校種別	国立・県立・市町村立	286	2.4	2.1	1.7	0.3	4.2	2.1	7.3
	私立	13	7.7	7.7	15.4	7.7	7.7	7.7	7.7
	特別支援学校	19	5.3	15.8	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
学校課程	全日制	289	2.4	2.4	1.4	0.7	4.2	2.1	7.3
	定時制	10	10.0	20.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	通信制	11	9.1	9.1	9.1	9.1	18.2	9.1	0.0
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	76	3.9	2.6	2.6	2.6	6.6	3.9	3.9
	北部	32	0.0	3.1	3.1	3.1	0.0	0.0	3.1
	中部	111	2.7	3.6	1.8	0.0	2.7	0.0	8.1
	南部	64	0.0	3.1	1.6	0.0	7.8	4.7	4.7
	宮古	9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八重山	10	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	
お世話の有無	いる	322	2.8	3.1	2.5	0.9	4.3	2.5	6.8
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-

⑭ 世話について相談をしたことがない理由

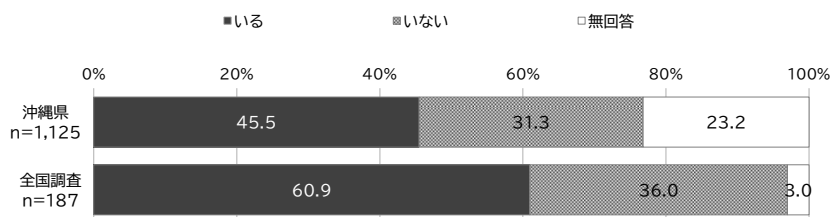
世話について相談をしたことがない理由は、「誰かに相談するほどの悩みではない」(46.7%)が最も高く、次いで「相談したいと思わない」(14.6%)となっている。



		回答数	誰かに相談するほどの悩みではない (%)	家族以外の人に相談するような悩みではない (%)	誰に相談するのがよいかわからない (%)	誰かに相談したいが、相談できる人が身近にいない (%)	誰かに相談したいが、家族のここのため話にくい (%)	家族のことを知られたくない (%)	家族に対して偏見をもたれたくない (%)
全体		1,125	46.7	6.9	4.6	2.2	3.3	3.5	3.7
学校種別	国立・県立・市町村立	1,050	47.4	6.8	4.6	2.0	3.0	3.2	3.6
	私立	38	31.6	7.9	2.6	7.9	7.9	5.3	5.3
	特別支援学校	29	37.9	10.3	6.9	3.4	6.9	10.3	0.0
	その他	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
学校課程	全日制	1,046	47.4	6.7	4.4	2.2	2.9	3.3	3.4
	定時制	44	34.1	6.8	4.5	0.0	6.8	4.5	6.8
	通信制	15	33.3	20.0	13.3	6.7	20.0	6.7	6.7
	その他	1	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
居住地域	那覇	219	42.0	7.8	4.6	3.7	4.1	4.1	4.1
	北部	94	40.4	5.3	5.3	2.1	5.3	2.1	2.1
	中部	444	54.3	6.1	4.7	1.6	2.5	2.9	3.2
	南部	192	46.4	7.8	3.6	2.6	2.6	3.6	4.2
	宮古	28	53.6	7.1	7.1	0.0	0.0	7.1	3.6
八重山	35	37.1	5.7	11.4	2.9	8.6	2.9	11.4	
お世話の有無	いる	1,125	46.7	6.9	4.6	2.2	3.3	3.5	3.7
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-
		回答数	誰かに相談したいが、家族から他人に相談しないと言われていて (%)	誰かに相談したいが、家族に対していやな思いを持たれたくない (%)	相談したいと思わない (%)	相談しても状況が変わるとは思わない (%)	その他 (%)	無回答 (%)	
全体		1,125	1.0	2.2	14.6	9.7	8.3	24.7	
学校種別	国立・県立・市町村立	1,050	1.0	2.1	14.5	9.8	8.4	24.5	
	私立	38	2.6	5.3	7.9	2.6	7.9	36.8	
	特別支援学校	29	0.0	3.4	27.6	10.3	0.0	20.7	
	その他	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	
学校課程	全日制	1,046	1.1	1.7	14.2	9.1	7.8	25.0	
	定時制	44	0.0	6.8	18.2	20.5	15.9	20.5	
	通信制	15	0.0	20.0	26.7	20.0	20.0	0.0	
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
居住地域	那覇	219	0.9	2.7	16.9	11.0	9.6	23.3	
	北部	94	1.1	3.2	13.8	5.3	12.8	25.5	
	中部	444	0.5	1.6	15.1	8.8	6.1	22.3	
	南部	192	1.0	1.0	16.1	13.0	6.8	25.0	
	宮古	28	0.0	3.6	3.6	10.7	10.7	21.4	
八重山	35	2.9	8.6	14.3	11.4	17.1	28.6		
お世話の有無	いる	1,125	1.0	2.2	14.6	9.7	8.3	24.7	
	いない	-	-	-	-	-	-	-	

⑮ 世話について話を聞いてくれる人の有無

世話について話を聞いてくれる人の有無は、「いる」(45.5%)、「いない」(31.3%)となっており、全国調査と比較すると、「いる」が15.4ポイント低くなっている。

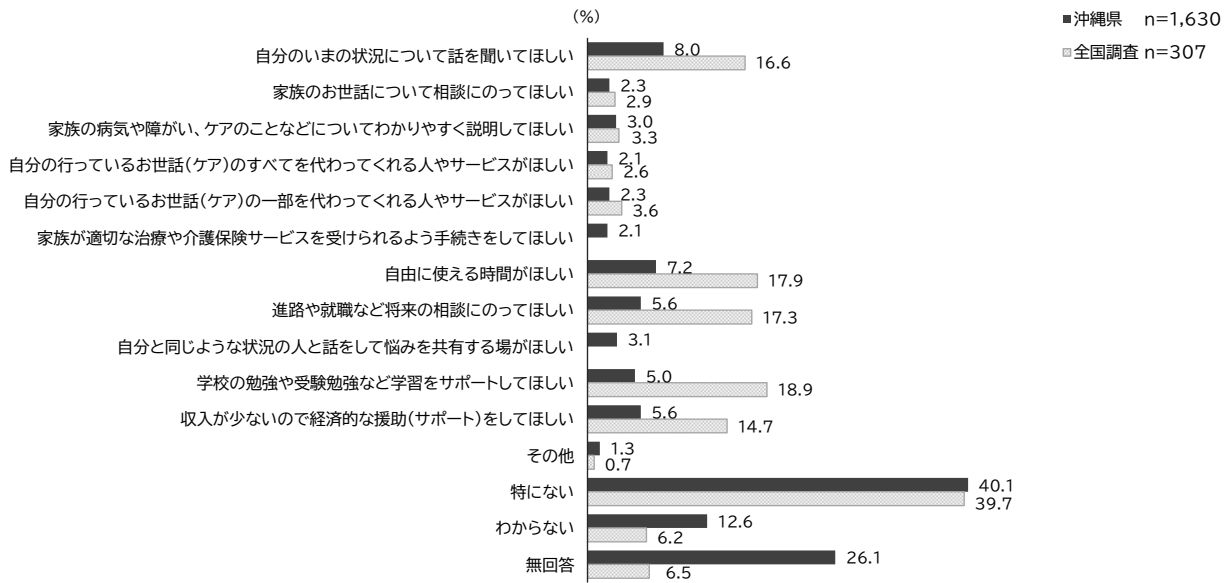


		回答数	いる (%)	いない (%)	無回答 (%)
全体		1,125	45.5	31.3	23.2
学校種別	国立・県立・市町村立	1,050	45.4	31.5	23.0
	私立	38	42.1	26.3	31.6
	特別支援学校	29	48.3	31.0	20.7
	その他	2	100.0	0.0	0.0
学校課程	全日制	1,046	46.3	30.2	23.5
	定時制	44	29.5	52.3	18.2
	通信制	15	60.0	40.0	0.0
	その他	1	100.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	219	45.7	35.2	19.2
	北部	94	42.6	31.9	25.5
	中部	444	48.4	29.1	22.5
	南部	192	49.5	26.0	24.5
	宮古	28	42.9	39.3	17.9
お世話の有無	八重山	35	45.7	20.0	34.3
	いる	1,125	45.5	31.3	23.2
	いない	-	-	-	-



⑩ 学校や大人にしてもらいたいこと

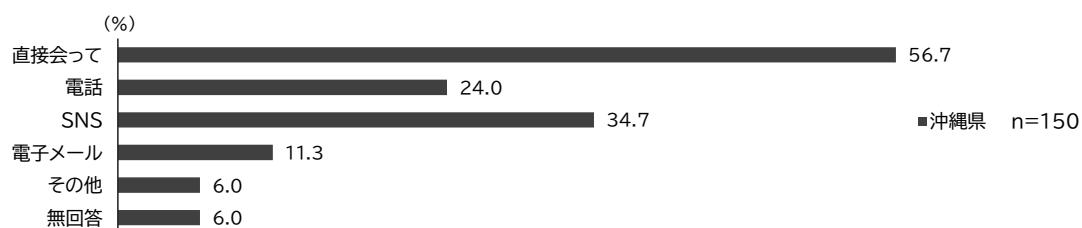
学校や大人にしてもらいたいことは、「特にない」(40.1%)が最も高くなっており、「特にない」については、全国調査と比較しても同じ傾向にある。



		回答数	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	自分の行っているお世話(ケア)のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	自分の行っているお世話(ケア)の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	家族が適切な治療や介護保険サービスを受けられるよう手続きをしてほしい	自由に使える時間がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい
全体		1,630	8.0	2.3	3.0	2.1	2.3	2.1	7.2	5.6
学校種別	国立・県立・市町村立	1,498	7.3	2.1	2.8	2.0	2.3	2.1	6.7	5.2
	私立	60	11.7	3.3	6.7	3.3	1.7	3.3	3.3	5.0
	特別支援学校	58	22.4	6.9	5.2	5.2	1.7	3.4	25.9	17.2
	その他	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校課程	全日制	1,500	7.7	2.0	2.7	1.7	2.1	2.1	6.9	5.3
	定時制	58	3.4	5.2	8.6	10.3	5.2	3.4	10.3	6.9
	通信制	30	23.3	13.3	6.7	10.0	6.7	6.7	16.7	16.7
	その他	5	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0
居住地域	那覇	330	8.2	2.1	3.0	3.0	2.7	1.8	5.5	5.2
	北部	147	7.5	2.7	2.0	0.7	1.4	1.4	6.8	2.0
	中部	616	8.8	2.3	2.4	1.1	1.5	1.8	8.1	7.8
	南部	292	7.9	2.4	3.8	3.4	3.4	3.1	8.2	3.8
	宮古	42	9.5	4.8	4.8	2.4	2.4	4.8	4.8	7.1
八重山	57	3.5	1.8	0.0	1.8	3.5	0.0	8.8	8.8	
お世話の 有無	いる	1,630	8.0	2.3	3.0	2.1	2.3	2.1	7.2	5.6
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		回答数	自分と同じような状況の人と話をして悩みを共有する場がほしい	学校の勉強や受験勉強など学習をサポートしてほしい	収入が少ないので経済的な援助(サポート)をしてほしい	その他	特にない	わからない	無回答	
全体		1,630	3.1	5.0	5.6	1.3	40.1	12.6	26.1	
学校種別	国立・県立・市町村立	1,498	2.7	4.9	5.6	1.1	40.9	12.4	26.4	
	私立	60	8.3	5.0	10.0	3.3	28.3	16.7	28.3	
	特別支援学校	58	6.9	6.9	3.4	5.2	31.0	8.6	17.2	
	その他	4	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	
学校課程	全日制	1,500	2.6	4.7	5.5	1.1	41.2	12.4	25.9	
	定時制	58	10.3	8.6	10.3	1.7	29.3	12.1	27.6	
	通信制	30	13.3	10.0	10.0	10.0	30.0	20.0	13.3	
	その他	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	
居住地域	那覇	330	3.0	5.2	6.4	1.5	41.5	10.6	24.8	
	北部	147	2.7	2.7	3.4	0.7	38.8	14.3	27.9	
	中部	616	3.2	5.5	6.2	1.0	42.5	11.7	23.7	
	南部	292	2.4	4.5	5.8	1.7	45.5	12.7	22.6	
	宮古	42	4.8	0.0	2.4	2.4	40.5	14.3	31.0	
八重山	57	3.5	7.0	7.0	0.0	29.8	10.5	43.9		
お世話の 有無	いる	1,630	3.1	5.0	5.6	1.3	40.1	12.6	26.1	
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	

⑰ 希望する相談方法

希望する相談方法は、「直接会って」(56.7%)が最も高く、次いで「SNS」(34.7%)、「電話」(24.0%)、「電子メール」(11.3%)となっている。

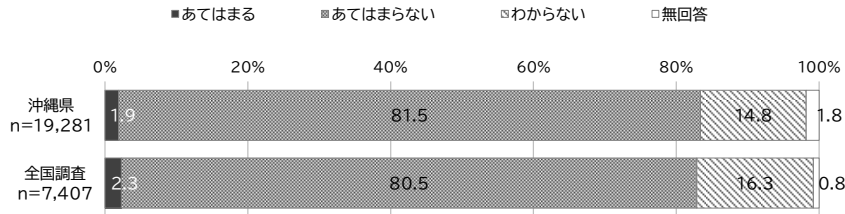


		回答数	直接会って	電話	SNS	電子メール	その他	無回答
全 体		150	56.7	24.0	34.7	11.3	6.0	6.0
学校種別	国立・県立・市町村立	126	54.8	24.6	37.3	11.9	4.8	5.6
	私立	8	75.0	25.0	37.5	12.5	12.5	0.0
	特別支援学校	15	60.0	20.0	13.3	6.7	13.3	13.3
	その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校課程	全日制	132	55.3	25.0	33.3	11.4	5.3	6.1
	定時制	4	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0
	通信制	7	85.7	42.9	57.1	28.6	14.3	0.0
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	30	63.3	23.3	30.0	16.7	13.3	3.3
	北部	14	50.0	28.6	21.4	0.0	0.0	14.3
	中部	61	57.4	26.2	37.7	9.8	3.3	8.2
	南部	26	50.0	15.4	38.5	15.4	3.8	3.8
	宮古	5	60.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0
お世話の有無	八重山	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	いる	150	56.7	24.0	34.7	11.3	6.0	6.0
	いない	-	-	-	-	-	-	-

(4)ヤングケアラーについて

① ヤングケアラーにあてはまるか

ヤングケアラーにあてはまるかは、「あてはまらない」(81.5%)が最も高くなっており、全国調査と比較しても同じ傾向がみられる。

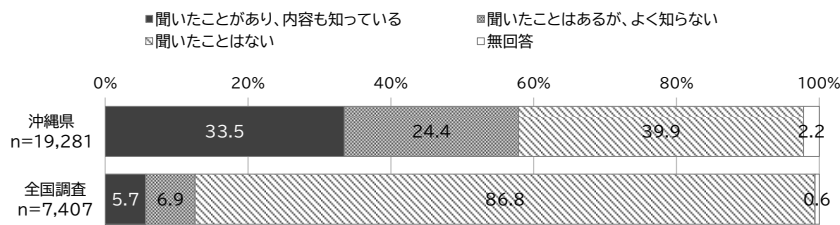


(%)

		回答数	あてはまる	あてはまらない	わからない	無回答
全 体		19,281	1.9	81.5	14.8	1.8
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	1.8	82.0	14.5	1.7
	私立	572	1.9	80.1	15.0	3.0
	特別支援学校	360	9.4	61.9	24.7	3.9
	その他	24	4.2	50.0	37.5	8.3
学校課程	全日制	18,531	1.8	82.1	14.4	1.7
	定時制	320	7.2	66.6	23.8	2.5
	通信制	154	7.8	66.9	22.1	3.2
	その他	21	4.8	57.1	19.0	19.0
居住地域	那覇	3,761	2.0	82.1	14.0	1.9
	北部	1,439	1.8	79.8	16.1	2.4
	中部	8,035	2.1	82.5	14.0	1.4
	南部	4,071	1.7	83.3	13.4	1.6
	宮古	376	1.9	79.5	15.4	3.2
お世話の有無	八重山	602	1.8	76.1	18.9	3.2
	いる	1,630	11.0	36.9	38.3	13.8
	いない	17,639	1.1	85.6	12.6	0.7

② ヤングケアラーの認知度

ヤングケアラーの認知度は、「聞いたことはない」(39.9%)が最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容も知っている」(33.5%)「聞いたことはあるが、よく知らない」(24.4%)となっている。

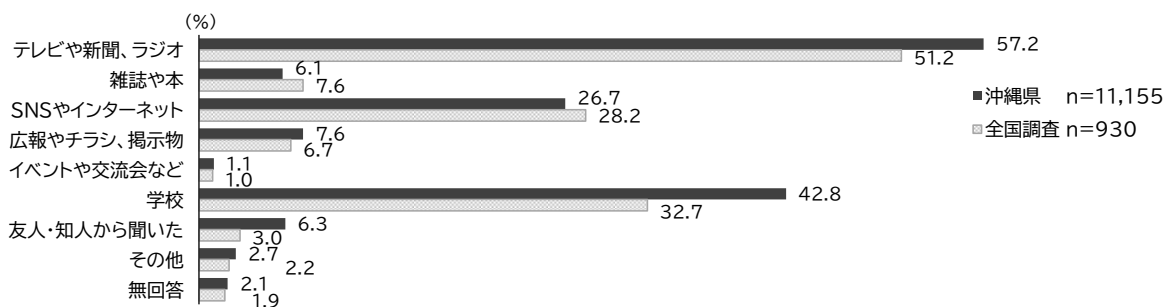


(%)

		回答数	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	聞いたことはない	無回答
全 体		19,281	33.5	24.4	39.9	2.2
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	33.9	24.5	39.4	2.2
	私立	572	33.6	20.5	42.5	3.5
	特別支援学校	360	15.3	23.3	57.5	3.9
	その他	24	20.8	8.3	62.5	8.3
学校課程	全日制	18,531	33.8	24.6	39.5	2.1
	定時制	320	23.1	21.9	51.9	3.1
	通信制	154	33.1	11.0	52.6	3.2
	その他	21	19.0	4.8	61.9	14.3
居住地域	那覇	3,761	37.6	23.7	36.5	2.2
	北部	1,439	29.6	23.8	43.7	2.8
	中部	8,035	31.6	24.3	42.3	1.8
	南部	4,071	37.9	25.4	34.8	1.9
	宮古	376	33.5	23.1	39.9	3.5
お世話の有無	八重山	602	30.9	26.1	38.9	4.2
	いる	1,630	18.5	18.3	45.3	17.9
	いない	17,639	34.9	25.0	39.4	0.8

### ③ ヤングケアラーについて知ったきっかけ

ヤングケアラーについて知ったきっかけは、「テレビや新聞、ラジオ」(57.2%)が最も高く、次いで「学校」(42.8%)、「SNSやインターネット」(26.7%)となっており、全国調査と比較すると、ほぼ同じ傾向がみられる。



		回答数	テレビや新聞、ラジオ	雑誌や本	SNSやインターネット	広報やチラシ、掲示物	イベントや交流会など	学校	友人・知人から聞いた	その他	無回答
全体		11,155	57.2	6.1	26.7	7.6	1.1	42.8	6.3	2.7	2.1
学校種別	国立・県立・市町村立	10,678	57.2	6.0	26.7	7.8	1.1	43.2	6.3	2.6	2.1
	私立	309	61.8	8.7	30.1	3.9	1.9	33.0	5.2	1.6	1.0
	特別支援学校	139	46.8	5.8	22.3	5.8	3.6	36.7	5.8	5.8	6.5
	その他	7	42.9	28.6	42.9	14.3	14.3	28.6	14.3	42.9	0.0
学校課程	全日制	10,809	57.3	6.0	26.6	7.7	1.1	43.0	6.2	2.6	2.1
	定時制	144	46.5	10.4	31.9	5.6	3.5	43.8	9.0	4.2	3.5
	通信制	68	69.1	10.3	29.4	8.8	2.9	20.6	8.8	2.9	0.0
	その他	5	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0
居住地域	那覇	2,307	56.4	5.9	25.7	7.2	1.0	45.6	5.4	2.2	2.2
	北部	769	58.1	8.7	27.4	8.7	1.2	37.5	6.6	3.4	1.8
	中部	4,489	58.3	5.7	27.7	7.4	1.2	40.7	6.0	2.8	2.0
	南部	2,575	58.2	5.5	26.0	7.7	1.0	46.5	7.6	2.1	1.7
	宮古	213	54.0	9.9	27.7	8.0	0.5	41.8	5.6	2.8	1.9
	八重山	343	50.1	8.5	28.0	11.4	0.9	42.6	5.0	3.2	2.9
お世話の有無	いる	600	47.2	7.2	26.7	8.0	3.0	41.7	6.8	4.3	5.2
	いない	10,550	57.8	6.0	26.7	7.6	1.0	42.9	6.2	2.5	1.9

### ④ 認知しているヤングケアラー相談窓口

認知しているヤングケアラー相談窓口は、「知らない」(60.2%)が最も高く、次いで「学校」(30.7%)となっている。

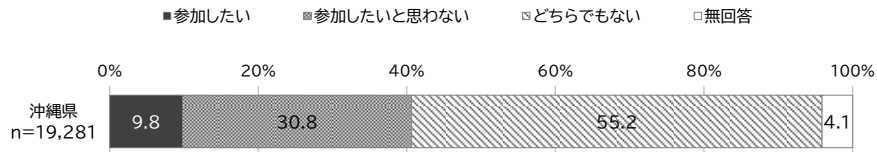


		回答数	学校(※1)	市町村の児童家庭相談担当部署(※2)	沖縄県内に設置する相談窓口(※3)	心の教育センター(※4)	24時間子どもSOSダイヤル(※5)	児童相談所相談専用ダイヤル(※6)	知らない	無回答
全体		19,281	30.7	5.6	6.9	5.6	8.9	5.2	60.2	4.7
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	30.9	5.6	7.0	5.6	9.0	5.2	60.2	4.6
	私立	572	26.9	6.8	5.4	5.1	7.9	5.6	59.8	6.8
	特別支援学校	360	29.7	6.1	5.6	5.8	7.8	4.4	57.5	7.2
	その他	24	12.5	8.3	16.7	12.5	16.7	12.5	70.8	8.3
学校課程	全日制	18,531	30.9	5.6	6.9	5.6	9.0	5.3	60.1	4.6
	定時制	320	27.2	5.9	5.3	5.3	6.6	4.7	61.6	5.9
	通信制	154	20.8	5.8	6.5	2.6	8.4	3.2	66.2	7.8
	その他	21	23.8	14.3	9.5	4.8	14.3	9.5	42.9	14.3
居住地域	那覇	3,761	30.6	5.2	6.3	5.6	8.3	5.7	60.6	4.8
	北部	1,439	30.8	5.8	6.4	5.7	8.6	4.6	58.9	5.7
	中部	8,035	31.1	5.7	7.6	5.8	9.6	5.4	60.2	3.9
	南部	4,071	32.5	5.7	6.9	5.5	9.5	5.0	59.6	3.9
	宮古	376	33.2	5.6	9.6	5.1	8.5	6.9	57.2	5.6
	八重山	602	28.4	6.3	5.8	5.6	7.3	4.5	58.8	7.1
お世話の有無	いる	1,630	20.1	5.1	4.1	3.4	5.6	4.4	49.9	25.3
	いない	17,639	31.7	5.7	7.2	5.8	9.2	5.3	61.1	2.8

(※1) 学校: 担任の先生や保健室の先生、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなど  
 (※2) 市町村の児童家庭相談担当部署: 相談の内容によって、介護や医療・学校なども連携して対応します  
 (※3) 沖縄県内に設置する相談窓口: 子ども若者みらい相談プラザ「soraie」、親子電話相談窓口など  
 (※4) 心の教育センター: 困りごとや気持ちの悩みなどに、スクールカウンセラーが対応します  
 (※5) 24時間子どもSOSダイヤル: 心の教育センターの24時間対応の電話相談窓口です  
 (※6) 児童相談所相談専用ダイヤル: 児童相談所の24時間対応の電話相談窓口です

⑤ ヤングケアラーオンラインサロン等の参加意向

ヤングケアラーオンラインサロン等の参加意向は、「どちらでもない」(55.2%)が最も高く、次いで「参加したいと思わない」(30.8%)、「参加したい」(9.8%)となっている。



(%)

		回答数	参加したい	参加したいと思わない	どちらでもない	無回答
全 体		19,281	9.8	30.8	55.2	4.1
学校種別	国立・県立・市町村立	18,274	9.7	30.9	55.4	4.0
	私立	572	11.7	29.0	53.3	5.9
	特別支援学校	360	10.3	31.7	49.4	8.6
	その他	24	12.5	50.0	25.0	12.5
学校課程	全日制	18,531	9.8	30.9	55.2	4.0
	定時制	320	6.9	28.1	59.7	5.3
	通信制	154	9.1	31.8	52.6	6.5
	その他	21	9.5	28.6	47.6	14.3
居住地域	那覇	3,761	10.1	33.2	52.6	4.1
	北部	1,439	8.7	31.0	55.4	4.9
	中部	8,035	10.4	30.7	55.4	3.5
	南部	4,071	9.6	30.3	56.5	3.6
	宮古 八重山	602	8.0	31.4	54.8	5.8
お世話の有無	いる	1,630	6.1	27.1	44.3	22.5
	いない	17,639	10.1	31.2	56.3	2.4

## 2.自由回答

### (1) テキストマイニングによる共起ネットワーク

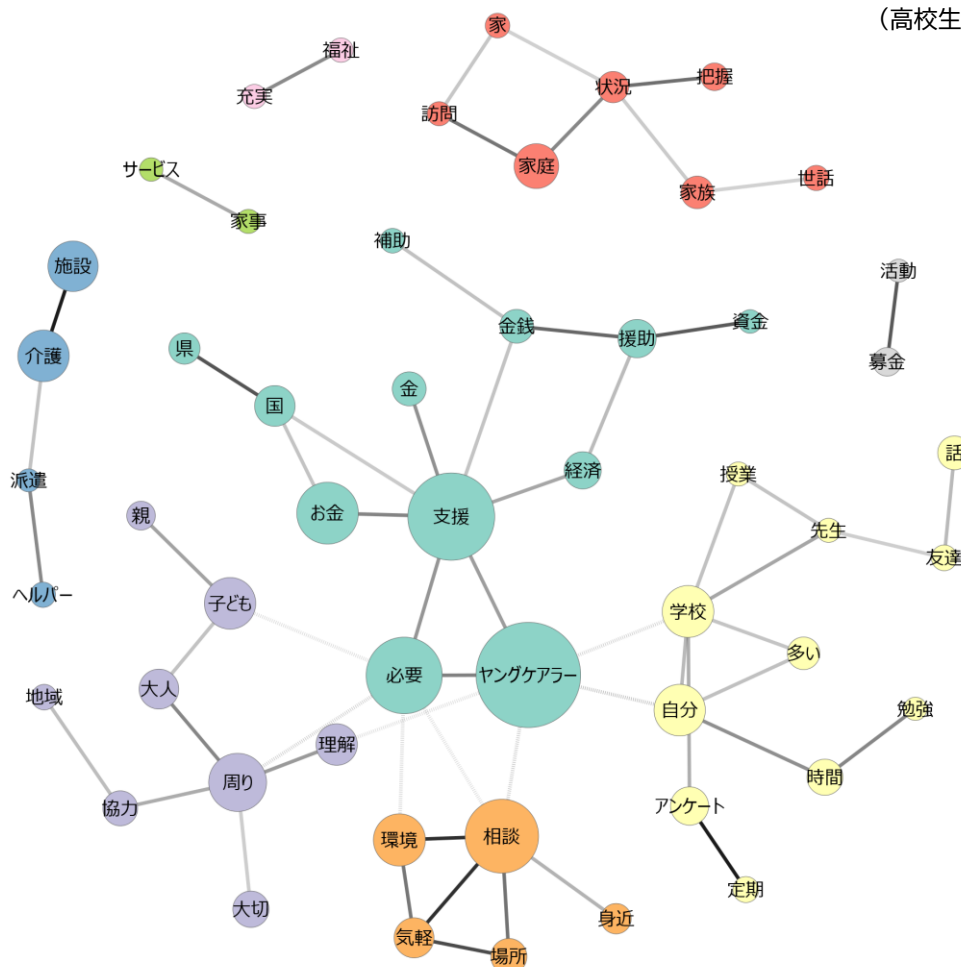
「ヤングケアラーを支援していくために必要だと思う事や、こうしてほしいと思う事」について自由意見を求めたところ、多くの自由意見が寄せられた。(高校生:3,674 件)

単語同士の関連性を出現パターンの類似性を踏まえ、文章中の単語の繋がりを可視化し、必要な支援についてヒントを探すために、下図のようなネットワーク図に示した。

#### 【特徴となるポイント】

- 「ヤングケアラー」という単語が起点となって、「支援」「相談」「必要」といった単語の頻出が高く、「支援」の単語からは「お金」「国」「県」や「経済」「援助」といった単語が結びついており、国や県など行政などによる経済的な支援が求められていると推察される。
- 「必要」と「相談」の頻出頻度も高く、「相談」を共起に「環境」「気軽」「場所」「身近」との結びつきが強くなっていることから、気軽に相談できる環境が求められていると推察できる。
- 頻度は高くないが、「状況」を起点に「家庭」「把握」「訪問」の結びつきが強く、家族の世話をしている状況を訪問することにより把握することが求められていると推察される。
- 「介護」「施設」「派遣」「ヘルパー」といった単語が結びついており、福祉・介護の支援が求められていると推察される。

(高校生:3,674 件)



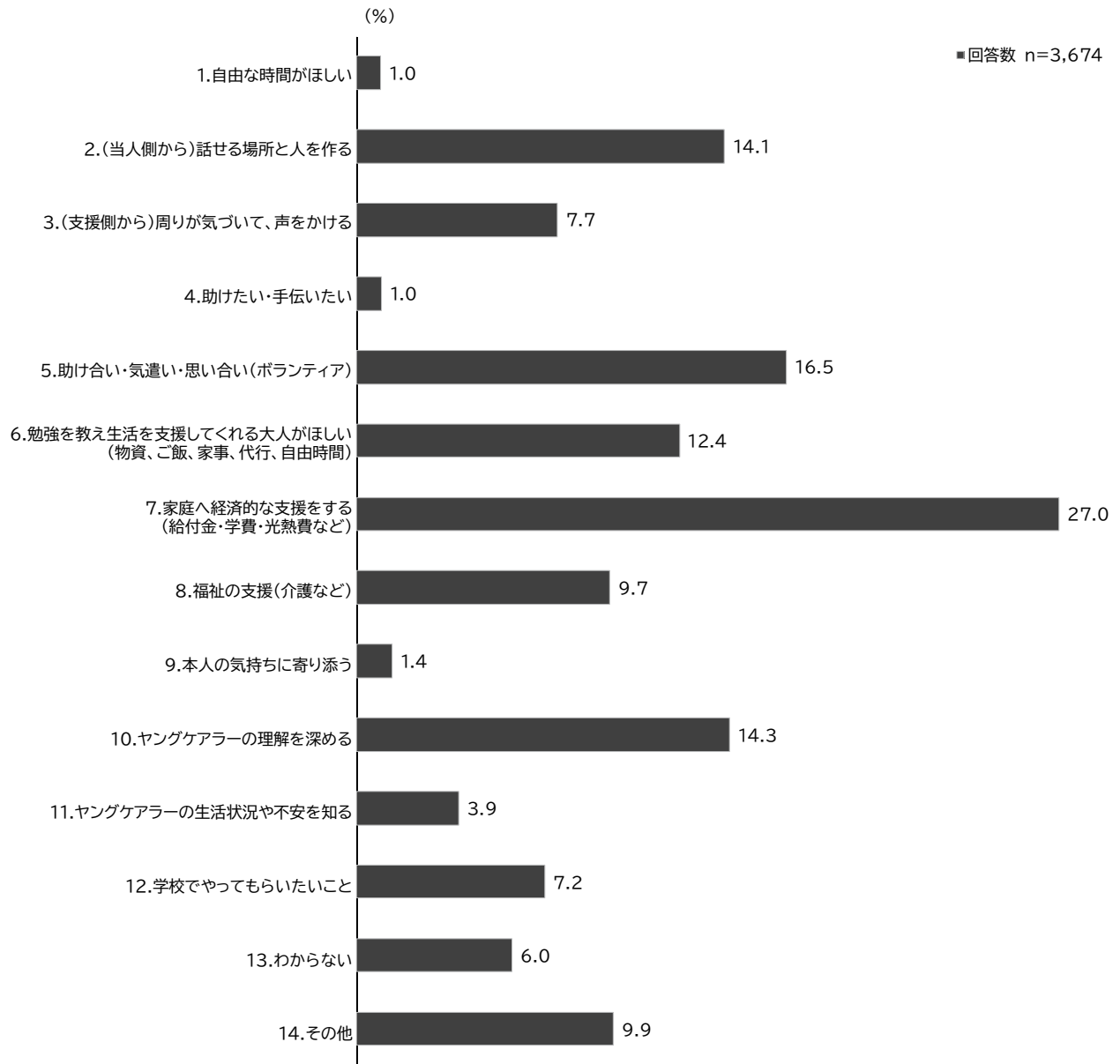
※出現回数の多い語ほど、大きい円で表示  
 ※円の距離が近いほど、その単語同士が近い抽出語彙を示す  
 ※円と円を結ぶ線については、共起の強弱を表し、関連が強い語と語を結ぶほど濃くなる  
 ※色の違いで分類分けをしているが、配色は意味を持たない

## (2)カテゴリー分類分析

### ① カテゴリー分類分析

高校生で挙げられた3,674件の自由回答の内容を、14の分類に分け、下記グラフのとおり、整理・分析を行った。

回答をみると、「7.家庭へ経済的な支援をする(給付金・学費・光熱費など)」(27.0%)が最も高く、次いで「5.助け合い・気遣い・思い合い(ボランティア)」(16.5%)、「10.ヤングケアラーの理解を深める」(14.3%)となった。



## ② 主な回答例

※児童生徒からの自由回答部分である「回答内容」に記入された意見等について、原則、原文を掲載しております。

No.	分類	回答内容
1	自由な時間がほしい	特に自由に出来る時間があるととても嬉しいです(泣)。 心もだけど、何時間だけとかでもいいから自分のじかんが欲しい。あと、自分の進路とかも、否定しない大人に聞いて欲しい。学校の先生も親身になって話をきいてほしい。 学校へ行く余裕を作ることは最低限必要だと思う。
2	(当人側から)話せる場所と人を作る	ヤングケアラーであるなら話をきいてほしい。学校とかで年に2~3回位。 ヤングケアラーはいつも誰かを支えて、自分の優先順位が下がり、若いうちに自分と向き合わなければならない時間を他のことに費やしてしまいます。なので少しでも支えてもらえると感じられるものが必要だと思います。 先生が否定せずに、親身に聞いてほしい。自分だって、やりたくて、やっているわけではなく、まだ、学生である私たちは、役所に行く。とか、病院に行くとか。車がないので、連れて行くことができない。そんな時に繋がるイベントがほしい。頼れる大人がほしい。
3	(支援側から)周りが気づいて、声をかける	相談窓口で連絡出来ない方もいると思うので学校に通っている生徒なら身近な先生達が少しの変化でも見ないふりせずに対応してほしい。 介護すると言うのは体力的にも精神的にも苦しいことだが、介護が必要な状況にあるというのは当事者の責任ではなく、家族なら介護して当たり前だと考える人が多いと思う。だから悩みを話さずらい。なので、ヤングケアラーにこちらから気づいてあげられるよう、このようなアンケートを実施することや、スクールソーシャルワーカーがいる学校を増やすことが大切になってくると思う。 学校の先生や周りの大人が家庭の状況を知ることが大事だと思う。あとは、自分の場合、家族の病院付き添いで学校を早退することが多い。しかし、先生には家庭のこと言えないから「通院しているので早退します。」って言うことが多い。本当は自分自身は通院していないけれど、家族の病院付き添いやらないといけないから、嘘をつかないといけない。また嘘をついたことに対しても心が苦しい。私以外にもこういう子供達はいっぱいいると思います。なので是非助けてあげてください。あなたの声かけで未来は少しずつだけ理想としている社会に一步步近づくと感じます。
4	助けたい・手伝いたい	早期発見・気になる学生には頻りに声をかけ、相談できる体制をつくって介護などについて学べる機会をつくる必要があると思う。 相談できるところを提供する。一人で抱え込ませない。学校でもこうやってアンケートをとり困っていたら助けてあげたい。 介護やお世話の仕方とかわからないで、任されることがあるから、教えて欲しい。
5	助け合い・気遣い・思い合い(ボランティア)	市町村の支援や近隣の住民の気遣いがあると、ヤングケアラーの人たちも学業と家事の両立ができるのではないのでしょうか。 認知度を上げて、協力してくれる人を増やすこと。 将来、福祉での貢献を目指している人が集まる団体(学校やボランティアとか)で、ヤングケアラーをサポートする実習などが増えてもいいと思った。
6	勉強を教え生活を支援してくれる大人がほしい(物資、ご飯、家事、代行、自由時間)	学校や病院、社会事業者などがヤングケアラーの人に配慮したスケジュールや支援など徹底してほしいと考えてる。 ヤングケアラー専用の家政婦を頼むことができるサイトの制作や、ヤングケアラーが受けることの出来る生活保護の支援を一つ国として考える。 金銭的援助。月1の食料・生活用品支給。障がいや病気(その他)のある家族が、デイサービスのよう週に何日か通える場所を作る。また、ヤングケアラーの子達がいつでも相談、休める(遊べる)場所を作る。



No.	分類	回答内容
7	家庭へ経済的な支援をする(給付金・学費・光熱費など)	<p>経済的支援が1番だと思う。でも、自分が考えている経済的支援は将来返さないといけないやつではなく、返さなくてもいい支援金がいいと思う。</p> <p>睡眠時間とか勉強時間が削られたりするからもっと支援とか進学のための学費の補助とかが必要。</p> <p>国が貧困家庭や障害者家庭が生きやすくなるように、お金を給付する事が必要になってくると思います。</p>
8	福祉の支援(介護など)	<p>介護施設や保育施設を増やして彼らが自分の為に時間を使えるような制度、法を作ることが必要だと思う。</p> <p>話を聞くだけじゃなくて、行動で助けて欲しい。例えば病院の入院費とか介護施設のお金とか、生活費とか支給して欲しい。そして一回ヤングケアラーの子を自由にしてほしい。</p> <p>老人ホーム等の福祉施設に預ける手続きを未成年でもやりやすいように出来る政策を、取って頂きたいです。</p>
9	本人の気持ちに寄り添う	<p>保護者や同居者に病気の方などがいた場合、市役所などの方が定期的に訪問して子供から話を聞いたり、子供のメンタルケアをする機会を設ける。</p> <p>親が体力面や精神面で助けが必要な時、子供がやるのではなく、無償又は少額で助けてくれる人がいればいいと思う。</p> <p>ヤングケアラーではないが、片親の家庭は子供が家事全般をやることが多いので、精神面でのサポートが欲しい。</p>
10	ヤングケアラーの理解を深める	<p>ヤングケアラーはどこからどこまでなのか大人から子供まで知って欲しい。自分も未だにわからない。</p> <p>ヤングケアラーを支援するためには、周りの理解と協力が必要だと思う。私のように、聞いたことがあって内容を知らないとか沢山の人の理解をしてもらうためには、パンフレットとか気軽に見やすいものなどで伝えてもいいと思う。</p> <p>ヤングケアラーについてもっと色々な人に知って貰えないと支援にも繋がらないと思うので、広い世代に知ってもらう工夫をする必要があると思う。</p>
11	ヤングケアラーの生活状況や不安を知る	<p>一人で悩んでいる人も必ずいると思うので、定期的にヤングケアラーについての調査をすると思います。</p> <p>学校での家庭環境の調査などを行い、アンケートなどではわからないことは調べる。</p> <p>ヤングケアラーの人は、自分ではヤングケアラーとは思ってないと思うので、小学生とかが家庭訪問するみたいに中高生になっても、家庭訪問みたいなのがあってもいいのかなと思います。</p>
12	学校にやってもらいたいこと	<p>学校内での理解を深めるための講義などを開いてほしい。</p> <p>相談会や、学校の教育相談的な家の事情なども話せる機会が必要だと思う。</p> <p>先生たちや地域の人など大人の人が子供のちょっとした変化に敏感になる必要があると思う。また、授業等でヤングケアラーについての教材を扱うなど、自分が普通のことだと思っている子供に違うのかもしれないという見解を示すことも重要だと思う。さらに、家庭のことであり家族を悪く言いたくない等で人に言えない子供もいるかもしれないから、家庭内で解決できるような取り組みを提示してあげて、改善できるようにしてあげたらいいと思う。</p>
14	その他	<p>子供を支援するためには親も支援しないといけないと思う。社会がどう協力できるかの細かいことが必要だと思う。</p> <p>家庭の事情に踏み込まないという従来の考えも変わってきていいんじゃないかと思います。</p> <p>障害があつてその介護をしなければいけない家族がいるヤングケアラーの場合は、補助金などで補助をしヘルパーを雇いやすくする環境を整えたり、アルコールや薬物、ギャンブルをしている家族がいる場合は、その家族との隔離をしたりする制度を設ける。</p>



## 第3部 一般県民調査

### 第1章 一般県民調査の概要



## 1. 調査概要

### (1) 調査設計

調査対象者	WEB アンケート会社にモニター登録している 県内在住 20 代以上の男女
調査方法	インターネットWEB調査
調査期間	令和4年8月22日(月)～8月25日(木)
調査回収数	500 人 (20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代以上の年齢 5 区分 ごとに 100 人ずつ割付)
調査項目 ※92頁一覧表参照	国が令和3年度に実施したヤングケアラー関連調査の調査項目を基 本としつつ、有識者検討会において、本県独自項目の追加等を行い、 一般県民調査票(23問)を作成

### (2) 調査結果の見方

- 回答結果の割合(%)は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点第2位で四捨五入しているため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ)であっても合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答(2つ以上の選択肢を選択できる質問)の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合をしめしているため、合計が100%を超える場合がある。
- 集計サンプル数が少ない属性項目については、1サンプルあたりの重みが大きく、比率が変動しやすいため、結果の利用には注意を要する。
- 比較する全国調査については、「令和4年3月 ヤングケアラーの実態に関する調査研究」の一般国民調査とする。

## ■一般県民調査項目と調査結果の参照頁

大分類		調査項目	本書 頁番
		一般県民	
2. 単純集計・ クロス集計結果	(1) 基本属性	① 居住地域	93
		② 婚姻状況	93
		③ 子どもの有無	93
		④ 子どもの年代	93
		⑤ 同居家族	93
	(2) ヤングケアラーについて	① ヤングケアラーの認知度	94
		② ヤングケアラーの認知経路	95
		★ ③ ヤングケアラーの自己認識	96
		④ 家族・親族におけるヤングケアラーと思われる子どもの有無	96
		⑤ 子どものクラスメイトなどにおけるヤングケアラーと思われる子どもの有無	97
		⑥ ヤングケアラーと思われる子どもへの対応	97
		⑦ ヤングケアラーに関する相談先	98
		⑧ 「何もしない」理由	98
		⑨ ヤングケアラーと思われる子どもとの続柄	99
		⑩ ヤングケアラーと思われる子どもの年代	99
		⑪ ヤングケアラーと思われる子どもからみた、お世話を必要としている方の続柄	100
		⑫ ヤングケアラーと思われる子どもについて気になること	100
⑬ 現在の悩み事や困り事	101		
⑭ 現在の悩み事や困り事の相談有無	102		
⑮ 相談した先	102		
⑯ 相談したことが「ない」理由	103		
⑰ ヤングケアラーについて相談しやすい環境づくり	104		
3. 自由回答	(1) テキストマイニングによる共起ネットワーク		105
	(2) カテゴリー分類分析		106

★沖縄県独自質問項目

## 第3部 一般県民調査

### 第2章 一般県民調査結果

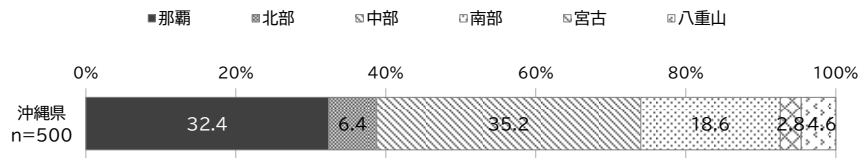




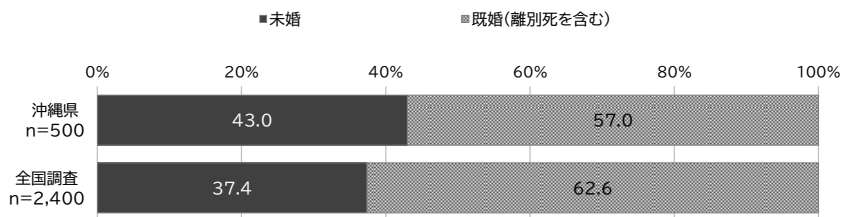
# 1. 単純集計・クロス集計結果

## (1) 基本属性

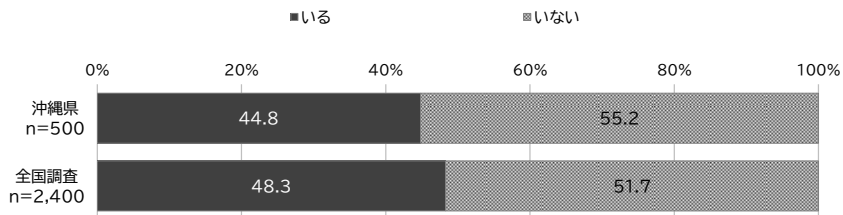
### ① 居住地域



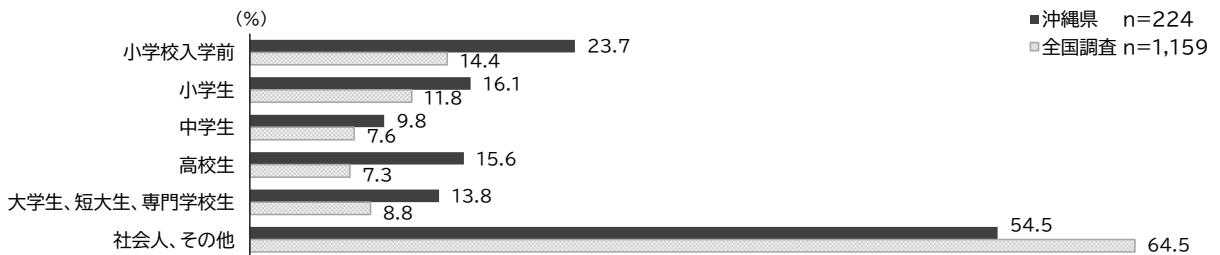
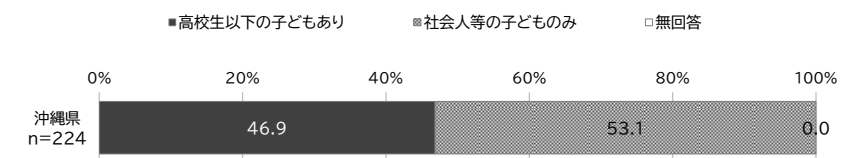
### ② 婚姻状況



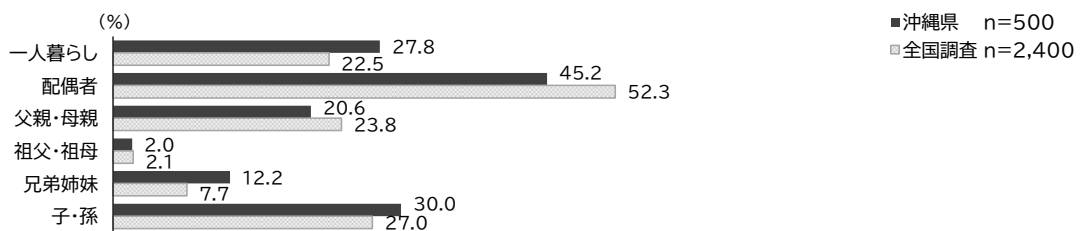
### ③ 子どもの有無



### ④ 子どもの年代



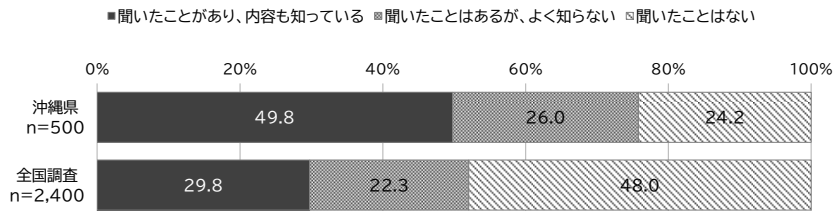
### ⑤ 同居家族



## (2)ヤングケアラーの認知度

### ① ヤングケアラーの認知度

ヤングケアラーの認知度は、「聞いたことがあり、内容も知っている」(49.8%)が最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」(26.0%)、「聞いたことはない」(24.2%)となっている。



(%)

		回答数	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	聞いたことはない
全体		500	49.8	26.0	24.2
性別	男性	250	41.2	29.6	29.2
	女性	250	58.4	22.4	19.2
年代	20代	100	45.0	28.0	27.0
	30代	100	39.0	29.0	32.0
	40代	100	49.0	23.0	28.0
	50代	100	67.0	20.0	13.0
	60代以上	100	49.0	30.0	21.0
子どもの有無	いる	224	59.4	22.3	18.3
	いない	276	42.0	29.0	29.0
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	9	77.8	0.0	22.2
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	35	57.1	34.3	8.6
	かつて、今現在もそうではない	365	58.9	27.9	13.2
	わからない	91	7.7	17.6	74.7

<性別×年代×認知度>

(%)

		回答数	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	聞いたことはない
性年代	男性/20代	50	42.0	30.0	28.0
	男性/30代	50	30.0	36.0	34.0
	男性/40代	50	38.0	26.0	36.0
	男性/50代	50	64.0	18.0	18.0
	男性/60代以上	50	32.0	38.0	30.0
	女性/20代	50	48.0	26.0	26.0
	女性/30代	50	48.0	22.0	30.0
	女性/40代	50	60.0	20.0	20.0
	女性/50代	50	70.0	22.0	8.0
	女性/60代以上	50	66.0	22.0	12.0

<性別×子どもの有無×認知度>

(%)

		回答数	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	聞いたことはない
性別×子どもの有無	男性×いる	97	47.4	29.9	22.7
	男性×いない	153	37.3	29.4	33.3
	女性×いる	127	68.5	16.5	15.0
	女性×いない	123	48.0	28.5	23.6

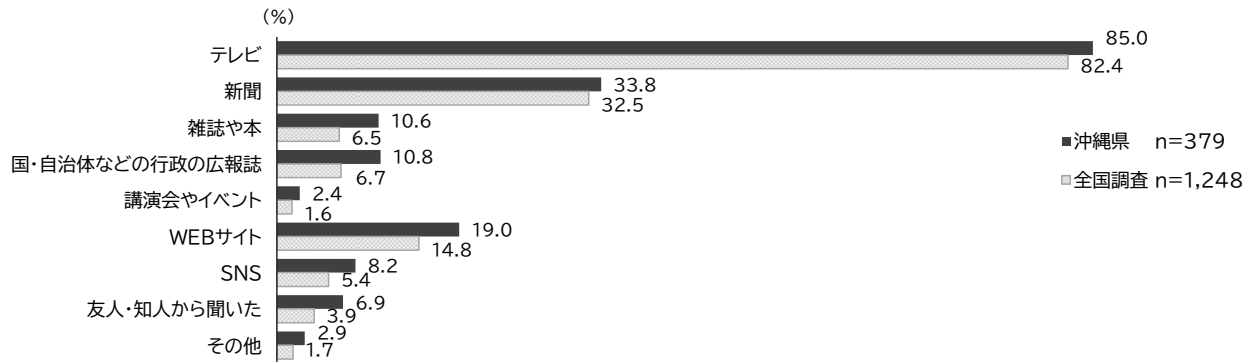
<性別×子どもの有無×認知度>

(%)

		回答数	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	聞いたことはない
子どもの年代別	高校生以下の子どもあり	97	47.4	29.9	22.7
	社会人等の子どものみ	153	37.3	29.4	33.3

② ヤングケアラーの認知経路

ヤングケアラーの認知経路は、「テレビ」(85.0%)が最も高く、次いで「新聞」(33.8%)、「WEBサイト」(19.0%)となっている。全国調査と比較しても同様の傾向にある。



		回答数	テレビ	新聞	雑誌や本	国・自治体 などの行政 の広報誌	公演会やイ ベント	WEBサイト	SNS	友人・知人 から聞いた	その他
全体		379	85.0	33.8	10.6	10.8	2.4	19.0	8.2	6.9	2.9
性別	男性	177	87.0	40.7	10.7	10.2	2.3	18.1	7.9	4.5	4.5
	女性	202	83.2	27.7	10.4	11.4	2.5	19.8	8.4	8.9	1.5
年代	20代	73	86.3	19.2	19.2	13.7	5.5	17.8	17.8	4.1	5.5
	30代	68	79.4	23.5	8.8	8.8	0.0	22.1	5.9	2.9	4.4
	40代	72	79.2	30.6	9.7	6.9	1.4	15.3	11.1	6.9	0.0
	50代	87	89.7	46.0	4.6	12.6	1.1	17.2	3.4	4.6	4.6
	60代以上	79	88.6	45.6	11.4	11.4	3.8	22.8	3.8	15.2	0.0
子どもの有無	いる	183	86.3	41.0	10.9	9.8	2.7	18.6	7.1	8.2	1.1
	いない	196	83.7	27.0	10.2	11.7	2.0	19.4	9.2	5.6	4.6
ヤングケアラーの 自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	7	100.0	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6	0.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	32	81.3	46.9	25.0	15.6	6.3	31.3	21.9	9.4	0.0
	かつても、今現在もそうではない	317	84.9	33.8	9.8	10.7	1.9	18.6	6.3	6.0	3.2
	わからない	23	87.0	17.4	0.0	4.3	0.0	8.7	13.0	8.7	4.3

性別×年代×認知経路

		回答数	テレビ	新聞	雑誌や本	国・自治体 などの行政 の広報誌	公演会やイ ベント
性年代	男性/20代	36	86.1	33.3	22.2	16.7	5.6
	男性/30代	33	90.9	27.3	9.1	9.1	0.0
	男性/40代	32	81.3	43.8	9.4	9.4	3.1
	男性/50代	41	85.4	46.3	4.9	9.8	2.4
	男性/60代以上	35	91.4	51.4	8.6	5.7	0.0
	女性/20代	37	86.5	5.4	16.2	10.8	5.4
	女性/30代	35	68.6	20.0	8.6	8.6	0.0
	女性/40代	40	77.5	20.0	10.0	5.0	0.0
	女性/50代	46	93.5	45.7	4.3	15.2	0.0
	女性/60代以上	44	86.4	40.9	13.6	15.9	6.8
		回答数	WEBサイト	SNS	友人・知人 から聞いた	その他	
性年代	男性/20代	36	22.2	19.4	2.8	5.6	
	男性/30代	33	15.2	3.0	0.0	6.1	
	男性/40代	32	12.5	12.5	3.1	0.0	
	男性/50代	41	19.5	2.4	4.9	9.8	
	男性/60代以上	35	20.0	2.9	11.4	0.0	
	女性/20代	37	13.5	16.2	5.4	5.4	
	女性/30代	35	28.6	8.6	5.7	2.9	
	女性/40代	40	17.5	10.0	10.0	0.0	
	女性/50代	46	15.2	4.3	4.3	0.0	
	女性/60代以上	44	25.0	4.5	18.2	0.0	

### ③ ヤングケアラーの自己認識

ヤングケアラーの自己認識は、「かつて、今現在もそうではない」(73.0%)が最も高く、次いで「わからない」(18.2%)となっている。かつてはヤングケアラーであった回答は、「かつてはそうであったが、今現在はそうではない」(7.0%)、「かつてそうであり、今現在も続いている」(1.8%)となっている。

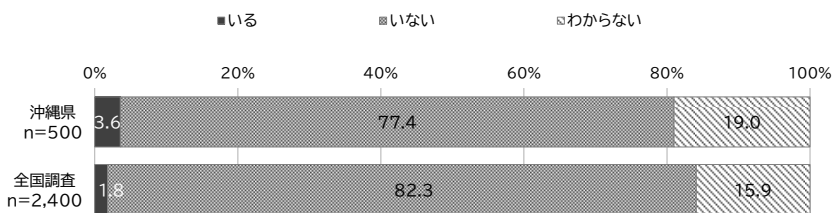


		回答数	かつてそうであり、今現在も続いている (%)	かつてはそうであったが、今現在はそうではない (%)	かつて、今現在もそうではない (%)	わからない (%)
全体		500	1.8	7.0	73.0	18.2
性別	男性	250	2.4	6.4	70.4	20.8
	女性	250	1.2	7.6	75.6	15.6
年代	20代	100	2.0	11.0	63.0	24.0
	30代	100	2.0	8.0	69.0	21.0
	40代	100	3.0	3.0	76.0	18.0
	50代	100	2.0	9.0	77.0	12.0
	60代以上	100	0.0	4.0	80.0	16.0
子どもの有無	いる	224	0.9	8.0	75.4	15.6
	いない	276	2.5	6.2	71.0	20.3
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	9	100.0	0.0	0.0	0.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	35	0.0	100.0	0.0	0.0
	かつて、今現在もそうではない	365	0.0	0.0	100.0	0.0
	わからない	91	0.0	0.0	0.0	100.0

子どもの年代別×自己認識 (%)		回答数	かつてそうであり、今現在も続いている (%)	かつてはそうであったが、今現在はそうではない (%)	かつて、今現在もそうではない (%)	わからない (%)
子どもの年代別	高校生以下の子どもあり	105	1.9	10.5	71.4	16.2
	社会人等の子どものみ	119	0.0	5.9	79.0	15.1

### ④ 家族・親族におけるヤングケアラーと思われる子どもの有無

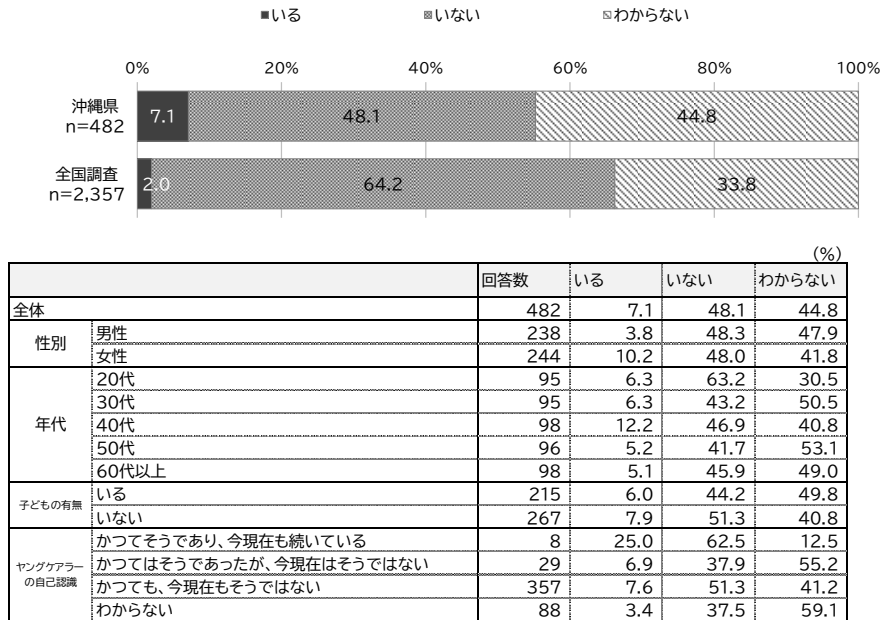
家族・親族におけるヤングケアラーと思われる子どもの有無は、「いない」(77.4%)が最も高く、次いで「わからない」(19.0%)、「いる」(3.6%)となっている。



		回答数	いる (%)	いない (%)	わからない (%)
全体		500	3.6	77.4	19.0
性別	男性	250	4.8	73.6	21.6
	女性	250	2.4	81.2	16.4
年代	20代	100	5.0	75.0	20.0
	30代	100	5.0	71.0	24.0
	40代	100	2.0	78.0	20.0
	50代	100	4.0	81.0	15.0
	60代以上	100	2.0	82.0	16.0
子どもの有無	いる	224	4.0	77.2	18.8
	いない	276	3.3	77.5	19.2
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	9	11.1	66.7	22.2
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	35	17.1	62.9	20.0
	かつて、今現在もそうではない	365	2.2	87.7	10.1
	わからない	91	3.3	42.9	53.8

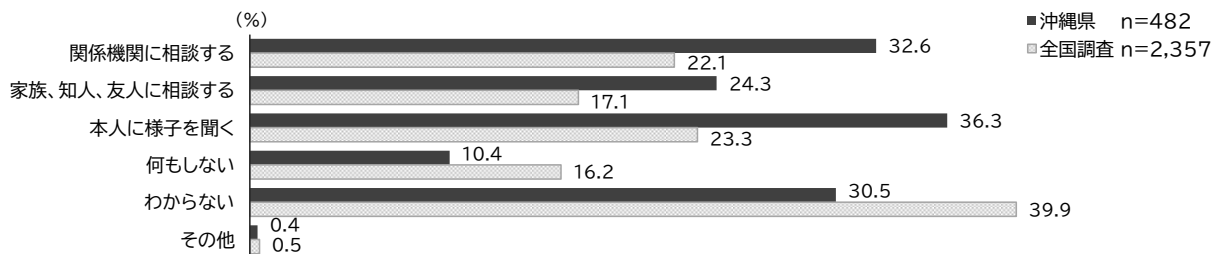
⑤ 子どものクラスメイトなどにおけるヤングケアラーと思われる子どもの有無

子どものクラスメイトなどにおけるヤングケアラーと思われる子どもの有無は、「いない」(48.1%)が最も高く、次いで「わからない」(44.8%)、「いる」(7.1%)となっている。全国調査と比較すると、「いる」は 5.1 ポイント高くなっている。



⑥ ヤングケアラーと思われる子どもへの対応

ヤングケアラーと思われる子どもへの対応は、「本人に様子を聞く」(36.3%)が最も高く、次いで「関係機関に相談する」(32.6%)、「わからない」(30.5%)となっている。



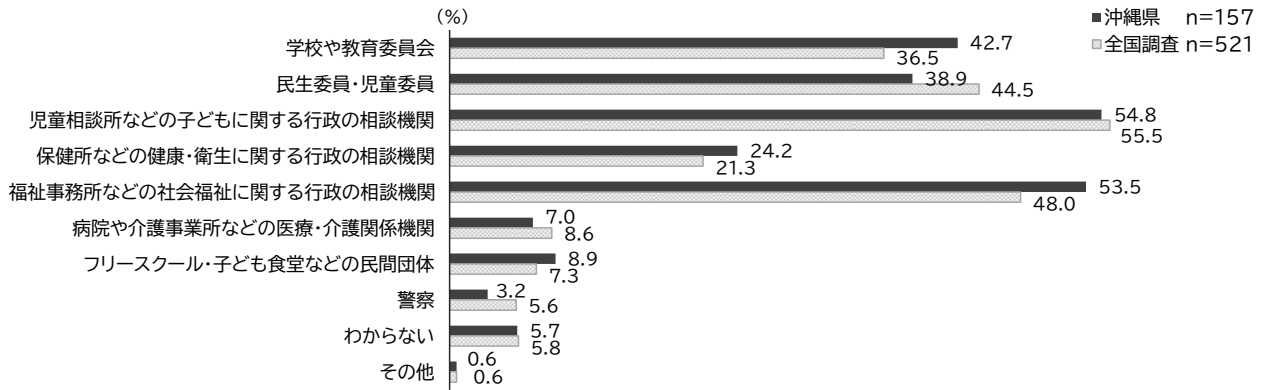
		回答数	関係機関に相談する (%)	家族、知人、友人に相談する (%)	本人に様子を聞く (%)	何もしない (%)	わからない (%)	その他 (%)
全体		482	32.6	24.3	36.3	10.4	30.5	0.4
性別	男性	238	30.7	21.4	30.3	12.6	34.0	0.4
	女性	244	34.4	27.0	42.2	8.2	27.0	0.4
年代	20代	95	28.4	24.2	44.2	9.5	28.4	0.0
	30代	95	22.1	14.7	35.8	14.7	31.6	0.0
	40代	98	26.5	27.6	32.7	10.2	30.6	1.0
	50代	96	39.6	24.0	36.5	9.4	29.2	1.0
	60代以上	98	45.9	30.6	32.7	8.2	32.7	0.0
子どもの有無	いる	215	40.0	30.7	33.5	6.5	27.0	0.9
	いない	267	26.6	19.1	38.6	13.5	33.3	0.0
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	8	25.0	37.5	62.5	25.0	0.0	0.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	29	24.1	20.7	41.4	17.2	24.1	0.0
	かつても、今現在もそうではない	357	38.1	27.7	40.6	7.8	27.2	0.6
	わからない	88	13.6	10.2	14.8	17.0	48.9	0.0

<認知度×対応方法>

		回答数	関係機関に相談する (%)	家族、知人、友人に相談する (%)	本人に様子を聞く (%)	何もしない (%)	わからない (%)	その他 (%)
ヤングケアラーの認知度	聞いたことがあり、内容も知っている	237	43.9	32.9	48.1	7.2	19.4	0.8
	聞いたことはあるが、よく知らない	128	32.8	22.7	30.5	7.0	35.2	0.0
	聞いたことはない	117	9.4	8.5	18.8	20.5	47.9	0.0

⑦ ヤングケアラーに関する相談先

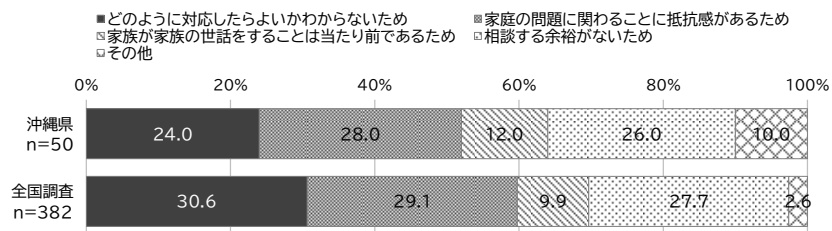
ヤングケアラーに関する相談先は、「児童相談所などの子どもに関する行政の相談機関」(54.8%)が最も高く、次いで「福祉事務所などの社会福祉に関する行政の相談機関」(53.5%)、「学校や教育委員会」(42.7%)となっている。



		回答数	学校や教育委員会	民生委員・児童委員	児童相談所などの子どもに関する行政の相談機関	保健所などの健康・衛生に関する行政の相談機関	福祉事務所などの社会福祉に関する行政の相談機関	病院や介護事業所などの医療・介護関係機関	フリースクール・子ども食堂などの民間団体	警察	わからない	その他
全体		157	42.7	38.9	54.8	24.2	53.5	7.0	8.9	3.2	5.7	0.6
性別	男性	73	45.2	38.4	56.2	19.2	50.7	6.8	8.2	2.7	5.5	0.0
	女性	84	40.5	39.3	53.6	28.6	56.0	7.1	9.5	3.6	6.0	1.2
年代	20代	27	40.7	33.3	44.4	37.0	44.4	22.2	11.1	3.7	14.8	0.0
	30代	21	61.9	23.8	47.6	23.8	28.6	4.8	9.5	4.8	0.0	0.0
	40代	26	34.6	42.3	65.4	38.5	50.0	3.8	11.5	0.0	7.7	0.0
	50代	38	42.1	34.2	60.5	18.4	52.6	2.6	2.6	2.6	7.9	2.6
	60代以上	45	40.0	51.1	53.3	13.3	73.3	4.4	11.1	4.4	0.0	0.0
子どもの有無	いる	86	43.0	38.4	58.1	17.4	44.2	3.5	7.0	3.5	7.0	0.0
	いない	71	42.3	39.4	50.7	32.4	64.8	11.3	11.3	2.8	4.2	1.4
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	2	100.0	50.0	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	7	57.1	42.9	28.6	14.3	42.9	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0
	かつても、今現在もそうではない	136	42.6	41.2	58.1	26.5	57.4	6.6	7.4	2.2	2.9	0.7
	わからない	12	25.0	8.3	25.0	0.0	8.3	0.0	8.3	8.3	41.7	0.0

⑧ 「何もしない」理由

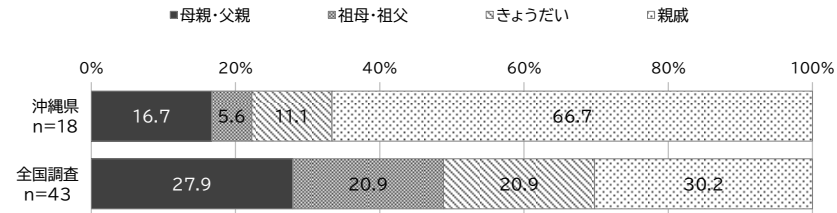
「何もしない」理由は、「家庭の問題に関わることに抵抗感があるため」(28.0%)が最も高く、次いで「相談する余裕がないため」(26.0%)、「どのように対応したらよいかわからないため」(24.0%)となっている。



		回答数	どのように対応したらよいかわからないため	家庭の問題に関わることに抵抗感があるため	家族が家族の世話をすることは当たり前であるため	相談する余裕がないため	その他
全体		50	24.0	28.0	12.0	26.0	10.0
性別	男性	30	26.7	33.3	6.7	20.0	13.3
	女性	20	20.0	20.0	20.0	35.0	5.0
年代	20代	9	33.3	11.1	22.2	22.2	11.1
	30代	14	14.3	28.6	14.3	35.7	7.1
	40代	10	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0
	50代	9	22.2	33.3	11.1	22.2	11.1
	60代以上	8	37.5	25.0	12.5	25.0	0.0
子どもの有無	いる	14	21.4	28.6	21.4	21.4	7.1
	いない	36	25.0	27.8	8.3	27.8	11.1
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	5	20.0	20.0	0.0	40.0	20.0
	かつても、今現在もそうではない	28	25.0	32.1	7.1	25.0	10.7
	わからない	15	20.0	20.0	26.7	26.7	6.7

⑨ ヤングケアラーと思われる子どもとの続柄

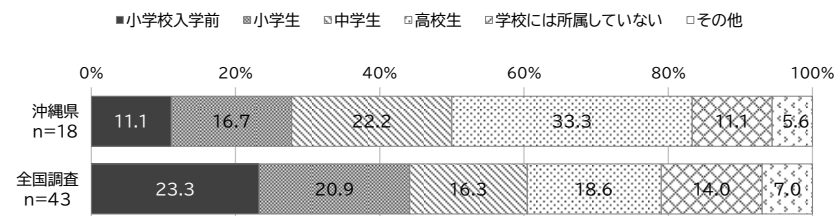
ヤングケアラーと思われる子どもとの続柄は、「親戚」(66.7%)が最も高く、次いで「母親・父親」(16.7%)、「きょうだい」(11.1%)となっている。全国調査と比較すると大きな差異がみられるが、特に「親戚」は36.5ポイント高くなっている。



		回答数	母親・父親	祖母・祖父	きょうだい	親戚
全体		18	16.7	5.6	11.1	66.7
性別	男性	12	8.3	8.3	16.7	66.7
	女性	6	33.3	0.0	0.0	66.7
年代	20代	5	0.0	20.0	0.0	80.0
	30代	5	0.0	0.0	0.0	100.0
	40代	2	0.0	0.0	50.0	50.0
	50代	4	50.0	0.0	25.0	25.0
	60代以上	2	50.0	0.0	0.0	50.0
	子どもの有無	いる	9	33.3	11.1	11.1
	いない	9	0.0	0.0	11.1	88.9
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	1	0.0	0.0	0.0	100.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	6	0.0	16.7	16.7	66.7
	かつても、今現在もそうではない	8	25.0	0.0	12.5	62.5
	わからない	3	33.3	0.0	0.0	66.7

⑩ ヤングケアラーと思われる子どもの年代

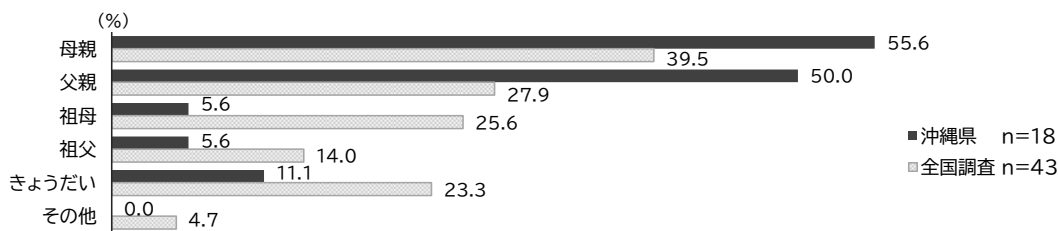
ヤングケアラーと思われる子どもの年代は、「高校生」(33.3%)が最も高く、次いで「中学生」(22.2%)、「小学生」(16.7%)となっている。全国調査と比較すると、「中学生」「高校生」が高く、「小学校入学前」「小学生」は低くなっている。



		回答数	小学校入学前	小学生	中学生	高校生	学校には所属していない	その他
全体		18	11.1	16.7	22.2	33.3	11.1	5.6
性別	男性	12	16.7	25.0	25.0	16.7	16.7	0.0
	女性	6	0.0	0.0	16.7	66.7	0.0	16.7
年代	20代	5	20.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0
	30代	5	20.0	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0
	40代	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	50代	4	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0
	60代以上	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	子どもの有無	いる	9	11.1	22.2	22.2	22.2	11.1
	いない	9	11.1	11.1	22.2	44.4	11.1	0.0
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	6	16.7	33.3	16.7	33.3	0.0	0.0
	かつても、今現在もそうではない	8	12.5	0.0	12.5	37.5	25.0	12.5
	わからない	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0

⑪ ヤングケアラーと思われる子どもからみた、お世話を必要としている方の続柄

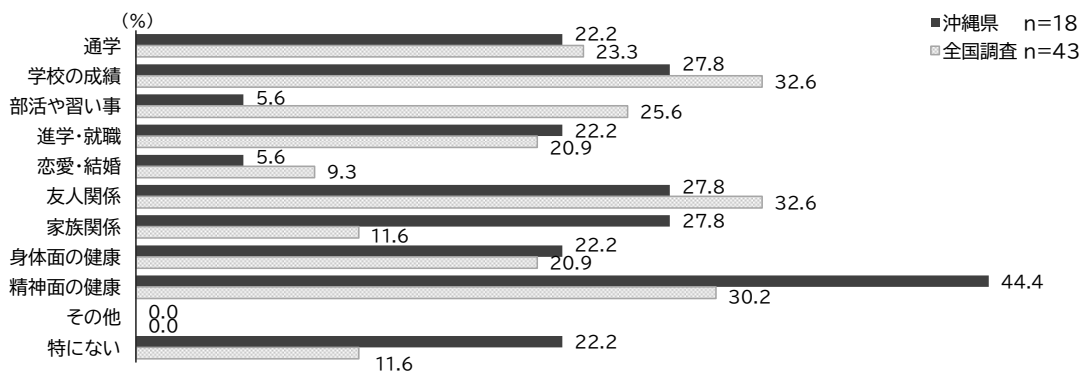
ヤングケアラーと思われる子どもからみた、お世話を必要としている方の続柄は、「母親」(55.6%)が最も高く、次いで「父親」(50.0%)、「きょうだい」(11.1%)となっている。全国調査と比較すると、「母親」「父親」が高く、「祖母」「祖父」「きょうだい」は低い傾向にある。



		回答数	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	その他
全体		18	55.6	50.0	5.6	5.6	11.1	0.0
性別	男性	12	58.3	50.0	8.3	8.3	8.3	0.0
	女性	6	50.0	50.0	0.0	0.0	16.7	0.0
年代	20代	5	40.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	30代	5	60.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	40代	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50代	4	50.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60代以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子どもの有無	いる	9	44.4	66.7	0.0	0.0	11.1	0.0
	いない	9	66.7	33.3	11.1	11.1	11.1	0.0
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	6	33.3	66.7	0.0	0.0	16.7	0.0
	かつても、今現在もそうではない	8	62.5	50.0	12.5	12.5	0.0	0.0
	わからない	3	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

⑫ ヤングケアラーと思われる子どもについて気になること

ヤングケアラーと思われる子どもについて気になることは、「精神面の健康」(44.4%)が最も高く、次いで「学校の成績」「友人関係」「家族関係」(27.8%)となっている。

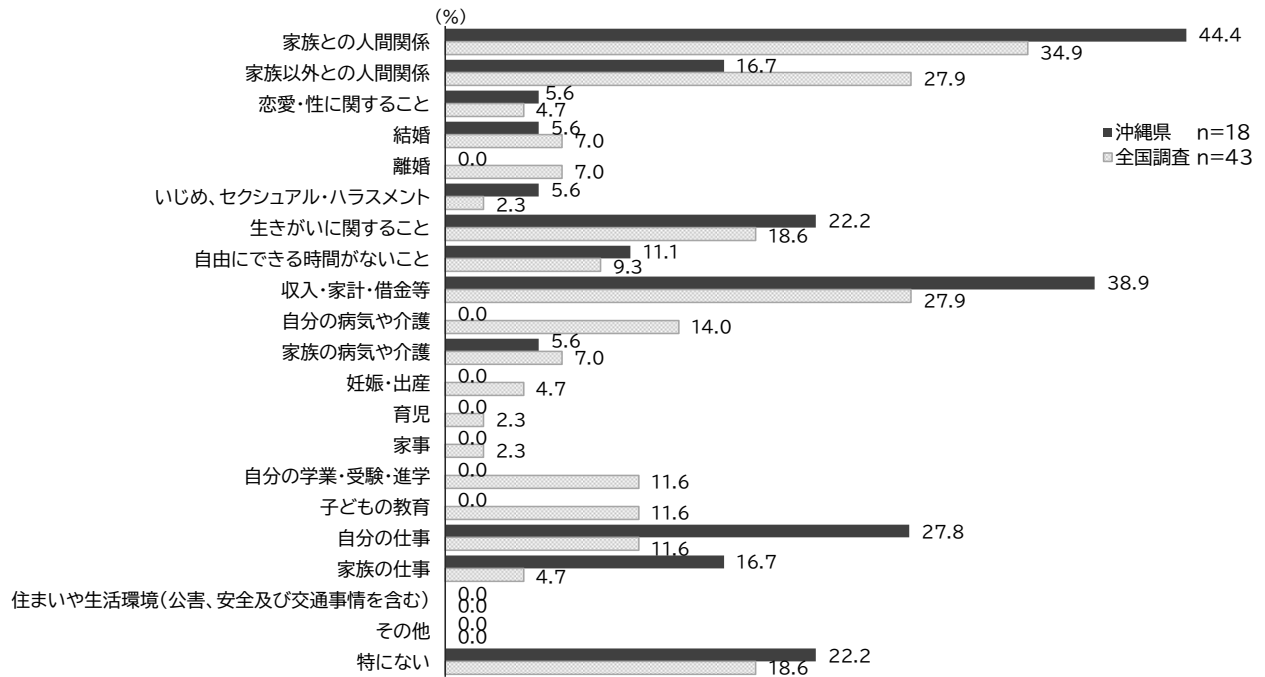


		回答数	通学	学校の成績	部活や習い事	進学・就職	恋愛・結婚	友人関係	家族関係	身体面の健康	精神面の健康	その他	特にない
全体		18	22.2	27.8	5.6	22.2	5.6	27.8	27.8	22.2	44.4	0.0	22.2
性別	男性	12	25.0	25.0	0.0	25.0	8.3	33.3	25.0	33.3	33.3	0.0	16.7
	女性	6	16.7	33.3	16.7	16.7	0.0	16.7	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3
年代	20代	5	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	40.0	20.0	40.0	40.0	0.0	20.0
	30代	5	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	40.0
	40代	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	50代	4	25.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	60代以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
子どもの有無	いる	9	22.2	11.1	11.1	22.2	11.1	44.4	33.3	33.3	55.6	0.0	0.0
	いない	9	22.2	44.4	0.0	22.2	0.0	11.1	22.2	11.1	33.3	0.0	44.4
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	6	16.7	33.3	16.7	33.3	0.0	50.0	16.7	33.3	33.3	0.0	16.7
	かつても、今現在もそうではない	8	25.0	37.5	0.0	25.0	12.5	12.5	37.5	25.0	75.0	0.0	12.5
	わからない	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3



⑬ 現在の悩み事や困り事

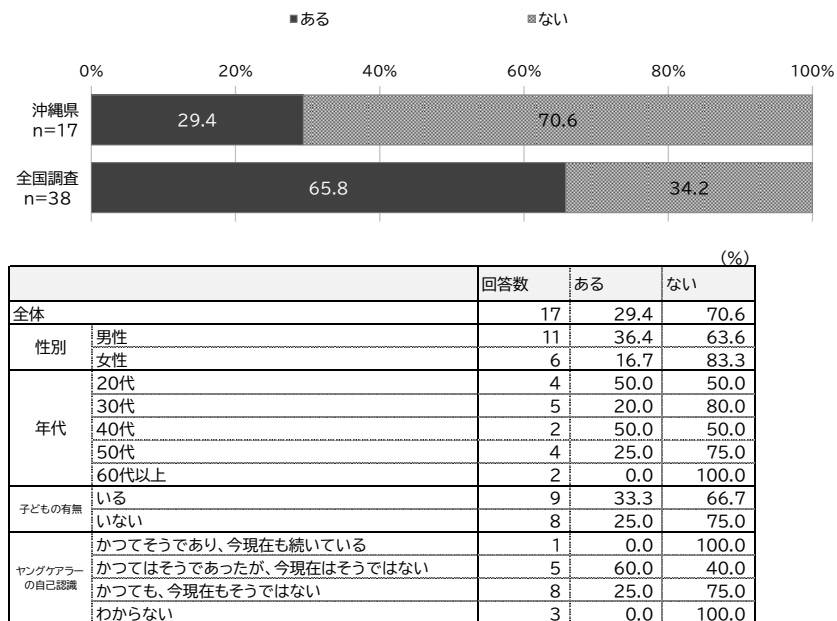
現在の悩み事や困り事は、「家族との人間関係」(44.4%)が最も高く、次いで「収入・家計・借金等」(38.9%)、「自分の仕事」(27.8%)となっている。



		回答数	家族との人間関係	家族以外との人間関係	恋愛・性に関すること	結婚	離婚	いじめ、セクシュアル・ハラスメント	生きがいに関すること
全体		18	44.4	16.7	5.6	5.6	0.0	5.6	22.2
性別	男性	12	41.7	16.7	8.3	8.3	0.0	0.0	25.0
	女性	6	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7
年代	20代	5	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	30代	5	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0
	40代	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	50代	4	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60代以上	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	子どもの有無	いる	9	44.4	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0
	いない	9	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	22.2
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	6	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7
	かつても、今現在もそうではない	8	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	わからない	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7
		回答数	自由にできる時間がないこと	収入・家計・借金等	自分の病気や介護	家族の病気や介護	妊娠・出産	育児	家事
全体		18	11.1	38.9	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0
性別	男性	12	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性	6	16.7	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
年代	20代	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	5	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代	2	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	50代	4	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60代以上	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子どもの有無	いる	9	11.1	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	いない	9	11.1	33.3	0.0	11.1	0.0	0.0	
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	6	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
	かつても、今現在もそうではない	8	0.0	50.0	0.0	12.5	0.0	0.0	
	わからない	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
		回答数	自分の学業・受験・進学	子どもの教育	自分の仕事	家族の仕事	住まいや生活環境(公害、安全及び交通事情を含む)	その他	特になし
全体		18	0.0	0.0	27.8	16.7	0.0	0.0	22.2
性別	男性	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	女性	6	0.0	0.0	83.3	50.0	0.0	0.0	0.0
年代	20代	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
	30代	5	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	40代	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	50代	4	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0
	60代以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子どもの有無	いる	9	0.0	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0
	いない	9	0.0	0.0	33.3	22.2	0.0	0.0	33.3
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	6	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3
	かつても、今現在もそうではない	8	0.0	0.0	37.5	25.0	0.0	0.0	25.0
	わからない	3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0

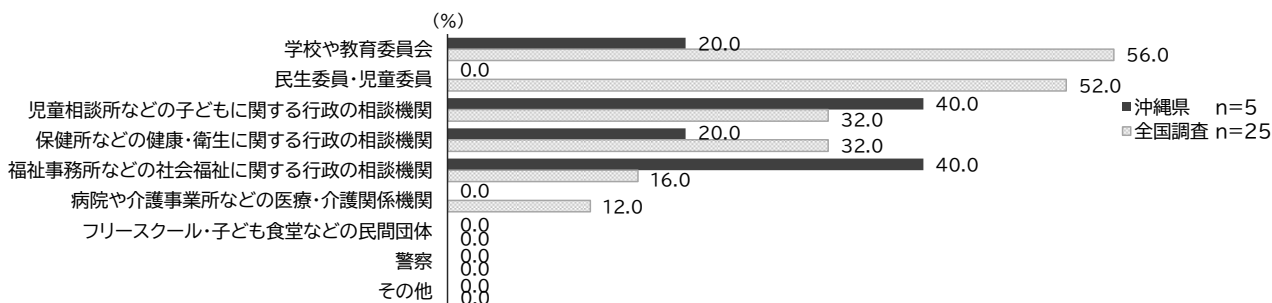
⑭ 現在の悩み事や困り事の相談有無

現在の悩み事や困り事の相談有無は、「ない」(70.6%)、「ある」(29.4%)であり、全国調査と比較すると、「ある」は 36.4 ポイント低い。



⑮ 相談した先

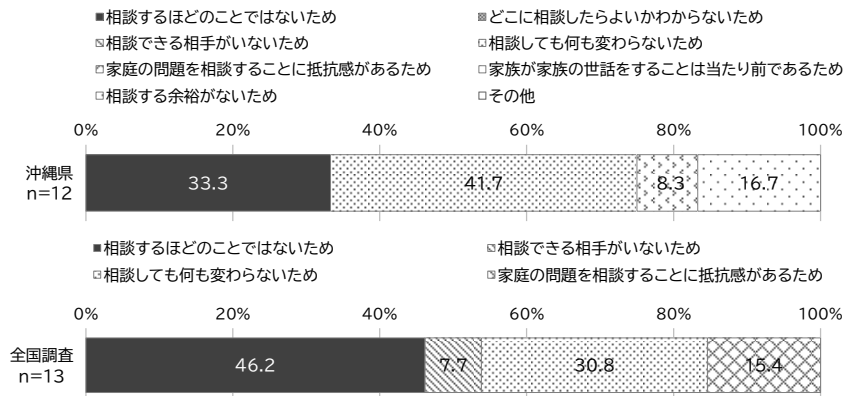
相談した先は、「児童相談所などの子どもに関する行政の相談機関」(40.0%)、「福祉事務所などの社会福祉に関する行政の相談機関」(40.0%)が高く、次いで「学校や教育委員会」(20.0%)、「保健所などの健康・衛生に関する行政の相談機関」(20.0%)となっている。



		回答数	学校や教育委員会 (%)	民生委員・児童委員 (%)	児童相談所などの子どもに関する行政の相談機関 (%)	保健所などの健康・衛生に関する行政の相談機関 (%)	福祉事務所などの社会福祉に関する行政の相談機関 (%)	病院や介護事業所などの医療・介護関係機関 (%)	フリースクール・子ども食堂などの民間団体 (%)	警察 (%)	その他 (%)
全体		5	20.0	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性別	男性	4	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年代	20代	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代	1	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60代以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子どもの有無	いる	3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	いない	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	3	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	かつて、今現在もそうではない	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	わからない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

⑩ 相談したことが「ない」理由

相談したことが「ない」理由は、「相談しても何も変わらないため」(41.7%)が最も高く、次いで「相談するほどのことではないため」(33.3%)、「相談する余裕がないため」(16.7%)となっている。

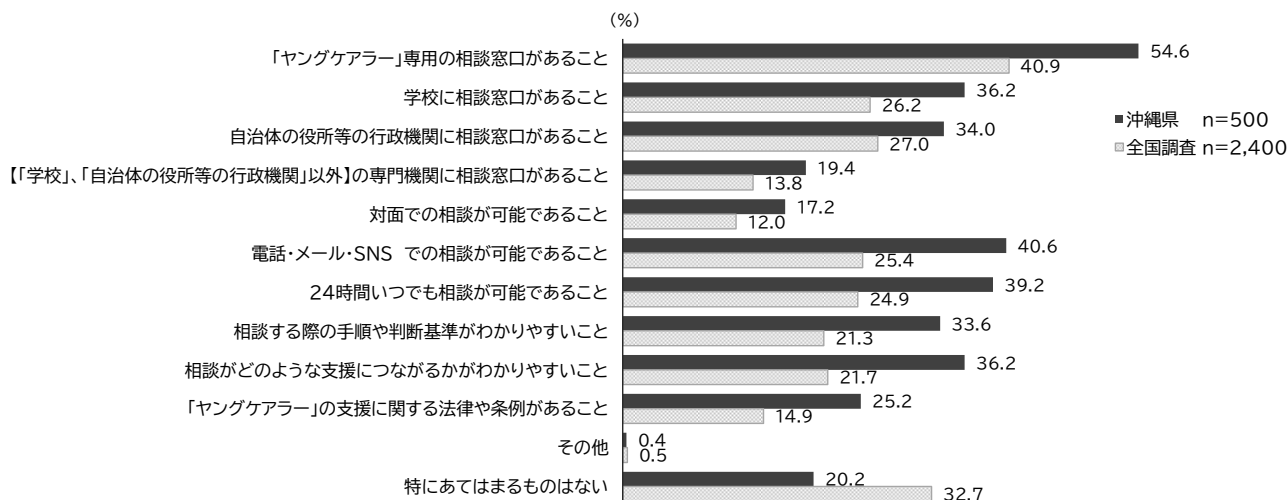


(%)

		回答数	相談するほどのことではないため	どこに相談したらよいかわからないため	相談できる相手がいないため	相談しても何も変わらないため	家庭の問題を相談することに抵抗感があるため	家族が家族の世話をすることは当たり前であるため	相談する余裕がないため	その他
全体		12	33.3	0.0	0.0	41.7	0.0	8.3	16.7	0.0
性別	男性	7	57.1	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0
	女性	5	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0
年代	20代	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	4	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	40代	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50代	3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	60代以上	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
子どもの有無	いる	6	33.3	0.0	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0
	いない	6	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	かつても、今現在もそうではない	6	33.3	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	わからない	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0

⑰ ヤングケアラーについて相談しやすい環境づくり

ヤングケアラーについて相談しやすい環境づくりは、「ヤングケアラー」専用の相談窓口があること(54.6%)が最も高く、次いで「電話・メール・SNSでの相談が可能であること」(40.6%)、「24時間いつでも相談が可能であること」(39.2%)となっている。



		回答数	「ヤングケアラー」専用の相談窓口があること	学校に相談窓口があること	自治体の役所等の行政機関に相談窓口があること	【「学校」、「自治体の役所等の行政機関」以外】の専門機関に相談窓口があること	対面での相談が可能であること	電話・メール・SNSでの相談が可能であること
全体		500	54.6	36.2	34.0	19.4	17.2	40.6
性別	男性	250	50.8	35.2	33.6	19.6	18.0	36.8
	女性	250	58.4	37.2	34.4	19.2	16.4	44.4
年代	20代	100	45.0	34.0	22.0	12.0	15.0	37.0
	30代	100	50.0	36.0	30.0	18.0	22.0	40.0
	40代	100	60.0	39.0	32.0	19.0	12.0	39.0
	50代	100	61.0	36.0	40.0	26.0	19.0	48.0
	60代以上	100	57.0	36.0	46.0	22.0	18.0	39.0
子どもの有無	いる	224	56.3	37.9	36.6	20.1	13.8	38.8
	いない	276	53.3	34.8	31.9	18.8	19.9	42.0
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	9	66.7	33.3	22.2	22.2	44.4	55.6
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	35	45.7	45.7	31.4	28.6	25.7	42.9
	かつても、今現在もそうではない	365	62.2	41.1	39.2	21.1	18.4	45.8
	わからない	91	26.4	13.2	15.4	8.8	6.6	17.6

		回答数	24時間いつでも相談が可能であること	相談する際の手順や判断基準がわかりやすいこと	相談がどのような支援につながるかわかりやすいこと	「ヤングケアラー」の支援に関する法律や条例があること	その他	特にあてはまるものはない
全体		500	39.2	33.6	36.2	25.2	0.4	20.2
性別	男性	250	33.2	27.6	30.0	21.6	0.0	25.6
	女性	250	45.2	39.6	42.4	28.8	0.8	14.8
年代	20代	100	35.0	26.0	35.0	18.0	0.0	25.0
	30代	100	43.0	38.0	35.0	30.0	1.0	19.0
	40代	100	36.0	25.0	29.0	19.0	1.0	21.0
	50代	100	41.0	38.0	37.0	29.0	0.0	16.0
	60代以上	100	41.0	41.0	45.0	30.0	0.0	20.0
子どもの有無	いる	224	38.8	33.9	36.6	25.0	0.4	17.4
	いない	276	39.5	33.3	35.9	25.4	0.4	22.5
ヤングケアラーの自己認識	かつてそうであり、今現在も続いている	9	44.4	33.3	33.3	33.3	11.1	11.1
	かつてはそうであったが、今現在はそうではない	35	45.7	37.1	42.9	28.6	2.9	14.3
	かつても、今現在もそうではない	365	43.8	38.4	41.9	28.2	0.0	12.9
	わからない	91	17.6	13.2	11.0	11.0	0.0	52.7

<親族・家族にヤングケアラーと思われる子どもの有無×相談しやすい環境づくり>

		回答数	「ヤングケアラー」専用の相談窓口があること	学校に相談窓口があること	自治体の役所等の行政機関に相談窓口があること	【「学校」、「自治体の役所等の行政機関」以外】の専門機関に相談窓口があること	対面での相談が可能であること	電話・メール・SNSでの相談が可能であること
親族・家族にヤングケアラーと思われる子どもの有無	いる	18	38.9	44.4	27.8	33.3	27.8	38.9
	いない	387	59.4	37.5	37.7	20.7	17.8	43.4
	わからない	95	37.9	29.5	20.0	11.6	12.6	29.5
		回答数	24時間いつでも相談が可能であること	相談する際の手順や判断基準がわかりやすいこと	相談がどのような支援につながるかわかりやすいこと	「ヤングケアラー」の支援に関する法律や条例があること	その他	特にあてはまるものはない
親族・家族にヤングケアラーと思われる子どもの有無	いる	18	38.9	27.8	38.9	16.7	5.6	11.1
	いない	387	42.9	35.7	37.5	26.4	0.3	17.6
	わからない	95	24.2	26.3	30.5	22.1	0.0	32.6

## 2.自由回答

### (1)テキストマイニングによる共起ネットワーク

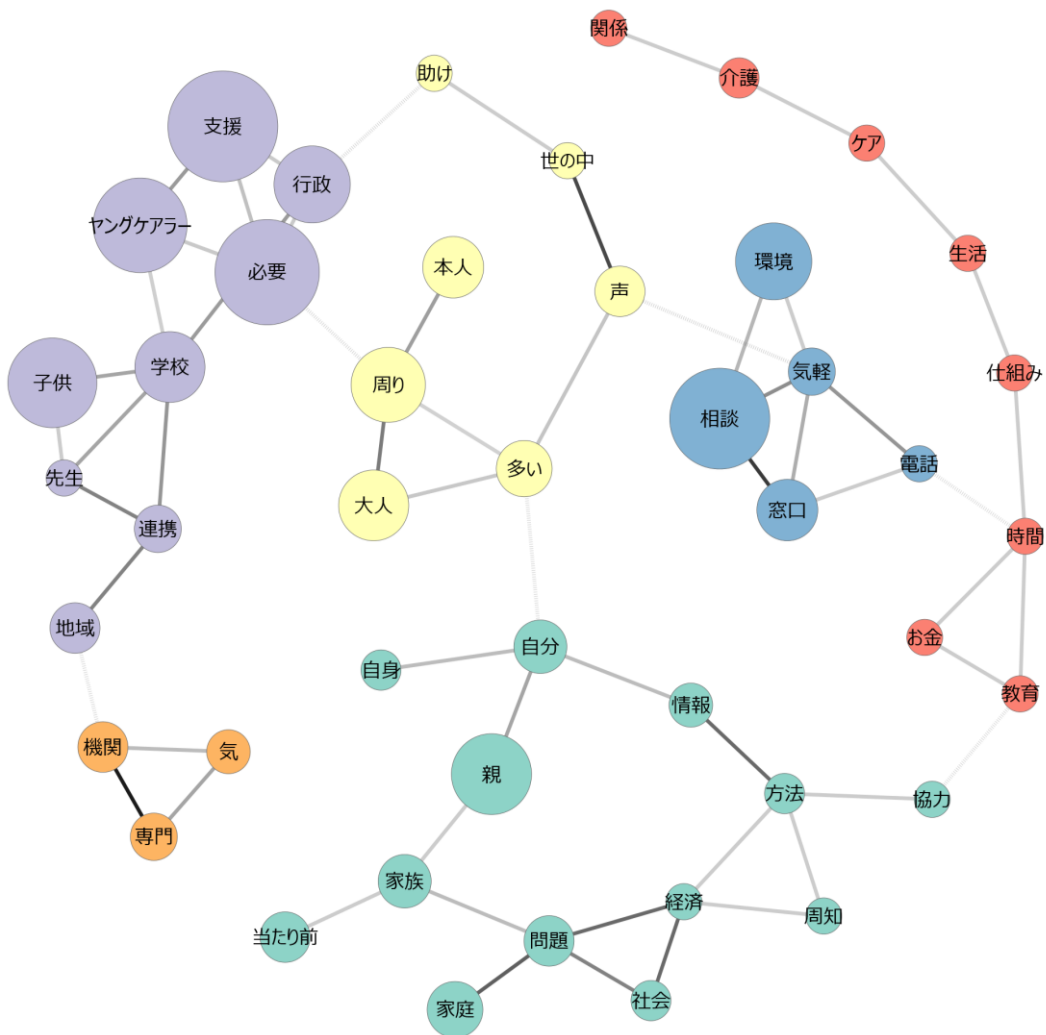
「ヤングケアラーを支援するために必要だと思う事や、こうしてほしいと思う事」について自由意見を求めたところ、多くの自由意見が寄せられた。

単語同士の関連性を出現パターンの類似性を踏まえて、文章中の単語の繋がりを可視化し、必要な支援についてヒントを探すために、下図のようなネットワーク図に示した。

#### 【特徴となるポイント】

- 頻度が高いワードみると、「ヤングケアラー」にとって「必要」なことは「行政」「支援」であり、「学校」との結びつきから、学校と先生、地域との連携を求めていることが推察される。
- 「必要」を起点に、「学校」から「連携」「地域」「機関」「専門」といった関連性から、学校や専門機関、地域との連携によるヤングケアラーの支援ニーズが推察される。
- また、「問題」を起点にみると、「家庭」問題、「社会」問題と捉えるも、「家族」「親」のケアが「当たり前」と捉えていることにも問題とされていることが推察される。

(一般県民:359件)



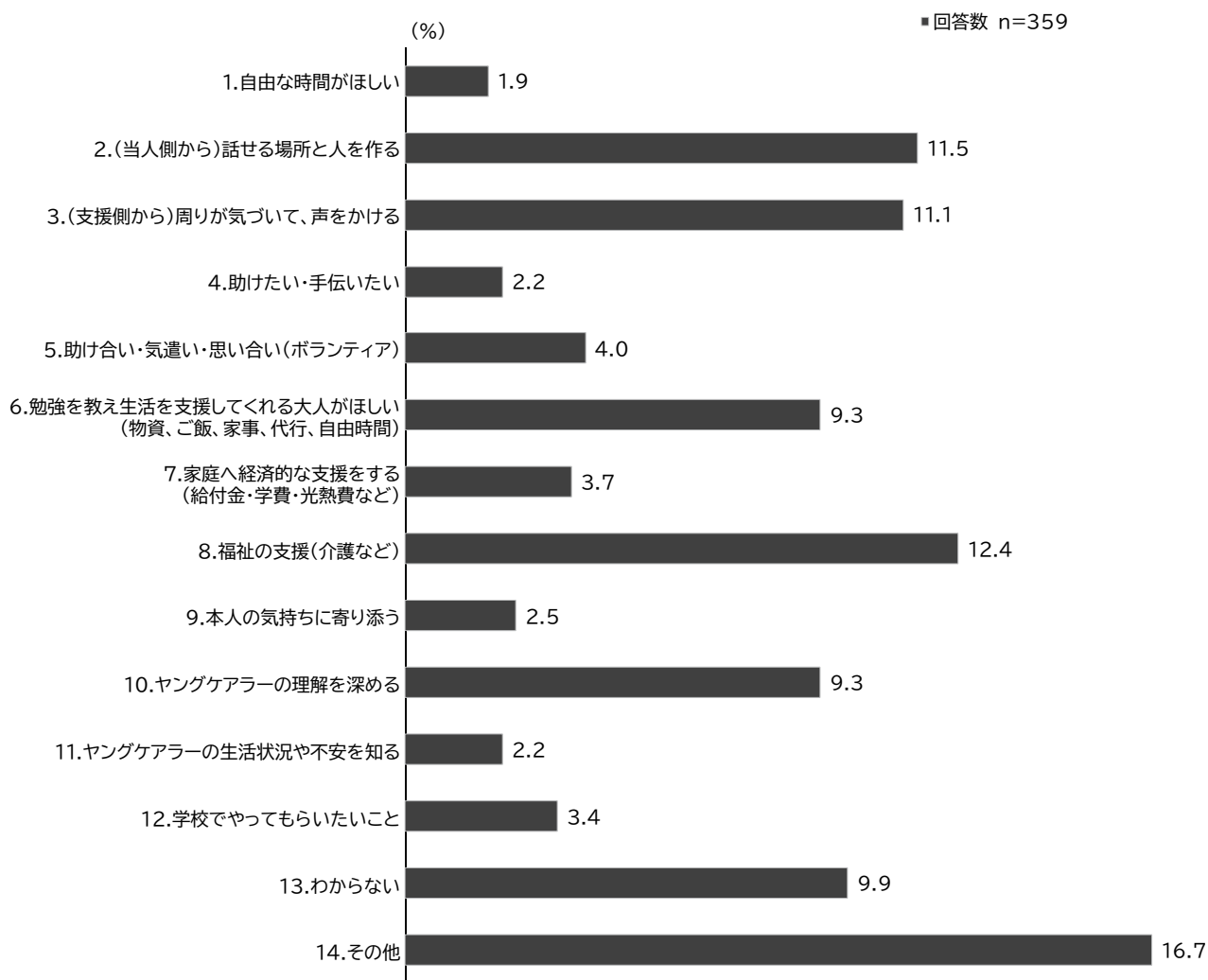
※出現回数の多い語ほど、大きい円で表示  
 ※円の距離が近いほど、その単語同士が近い抽出語彙を示す  
 ※円と円を結ぶ線については、共起の強弱を表し、関連が強い語と語を結ぶほど濃くなる  
 ※色の違いで分類分けをしているが、配色は意味を持たない

## (2)カテゴリー分類分析

### ① カテゴリー分類分析

一般県民で挙げられた359件の自由回答の内容を、14分類に分け、下記グラフの通り、整理・分析を行った。

回答をみると、「14.その他」(16.7%)が最も高く、次いで「8.社会的に支援する(募金・介護・施設・政策など)」(12.4 他%)と続く。



## ② 主な回答例

※「自由回答の内容は、原則として原文のまま掲載しておりますが、誤字脱字については一部変更をしています。

No.	分類	回答内容
1	自由な時間がほしい	友達と遊ぶ事や勉強する事が生活の基盤である時期に親や兄弟の面倒を見る事でその機会を失ってしまう事は本当に可哀想に思う。本人は発信する力が無いように思うので周りが気付いて手を差し伸べてあげられる仕組みが必要と思う。
		ヤングケアラーであるがゆえに学べることもあるだろうが、あまりに時間を割かれると酷なので地域などの力が借りられると良い。  自分のやりたいことや夢を持って毎日、明日はどう生きていけるのか考えながら過ごしていると思います。学校の先生から行政に繋げたくてもスムーズにいかないような話も聞きます。まず、連携が取れてかつ、子供にも不安を取り除けるシステムの構築が必要だと思う。
2	(当人側から)話せる場所と人を作る	本人が入手しやすい情報伝達方法と、相談窓口の利用しやすさ、利用方法。自分が該当すると思っても、なかなか相談のハードルは高いと思う。学校と家庭、両方で本人の目に届く様な情報を出す。
		気づきにくいことも多いので、本人から声をあげられる様に知識や、周りが少しでも気になったときに気軽に相談できる環境がほしい。  親身になって相談を受ける人間性の豊かな人の育成。
3	(支援側から)周りが気づいて、声をかける	本人もよくわからずヤングケアラーになっている子がいると思うので近くの大人がなんらかの動きをしないといけないと思う。
		助けてと言いくいし、助けてもらえんと思っていないし、助けが必要と思っていない。周りの大人が助けるべきなのにみないふりをしている人が多すぎる。世の中が声かけしやすい様になるには行政が改革するべきこと。生きにくい社会から脱却をしなければいけない。  家の手伝いの範囲を超えて、子供の成育を妨げるものだと思う。身近な人が気づいて声をかけることが大事。
4	助けたい・手伝いたい	そういう子供達がいることに気付いていなかったもので、少しでも助けになるようなことをしてあげたい。
		孤立しないよう話せる場所をとにかく確保してほしい。その手助けする協力の仕方も情報も伝えていく方法を知りたい。  過酷な環境なのでなんとかしてあげたらと思う。
5	助け合い・気遣い・思い合い(ボランティア)	周りの人の手助けが必要。
		少しでも負担が軽くなるような制度や、周りに助けてを求めやすい環境をつくる。  地域全体で取り組んで教育委員会や民生員の協力支援を強化してボランティア活動も必要だと思う。募金寄付金等の支援も考慮してほしい。
6	勉強を教え生活を支援してくれる大人がほしい(物資、ご飯、家事、代行)	行政が積極的に支援をし、学業や本来するべきことに集中できる環境を作るべき。  私も含め、私の周りでは親の介護や家事の手伝いは普通にしていたのでそれがヤングケアラーというのなら支援必要ないと思います、でももし家事の手伝いで勉強、学校、遊びが疎かになるのなら考えないといけないと思います。申し訳ないのですが支援の具体的な内容までは思いつきません。
		ヤングケアラーへの学習支援。

No.	分類	回答内容
7	家庭へ経済的な支援をする(給付金・学費・光熱費など)	<p>手厚い支援。金銭面、援助、定期的訪問、心や身体のケア。</p> <p>子供が世話しなくても代わりに世話をしてくれる方や病院、施設に入れたり選択肢ができるように簡単に手続きができるお金の支援が必要だと思う。</p> <p>現実には施設や病院でケアする方が良くもちろん補助金があればヘルパーでもお願い出来れば子供も安心して学校生活もできる。</p>
8	福祉の支援(介護など)	<p>どうしても、家族内、家庭内で問題を処理しようとする傾向があり、またこれが問題であり解決しなければ行けない事柄であるという認識が見られない場合があるので、外部の大人がそれに気がついた時には相談できる専門の機関があると良いと思う。</p> <p>普通の子のように当たり前前に学校に通えて、勉学もできて進学もできること。そのためには学校や行政が相談しやすい環境を作ったり、スピーディーに動ける体制を整えておくこと。</p> <p>子ども自身は入手できる情報が少なく、自分からは発信できないので、定期的に親と連絡を取ってみて状況を知るなど行政側からの歩み寄りが必要だと思う。</p>
9	本人の気持ちに寄り添う	<p>行政機関で、把握する部署があり、子供達に寄り添う事が望ましい。</p> <p>家族に遠慮や、他人に知られたくないと考えている子がいるかもしれないし、気軽に相談や話せる場を、設置する事が急務と思われる。</p> <p>いろんなことを抱え込んで思うので、とにかくまずは話を聞いてあげることが大切だと思う。</p>
10	ヤングケアラーの理解を深める	<p>友人は、小さい頃からそういった環境が当たり前だと思っていたらしく、辛いつて言えなかったと言っていた。どこまでいけばヤングケアラーで、その行動のどの範囲が行政や支援で補えるのか、というのをパンフレットなどで分かりやすくして学校などに置くと助けを求めてもいいんだ、と思えるきっかけになりそう。</p> <p>本当に必要な人へ支援先が周知されていない気がする。</p> <p>私自身も初めて聞いた言葉なので、もっと周知されるようにした方が今後の支援に繋がると思う。</p>
11	ヤングケアラーの生活状況や不安を知る	<p>当事者にしかわからない事を情報共有する仕組みが必要だと思う。</p> <p>細かな家庭環境の状況を把握するための調査を行う。</p> <p>この事について話せる相手が居だけでも全然違うんだという事を理解しておくだけでも状況は変わると思う。</p>
12	学校にやってもらいたいこと	<p>それぞれの学校に相談にのってくれる専門の方を増やして、子供の様子を毎日見ている先生との連携をはかる。不登校の生徒なども専門の先生と一緒にになって様子を定期的にみていくなど。</p> <p>学校と自治体など関係機関が連携して支援を行う。</p> <p>教師等、普段身近にいる人が気づいて相談、支援方法を知らせるべき。大人がプライバシーばかり気にしすぎて無関心になってはいけない。</p>
14	その他	<p>親子だからといって、子供に甘えたり、逆に成人しても親に依存したりなど家族間の自立が困難な事例を聞かされ悲しくなる。</p> <p>ヤングケアラーの存在の根底にはたいてい、家庭の貧困問題が介在していると思う。誰もが経済的自立ができる社会をつくっていくことが重要ではないか。</p> <p>子供が本来受けられるべき平等な教育も、満足に受けられない環境にあり、心身共に子供らしさを奪う環境にあると思う。</p>